<b>■ サ木</b> -	コード	560			課コード	1703		会計種別	一般会計			予算	の種類	■政策	■経常	□なし
4 🖶	サの恒亜 (DI AN)															
1. 爭	業の概要(PLAN)		基本事業	ファミリ-	ーサポートセンタ-	一事業の推進			実施計画へ	σ I						
		①事業名			ーサポートセンター				一		●有○無		②部課名	子ども部・	保育課	
		③事業主体 ⑤事業期間	●市	Oそのff	也 (			)	④対象地区	□我務	子	□湖北 3 人	□新木	□布佐	●全市	
(1)事業相	既要	⑦事業費				~			⑥担当職員数	(当 初)		13,780 千円	(換算人数 (うち人件費		1,780 千円)	
		(人件費含む)	総事業費			0 千円			当該(開始):	(変更後)		千円	(うち人件費		千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策 コード		33102	重点プロジェ への位置つ		重点 4	基本計画地I 計画への位置		○有 ●無		部門別計画への 位置づけ	(計画名)	子ども総合計画	・健康福祉総合
(2)目的		施策目的・									見援助を行う仕組 <i>み</i>	を市が備える	ことで、子どもを	持つ人が安心し	て子育てできる	環境を整備する
(2) 🖽 🗓		展開方向	子育て支援	事業の充実	実、市民への啓発、	の建病を促進しまり。また、 <u>子育てサークルなどによる</u> てを手助けして欲しい者(利	る自主的な活動の	促進など、家庭で孤立	L		こ対して利用会員の	) 数 が 冬 く (1 さ	(12) 埋仕会員を	- 増わす心亜が抜	ころ そのため	広報 ポスター
			供会員)の	仲介役とな	なって、会員の育り	見互助活動が円滑に行われる 営化制度で採用された事業者	るよう調整し、支	援する。		やホーム	ページ等による募集 のつどいを定期的に	や会員募集の	説明会等を積極的	に行う。	,	ム状、ホスク
(3)事業原	内容	内 容	年齢を18歳	までに拡え	大」「近隣市町から	らの会員受け入れ」「障害リ 「目24時間以上を満たす提供	見の援助活動の受	け入れ」「病児病後児	の 執行計画		供会員、利用会員、					
(0) 4 %(1	,,,		より利用し	.やすく安全	全に活動できる環境	竟の整備を行った。平成27年 託。平成30年度に2度目のこ	手度にプロポーザ <i>。</i>	ルを実施し平成28年度	か 在	提供・両	方会員数				想定值	62
			度までの3年	年間新たな		。令和3年度に3度目のプロ								単位	人実績値	
(4)達成	目標(期待する成果)	11 # A B A W L + 1			達成目標	票(期待する成果)			指標種類	提供・両	+ A = *	指 標		単位	(5) 現況値	(6)目標値
当該年		提供会員の拡大を 提供会員の拡大を 提供会員の拡大を							間接	提供・両					57	
	4年度	提供会員の拡大を							間接	提供・両				<u>۸</u>		62
令和	5年度	ILINA SE VIANCE		7781-122	, 00				間接	3277				\		62
(7)事業3	<b>尾施上の課題と対応</b>								代替案検	i <del>d</del>	○有 ●無					
		-L	令和 24	年度		Table 1	令和 3年度		-L:		令和 4年度		-L:	令和	15年度	
		策 策 運営費委託料 (	内容		金額(千円)	政 策 運営費委託料(補助対		予算額(千円) 決算 11,700	策	内営費委託料(補	容	金額(千)	策:	内 容託料(補助対象		金額(千円)
		ほろ貝女に行う		大陆小車業		【1号補正】 新型コロナウイルス感		11,700	1	当县安配村(開	<b>列</b> (列(新)	11,	/00 建四贝多	: a L A + ( THI B) J > 1 3	κ)	11, 700
		**: *********************************				子ども・子育て支援交	付金	300								
		を図る事業(1	施設)			* 滋来加入防止对束に保	(る又版 (「旭設)	300								
	実施内容	│ ・新型コロナウ │ ・休業時利用支援			5 304											
(8)施行	費 用															
	7 60 (34 60) 47				40.504			10.000				- 11	700			44.700
	予算(決算)額 国庫支出金	補助率	計	33 %	12, 584 2, 948		33 %	12, 000 2, 786		<u>合</u> 助率	33 %	2,	700 補助率	合 計	33 %	11, 700 2, 586
(9)財源原	県支出金 起債	補助率 充当率		33 % 0 %	2, 448	補助率 充当率	33 % 0 %	2, 686		助率 当率	33 % 0 %		586 補助率 0 充当率		33 % 0 %	2, 586
(0) 141 1111	一般財源 その他の財源	□特会 □受益	立 金基□	その他	7, 188		金 口その他	6, 528		□特会 □受益[	□基金 □その他			□受益 □基金	: □その他	6, 528 0
(10) 人件	換算人数(人) 正職員人件費				0. 2 1, 740			0. 2 1, 780					0. 2 780			0. 2 1, 780
	鳴託職員報酬額 臨時職員賃金額				0			0					0			0
(11)単位			231. 03千月	———— 円/人	14, 324	222.	26千円/人	13, 780				13,	480			13, 480
	業費/活動結果指標) 業の評価 (DO+CHECK	) )														
	評価項目				事前					事後	評 価(評価結果	具に応じ、改善	条検討(拡充も含	む))		改善検討
	評価項目				近に頼れる人がいた	ないなど、地域の子育て機能			〇①事前確認での ○②事前確認での	想定どおり		具に応じ、改善	案検討(拡充も含	(む))		改善検討
	事業が今必要である理由・	家庭を中心にファ 、今後も事業を実施	ミリーサポー 施していく必	-トセンタ- 〉要がある。	近に頼れる人がいた 一の利用者数は微り 。また障害児や病り	ないなど、地域の子育て機能 曽している。子ども子育で5 見病後児についても、日頃が	支援交付金の対象 から子どもと親し	事業となっており みのある地域の人	○②事前確認での	)想定どおり )想定どおりでな	かった		案検討(拡充も含	きむ))		O要
		家庭を中心にファ 、今後も事業を実施	ミリーサポー 施していく必	-トセンタ- 〉要がある。	近に頼れる人がいた 一の利用者数は微り 。また障害児や病り	ないなど、地域の子育て機能 増している。子ども子育て5	支援交付金の対象 から子どもと親し	事業となっており みのある地域の人	○②事前確認での	)想定どおり )想定どおりでな			案検討(拡充も含	(t))		
1	事業が今必要である理由・	家庭を中心にファミ、今後も事業を実施による預かりや送途のでは、N	ミリーサポー 施していく必 迎を依頼でき PO、市民E	- トセンタ- シ要がある。 - る体制を 団体等では	近に頼れる人がいたの利用者数は微す。また障害児や病」 を備することは重要	ないなど、地域の子育て機能 曽している。子ども子育で5 見病後児についても、日頃が	支援交付金の対象 から子どもと親し	事業となっており ( ) みのある地域の人	○②事前確認での 想定どおりとし □①民間企業、N	想定どおりでな 想定どおりでな た理由/想定どま	かった らりでなかった原因。 等では実施できなか	>	案検討(拡充も含 施の具体的な内容		<b>=</b> >	O要
必必	事業が今必要である理由・	家庭を中心にファ 、今後も事業を実 による預かりや送 の①民間企業、N (理由) 口法令等	ミリーサポー 施していく必 迎を依頼でき PO、市民E	- トセンター ・ 要がある。 ・ る体制を引 ・ ることが ・ ることが	近に頼れる人がいたの利用者数は微す。また障害児や病」 を備することは重要	ないなど、地域の子育て機能 増している。子ども子育で3 見病後児についても、日頃点 要であるため、引き続き対応	支援交付金の対象 から子どもと親し	事業となっており ( ) 外のある地域の人 く	D②事前確認での 想定どおりとし	想定どおり 想定どおりでな た理由/想定どよ ト理由/想定どよ	かった らりでなかった原因: 等では実施できなか 性がなかった	>			a>	O要
必 要 性 (2) ī	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	家庭を中心にファ 、今後も事業を実施 による預かりや送 〇①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主任	ミリーサポー 施していく必 型を依頼でき PO、市民にで市が実施す 本が市しかな	- トセンタ- 3要がある。 - る体制を引 団体等では - ることがない	近に頼れる人がいか 一の利用者数は微り 。また障害児や病り 整備することは重重 に実施できない 定められている	ないなど、地域の子育て機能 増している。子ども子育で3 見病後児についても、日頃点 要であるため、引き続き対応	支援交付金の対象 から子どもと親し	事業となっており ( )	②事前確認での 想定どおりとし 団①民間企業、N コ②市が主導でと 促進された	想定どおり 想定どおりでな た理由/想定どお IPO、市民団体 めなければ実 なったことで市 で策・施策の目標	かった らりでなかった原因: 等では実施できなか 性がなかった	>			a>	O要
必 要 性 (2)で	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	家庭を中心にファ 、今後も事業を実計 による預かりや送。 ○①民間企業、N (理由)□提供主付 □その他 ●②自治体である (理由)■市が主述	ミリーサポールできた。 中のでは頼で、実しい 中のでするが、ままれています。 ででするが、ままれています。 ででするが、ままれています。 では、ままれていまままままままままままままままままままままままままままままままままま	- トセンター な要がある。 る体制を引 団体等では こることがない べきである ことにより	近に頼れる人がいが一の利用者数は微はの利用者数は微は。また障害児や病は整備することは重要を変更がある。 また できない できない できない できない できない がんしゅう アンダイ アンダイ アンダイ アンダイ アンダイ アンダイ アンダイ アンダイ	ないなど、地域の子育て機 増している。子ども子育で3 見病後児についても、日頃が 要であるため、引き続き対応 <その他の内容>	支援交付金の対象 から子どもと親し	事業となっており ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	②事前確認での 想定どおりとし ③1①民間企業、	想定どおり 想定どおりでな た理由/想定どよ PO、市民団体 めなければ実 かなったことで 、 、 、 施策の目標 が確保された	かった  らりでなかった原因  等では実施できなか 性がなかった 民へ普及が一層  の実現に貢献した	>			a>	〇要 〇不要
必 要 性 (2)で	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	家庭を中心にファ、今後も事業を実 による預かりや送が ○①民間企業、N (理由) □法供供他 ●②自治体である。 (理由) ■市が実 サービ	ミリーサいで 地位を 中の ですが ですが でもが でもが でもが でも でも でも でも でも でも でも でも でも でも	- トセンター 3 要な は 等と が が で よ に よ に よ に よ に よ に よ に よ こ る し こ る し こ る し こ る し こ る し こ る し こ る し こ る し か と こ も に よ に よ し こ る し こ も に し こ る こ る	近に頼れる人がいかの利用者数は微りの利用者数は微り。また障害児や病」を備することは重動 実施できない。 定められている	ないなど、地域の子育て機 増している。子ども子育で3 見病後児についても、日頃が 要であるため、引き続き対応 <その他の内容>	支援交付金の対象 から子どもと親し	事業となっており ( ) かのある地域の人 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	②事前確認での 想定どおりとし ①良間企業。で進 ②市が主導役と 促進さ援が起 ③サービスの安	想定どおり 想定どおりでな た理由/想定どよ PO、市民団体 めなければ実 かなったことで 、 、 、 施策の目標 が確保された	かった  らりでなかった原因  等では実施できなか 性がなかった 民へ普及が一層  の実現に貢献した	>			#>	O要 〇不要
必 要 性 (2)で	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	家庭を中心にファ、今後も事業を実 による預かりや送が ○①民間企業、N (理由) □法供供他 ●②自治体である。 (理由) ■市が実 サービ	ミルウン Pri・かが進程にこれです。 アですがが進程にこれでするすれた。 アですがが進程にこれでするすれた。 アですががあるするである。 アですががかれば、 でいがするするは、 でいがするするは、 でいがするするは、 でいがする。	- トセンター 3 要な は 等と が が で よ に よ に よ に よ に よ に よ に よ こ る し こ る し こ る し こ る し こ る し こ る し こ る し こ る し か と こ も に よ に よ し こ る し こ も に し こ る こ る	近に頼れる人がいかの利用者数は微り、また障害児や病児を備することは重要を実施できない。 定実施できない。 定数られている を強くしている。 実効性が得られるり、良質で安定した。	ないなど、地域の子育て機 増している。子ども子育で3 見病後児についても、日頃が 要であるため、引き続き対応 <その他の内容>	支援交付金の対象 から子どもと親し	事業となっており ( ) かのある地域の人 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	②事前確認での 想定どおりとし ②1の上間企業、 ②2の主が主導導役と 促進さ援が超 3のサービスの安 3のサービスの安 3のチの他	想定どおり 想定どおりでな た理由/想定どよ PO、市民団体 めなければ実 かなったことで 、 、 、 施策の目標 が確保された	かった  らりでなかった原因  等では実施できなか 性がなかった 民へ普及が一層  の実現に貢献した	>			<b>3</b> >	O要 〇不要
必 要 性 (2)で	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	家庭を中心にファ、 今後も事業を実実による預かりや送送 ○①民間企業、N (理由) □は法令主に □では、1 □である (理由) ■市がまままでは、1 □である主までは、1 □である主までは、1 □である主までは、1 □である主までは、1 □である主までは、1 □である主までは、1 □である主までは、1 □である主までは、1 □である主までは、1 □には、	ミルウン Pri・かが進程にこれです。 アですがが進程にこれでするすれた。 アですがが進程にこれでするすれた。 アですががあるするである。 アですががかれば、 でいがするするは、 でいがするするは、 でいがするするは、 でいがする。	- トセンター ・ 大変がある。 ・ る体制を引 であった。 ・ でありまり。 ・ とことにとにといる。 ・ より政策	近に頼れる人がいかの利用者数は微り、また障害児や病児を備することは重要を実施できない。 定実施できない。 定数られている を強くしている。 実効性が得られるり、良質で安定した。	ないなど、地域の子育て機能増している。子ども子育で3 見病後児についても、日頃が要であるため、引き続き対応 <その他の内容>	支援交付金の対象 から子どもと親し。 むしていく。	事業となっており ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	②事前確認での 想定どおりとし ②東前確認での 型では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	想定どおり 想定どおりでな た理由/想定どま 「PO、市民団体 めなければ実効 なったことで市 策・施策の目標 が確保された 定供給基盤が確	かった らりでなかった原因 等では実施できなか 性がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 保された	> へった   <市実	施の具体的な内容			O要 〇不要
必 要 性 (2) i	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	家庭を中心にファ、今後も事業を実施による預かりや送送のでは、   ○①民間企業、   ○①民間企業、   ○②日は、   ○②日は、   ○②日は、   ○②日は、   ○○のでは、   ○○のでは	ミ 中	- ト要る 体 ない べとこるよ め 内有有 が ない	近に頼れる人がいかの利用者数は微り、また障害児や病児を備することは重要を実施できない。 定実施できない。 定数られている を強くしている。 実効性が得られるり、良質で安定した。	ないなど、地域の子育て機増している。子ども子育で3見病後児についても、日頃次要であるため、引き続き対応  <その他の内容>  <その他の内容>	支援交付金の対象 から子どもと親し。 むしていく。	事業となっており ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	②事前確認での 想定どおりとし ②東前確認での 型では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	想定どおりでなた理由/想定どよりでなた理由/想定どよりでなた理由/想定どよりでないれればとりないければといっては、策・施策の目標が確保された。で定供給基盤が確・協働の具体的	かった らりでなかった原因 等では実施できなか 性がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 保された	> かった   <市実   O①ii   O②ii	施の具体的な内容 参加・ 当初期待した以上 当初期待したとお	ド・必要性の理d 協働の程度・内		O要 〇不要
必 要 性 (2) デ (2) #	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) わが実施する必要性は あるか? 市実施の必要性)	家庭を中心にファ、今後も事業を実施による預かりや送送の①良間企業、N(理由)□提供の他  ●②自治体である(理由)■市がが実施が、1である主義である。 「は、1のでは、1のでは、1のでは、1のでは、1のでは、1のでは、1のでは、1ので	ミ施里 P 市市市 が推進機配こる ・・ 参参参 キーホーボー です が か す で ・	- ト要る 体	近に頼れる人がいが一の利用者数は微地の利用者数は微地のまた障害児やは重いまたできない。 実施できないる まない できない おり は できない できない できない できない できない できない できない できない	ないなど、地域の子育て機能増している。子ども子育でで見病後児についても、日頃次要であるため、引き続き対応  《その他の内容》  大表の他の内容》	支援交付金の対象 から子どもと親し。 むしていく。	事業となっており ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	②事前確認での 想定どおりとし ②東前確認での 型では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	想定どおりでなた理由/想定どよりでなた理由/想定どよりでなた理由/想定どよりでないれればとりないければといっては、策・施策の目標が確保された。で定供給基盤が確・協働の具体的	かった らりでなかった原因 等では実施できなか 性がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 保された	> へった	施の具体的な内容 参加・ 当初期待した以上 当初期待したとお 当初の期待以下	3・必要性の理由 協働の程度・内	容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
必 要 性 (2) 7 (2) (2) (2) (2) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	家庭を中心に変をできます。 「はよる預かりや送」  「理由」 「はな法をできます。 「は、一では、一では、一では、一でです。 「は、一では、一では、一でです。」 「は、一では、一では、一でです。」 「は、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一では、一で	E he	- ト要る 体	近に頼れる人がいが一の利用者数は微地の利用者数は微地のまた障害児やは重いまたできない。 実施できないる まない できない おり は できない できない できない できない できない できない できない できない	ないなど、地域の子育て機能増している。子ども子育でで見病後児についても、日頃次要であるため、引き続き対応  《その他の内容》  大表の他の内容》	支援交付金の対象 から子どもと親し。 むしていく。	事業となっており ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	②事前確認での 想定どおりとし ②事前確認での 型②市が発生では ②市が発生の支援が必要である。 ②・サービスの安 ③・サービスの安 一・ディー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	想定どおりでなた理由/想定どよりでなた理由/想定どよりでなた理由/想定どよりでないれればとりないければといっては、策・施策の目標が確保された。で定供給基盤が確・協働の具体的	かった らりでなかった原因 等では実施できなか 性がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 保された	> へった	施の具体的な内容 参加・ 当初期待した以上 当初期待したとお	3・必要性の理由 協働の程度・内	容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
必 要 性 (2) 7 (2) (2) (2) (2) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	事業が今必要である理由・	家庭を中心事業と受送。  〇①民間企業を実施による預かりや送送。  〇①民間企業、等による預かりで業には、大学を発生をできた。  ●②自治量では提供のでする。  「理由」のでは、大学を表示をは、大学を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	E he	- ト要る 体	近に頼れる人がいが一の利用者数は微地の利用者数は微地のまた障害児やは重いまたできない。 実施できないる まない できない おり は できない できない できない できない できない できない できない できない	ないなど、地域の子育て機能増している。子ども子育でで見病後児についても、日頃次要であるため、引き続き対応  《その他の内容》  大表の他の内容》	支援交付金の対象 から子どもと親し。 むしていく。	事業となっており ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	②事前確認での 想定どおりとし ②事前確認での 型②市が発生では ②市が発生の支援が必要である。 ②・サービスの安 ③・サービスの安 一・ディー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	想定どおりでなた理由/想定どよりでなた理由/想定どよりでなた理由/想定どよりでないれればとりないければといっては、策・施策の目標が確保された。で定供給基盤が確・協働の具体的	かった らりでなかった原因 等では実施できなか 性がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 保された	> へった	施の具体的な内容 参加・ 当初期待した以上 当初期待したとお 当初の期待以下	3・必要性の理由 協働の程度・内	容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
必 要 性 (2) デ (2) デ (2) デ (2) ***	事業が今必要である理由・	家庭を中心に業を突にしている。  ②①民間の業を実による預かりや送。  ③①民間の単一のでは提供ののある。 (理由) □ は提供ののある。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	E 施印 P で本 市事をス製図 中で本 市でよがすら ・ 参参をと実 に を で 大 で 大 で 大 で 大 で 大 の の が が が が が が が が が の が の が が が が が が が が の が の が の が の が の が の が の が の が の が の が の が の が の が の が の が の が の の の の の の の の の の の の の	- ト要る 体	近に頼れる人がいが一の利用者数は微地の利用者数は微地のまた障害児やは重いまたできない。 実施できないる まない できない おり は できない できない できない できない できない できない できない できない	ないなど、地域の子育て機能   増している。子ども子育する 見病後児についても、日頃気要であるため、引き続き対応 <その他の内容>	を援交付金の対象 から子どもと親し。 なむしていく。	事業となっており ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	②事前確認での 想定どおりとし ②東前確認での 想定どおりとし ②では、 ②では、 ②では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	想定どおりでなた理由/想定どおりでなた理由/想定とおりでなた理由/想定とおりでなた理由/想定とおりでなた。 中のない はい	かった らりでなかった原因 等では実施できなか 性がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 保された な内容(又は今後、 合にはその内容)	> へった	施の具体的な内容 参加・ 当初期待した以上 当初期待したとお 当初の期待以下	は働の程度・内 り 理由/期待以T	容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
必 要 性 (2) デ (2) #	事業が今必要である理由・	家庭を中心事業や学送。  〇①民間企業や学生のでは、一次では、一次のでは、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次	E 施印 P で本 T 市事を 大学で 大学で 大学で 大学で 大学で 大学で 大学で 大学で	- ト要る 体	近に頼れる人がいが一の利用者数は微地の利用者数は微地のまた障害児やは重いまたできない。 実施できないる まない できない おり は できない できない できない できない できない できない できない できない	ないなど、地域の子育て機能   増している。子ども子育する 見病後児についても、日頃気要であるため、引き続き対応 <その他の内容>	支援交付金の対象 から子どもと親し。 むしていく。	事業となっており ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	②事前確認での 想定どおりとし ②東前確認での 想定どおりとし ②では、 ②では、 ②では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	想定どおりでなた理由/想定どよりでなた理由/想定どよりでなた理由/想定どよりでないれればとりないければといっては、策・施策の目標が確保された。で定供給基盤が確・協働の具体的	かった らりでなかった原因 等では実施できなか 性がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 保された な内容(又は今後、 合にはその内容)	> へのた	参加・ 当初期待した以上 当初期待したとお 当初の期待以下 こした以上となった	3・必要性の理由 協働の程度・内	容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
必 要 性	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	家庭を後も新りや送送。  〇①民間企業を受送。 〇①民間企業を会主のでは、 「はないでは、 「はないではないではないでは、 「はないではないではないではないではないではないではないではないではないではないで	E 施型 P で本 市 市 市 が 進 提保る れ サい頼 で 下 東 し 推 め 供証 こる ・ 市 市 市 な 事 で よ で まし で も す な す こるれに 像 画画画連施 している してい	- ト要る 体	近に頼れる人がいが一の利用者数は微地の利用者数は微地のまた障害児やは重いまたできない。 実施できないる まない できない おり は できない できない できない できない できない できない できない できない	ないなど、地域の子育て機能   増している。子ども子育する 見病後児についても、日頃気要であるため、引き続き対応 <その他の内容>	を援交付金の対象 から子どもと親し。 なむしていく。	事業となっており ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	②事前確認での 想定どおりとし ②東前確認での 想定どおりとし ②では、 ②では、 ②では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	想定どおりでなた理由/想定どおりでなた理由/想定とおりでなた理由/想定とおりでなた理由/想定とおりでなた。 中のない はい	かった らりでなかった原因 等では実施できなか 性がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 保された な内容(又は今後、 合にはその内容)	> へのた	施の具体的な内容 参加・ 当初期待した以上 当初期待したとお 当初の期待以下	協働の程度・内 リ 理由/期待以T	容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
必要性       参加・協働の工夫       環境へ         の工夫       環境へ	事業が今必要である理由・	家庭今後も新かりで素さい。  ○① 民間 □□ □□ 企業令後も不可が、 ○② □ 民間 □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□	E 施印     Pで本       市原金     大ので       中で本     市原本       市市市市な事     市市市な事       市東し     推め供証こる       おります     中でいいいます       市市市な事     市のでいいいます       市域     市場では       市市市市な事     市のでいいます       市のです     市のです       市市市市な事     市のでいいます       市市市市な事     市のでいいます       市のです     市のです       市市市市な事     市のでいいます       市市市な事     市のでいます       市市市な事     市のでいます       市市市市な事     市のでき       市市市な事     市のでき       市市市な事     市のでき       市のでき     市のでき       市のでき     市の市市な事       市のでき     市のでき       市のでき     市のでき <t< td=""><td>- ト要る は が とこるよ 助 有有有携 でが</td><td>近に頼れる人がいが一の利用者数は微地の利用者数は微地のまた障害児やは重いまたできない。 実施できないる まない できない おり は できない できない できない できない できない できない できない できない</td><td>ないなど、地域の子育て機能   増している。子ども子育する 見病後児についても、日頃気要であるため、引き続き対応 &lt;その他の内容&gt;</td><td>を援交付金の対象 から子どもと親し。 なむしていく。</td><td>事業となっており ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (</td><td>②事前確認での 想定どおりとし ②東前確認での 想定どおりとし ②では、 ②では、 ②では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、</td><td>想定どおりでなた理由/想定どおりでなた理由/想定とおりでなた理由/想定とおりでなた理由/想定とおりでなた。 中のない はい はい</td><td>かった らりでなかった原因 等では実施できなか 性がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 保された な内容(又は今後、 合にはその内容)</td><td>&gt;</td><td>施の具体的な内容 参加・ 当初期待した以上 当初の期待したとお 当初の期待したとお にした以上となった</td><td>は働の程度・内 り 理由/期待以T 環境への配慮</td><td>容</td><td>○</td></t<>	- ト要る は が とこるよ 助 有有有携 でが	近に頼れる人がいが一の利用者数は微地の利用者数は微地のまた障害児やは重いまたできない。 実施できないる まない できない おり は できない できない できない できない できない できない できない できない	ないなど、地域の子育て機能   増している。子ども子育する 見病後児についても、日頃気要であるため、引き続き対応 <その他の内容>	を援交付金の対象 から子どもと親し。 なむしていく。	事業となっており ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	②事前確認での 想定どおりとし ②東前確認での 想定どおりとし ②では、 ②では、 ②では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	想定どおりでなた理由/想定どおりでなた理由/想定とおりでなた理由/想定とおりでなた理由/想定とおりでなた。 中のない はい	かった らりでなかった原因 等では実施できなか 性がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 保された な内容(又は今後、 合にはその内容)	>	施の具体的な内容 参加・ 当初期待した以上 当初の期待したとお 当初の期待したとお にした以上となった	は働の程度・内 り 理由/期待以T 環境への配慮	容	○
必 要 性	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) たが実施する必要性は あるか? 市実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? 引づくり)	家庭今後も新かりで素が、「今年主他」  ○① 民間 □□ □ ○ ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②	E 施印     Pで本       市原金     大ので       中で本     市原本       市市市市な事     市市市な事       市東し     推め供証こる       おります     中でいいいます       市市市な事     市のでいいいます       市域     市場では       市市市市な事     市のでいいます       市のです     市のです       市市市市な事     市のでいいます       市市市市な事     市のでいいます       市のです     市のです       市市市市な事     市のでいいます       市市市な事     市のでいます       市市市な事     市のでいます       市市市市な事     市のでき       市市市な事     市のでき       市市市な事     市のでき       市のでき     市のでき       市のでき     市の市市な事       市のでき     市のでき       市のでき     市のでき <t< th=""><th>- ト要る は が とこるよ 助 有有有携 でが</th><th>近に頼れる人がいが一の利用者数は微地の利用者数は微地のまた障害児やは重いまたできない。 実施できないる まない できない おり は できない できない できない できない できない できない できない できない</th><th>ないなど、地域の子育て機能   増している。子ども子育する 見病後児についても、日頃気要であるため、引き続き対応 &lt;その他の内容&gt;</th><th>を援交付金の対象 から子どもと親し。 なむしていく。</th><th>事業となっており ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (</th><th>②事前確認での 想定どおりとし ②東前確認での 想定どおりとし ②では、 ②では、 ②では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、</th><th>想定どおりでなた理由/想定どおりでなた理由/想定とおりでなた理由/想定とおりでなた理由/想定とおりでなた。 中のない はい はい</th><th>かった らりでなかった原因 等では実施できなか 性がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 保された な内容(又は今後、 合にはその内容)</th><th>&gt;</th><th>施の具体的な内容 参加・ 当初期待した以上 当初期待した以上 当初の期待したとお 当初の期待したと いことなった</th><th>は働の程度・内 り 理由/期待以T 環境への配慮</th><th>容</th><th>○要の不要           ○の要要要           ○の不要要</th></t<>	- ト要る は が とこるよ 助 有有有携 でが	近に頼れる人がいが一の利用者数は微地の利用者数は微地のまた障害児やは重いまたできない。 実施できないる まない できない おり は できない できない できない できない できない できない できない できない	ないなど、地域の子育て機能   増している。子ども子育する 見病後児についても、日頃気要であるため、引き続き対応 <その他の内容>	を援交付金の対象 から子どもと親し。 なむしていく。	事業となっており ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	②事前確認での 想定どおりとし ②東前確認での 想定どおりとし ②では、 ②では、 ②では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	想定どおりでなた理由/想定どおりでなた理由/想定とおりでなた理由/想定とおりでなた理由/想定とおりでなた。 中のない はい	かった らりでなかった原因 等では実施できなか 性がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 保された な内容(又は今後、 合にはその内容)	>	施の具体的な内容 参加・ 当初期待した以上 当初期待した以上 当初の期待したとお 当初の期待したと いことなった	は働の程度・内 り 理由/期待以T 環境への配慮	容	○要の不要           ○の要要要           ○の不要要
必 要 性	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) たが実施する必要性は あるか? 市実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? 引づくり)	家庭今後も新かりで素さい。  ○① 民間 □□ □□ 企業令後も不可が、 ○② □ 民間 □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□ □□	E 施印     Pで本       市原金     大ので       中で本     市原本       市市市市な事     市市市な事       市東し     推め供証こる       おります     中でいいいます       市市市な事     市のでいいいます       市域     市場では       市市市な事     市のでいいます       市のです     市のでする       市市市な事     市のでいいます       市市市な事     市のでいいます       市のです     市のです       市市市市な事     市のでいいます       市のです     市のです       市市市な事     市のでいいます       市市市な事     市のでき       市市市な事     市のでき       市市市な事     市のでき       市市市のです     市市市な事       市市市な事     市のでき       市市市な事     市のでき       市市市な事     市のでき       市市市な事     市のでき       市市市な事     市のでき       市のでき     市のでき       市のでき     市のでき       市のでき     市のでき       市のでき     市のでき       日のでき     市のでき	- ト要る は が とこるよ 助 有有有携 でが	近に頼れる人がいが一の利用者数は微地の利用者数は微地のまた障害児やは重いまたできない。 実施できないる まない できない おり は できない できない できない できない できない できない できない できない	ないなど、地域の子育て機能   増している。子ども子育する 見病後児についても、日頃気要であるため、引き続き対応 <その他の内容>	を援交付金の対象 から子どもと親し。 なむしていく。	事業となっており ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	②事前確認での 想定どおりとし ②東前確認での 想定どおりとし ②では、 ②では、 ②では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	想定どおりでなた理由/想定どおりでなた理由/想定とおりでなた理由/想定とおりでなた理由/想定とおりでなた。 中のない はい	かった らりでなかった原因 等では実施できなか 性がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 保された な内容(又は今後、 合にはその内容)	>	施の具体的な内容 参加・ 当初期待した以上 当初期待した以上 当初の期待したとお 当初の期待したと いことなった	ぶ・必要性の理由 協働の程度・内 り 理由/期待以T 環境への配慮	容	○
必 要 性	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) たが実施する必要性は あるか? 市実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? 引づくり)	家庭今後も新かりで、N等主他 る主法との (理由) □ 企業令後も不がが、N等主他 ②①1 民間□□□ 企業令法提供の 本法会議 □ □ は □ 中 市 市 市 明 市 に □ ②② 領市 市 そ の 他 の の の の の の の の の の の の の の の の の	E 施印     Pで本       市原金     大ので       中で本     市原本       市市市市な事     市市市な事       市東し     推め供証こる       おります     中でいいいます       市市市な事     市のでいいいます       市域     市場では       市市市な事     市のでいいます       市のです     市のでする       市市市な事     市のでいいます       市市市な事     市のでいいます       市のです     市のです       市市市市な事     市のでいいます       市のです     市のです       市市市な事     市のでいいます       市市市な事     市のでき       市市市な事     市のでき       市市市な事     市のでき       市市市のです     市市市な事       市市市な事     市のでき       市市市な事     市のでき       市市市な事     市のでき       市市市な事     市のでき       市市市な事     市のでき       市のでき     市のでき       市のでき     市のでき       市のでき     市のでき       市のでき     市のでき       日のでき     市のでき	- ト要る 体	近に頼れる人がいが一の利用者数は微は一の利用者数は微は高また障害児とは重要を整備することである。 実施できない る できない その 大学 できる はい できない できる はい できない できない できない できない できない できない できない できな	ないなど、地域の子育て機能 増している。子ども子育育で見 現病後児についても、日頃が 要であるため、引き続き対応 <その他の内容> こまり、提 利用会員はもとより、提 で活動している。	支援交付金の対象からないでしていく。  の具体的な内容 は会員についても	事業となっており、一人のある地域の人	②事前確認での 想定とおりとし、 ②事前確認での 想定とおりとし、 ②②市市が進さ遅れている。 ②③では、できている。 ②③では、できている。 ②③では、できている。 ②③では、できている。 ②③では、できている。 ②③では、できている。 ②③では、できている。 ②「のからない。」 ②をあり、このでは、できない。 ※変数が、をををををををををををををををををををををををををををををををををををを	想定どおりでなける。 大型 は できない は は できない は は できない ない に は できない ない に し に い は ない ない に ない ない ない に ない	かった らりでなかった原因 等では実施できなか 性がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 保された な内容(又は今後、 合にはその内容)	>	施の具体的な内容 参加・ 当初期待した以上 当初期待した以上 当初の期待したとお 当初の期待したと いことなった	ぶ・必要性の理由 協働の程度・内 り 理由/期待以T 環境への配慮	容	○
必要性参加・協働の工夫環境への配慮 長夫 計 境る	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) たが実施する必要性は あるか? 市実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? 引づくり)	家庭今後も新かりで、	E 施印 P で本 市 P 布 ス g v v v c c に k か t c c c k が t c c c c c c c c c c c c c c c c c c	- ト要る はが くとこるよ 助 有有有携 でが くとこるよ 助 有有有携 でが なりよ 策 容 いくとこるよ り 内 りりりて いん なりよ 策 るりよ 策 と ありよ 策 と ありま 1 大き でにと し か ちりょ 1 大き でんしょう から 1 大き でんしょう からしょう しゅうしゅう	近に頼れる人がいが一のの相のでは、 近に頼れる人がいが一のの相のでは、 のできないできないいる。 を構っている。 を変数が、 を変が、 を変が、 を変が、 を変が、 を変が、 を変が、 を変が、 を変が、 を変が、 を変が、 を変が、 を変が、 を変が、 を変が、 をでが、 をでが、 をでが、 をが、 をでが、 をでが、 をでが、 をでが、 をでが	ないなど、地域の子育で機能 曽している。子子百円 見病後児についても、日母類 要であるため、引き続き対応 〈その他の内容〉 〈その他の内容〉 本の他の内容〉 本の他の内容〉 本の他の内容〉 本の他の内容〉 本の他の内容〉 本の他の内容〉 本の他の内容〉 本の他の内容〉 本の他の内容〉	を援交付金の対象からないでしていく。 の具体的な内容 の具体的についても 財組む内容 からしていく	事業となっており、一人のある地域の人	②事前確認での 想定 どおりとし ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	想定どおりでなた理由/想定とおりのなった理由/想定とおりのなった。 (東京 の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	かった  おりでなかった原因: 等では実施できなか 性がなかった 民へ 普及が一層 の実現に貢献した 保された  な内容 (又は今後、 合にはその内容)  な内容  〇①目標値  〇②目標値	>	施の具体的な内容 参加・ 当初期待した以上 当初期待した以上 当初の期待したとお 当初の期待したと いことなった	協働の程度・内リ 理由/期待以T 環境への配慮 った。原因>	容	○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮       よれに     環境への配慮	事業が今必要である理由・ 情景は?(事業の必要性)	家庭会後も新かりで素が、   「中国・   「   「   「   「   「   」・   「   」・   「   「   」・   「   」   「   」   「   」   「   」   「   」   「   」   「   」   「   」   「	E 施印 P で本 市 市で・がすら を 民民民活業 R してて貢献 すっこるれに 情 画画画連施 のる ていい は してて貢献 すっこるれに 情 画画画連施 のる こり は の すっこるれに し です かししに	- ト要る は が る の りりり てい が い る りよ 策 容 の りりり てい が い る りよ 策 容 の りり てい か らん	近に頼れる人がいが一のに頼れる人がいが一のまたは一のまたは一のまたは一のまたできない。 とのまたできない おりまた できない からない できない かっぱい できない ない な	ないなど、地域の子育育で機能 増している。子育では 関表病後児についても、日き続き対応 そその他の内容> 「大きないでする」と 「大きないでする。 「大きないでするないでする。 「大きないでする。 「大きないでする。 「大きないでする。 「大きないでする。 「大きないでするないでする。 「大きないでする。 「大きないでする。 「大きないでする。 「大きないでするないでする。 「大きないでするないでする。 「大きないでするないでする。 「大きないできないでする。 「大きないできないできないできないできないできないできないできないできないできないで	支援交付金の対象 からない でき	事業となっており入のある地域の人	②事前確認での 想定とおりとし、 ②事前確認での 想定とおりとし、 ②②市市が進さ遅れている。 ②③では、できている。 ②③では、できている。 ②③では、できている。 ②③では、できている。 ②③では、できている。 ②③では、できている。 ②③では、できている。 ②「のからない。」 ②をあり、このでは、できない。 ※変数が、をををををををををををををををををををををををををををををををををををを	想定どおりでなた理由/想定とおりのなた理由/想定とおりのなた。 に理由/想定とおりのないでは、 にないでは、 にな	かった  おりでなかった原因: 等では実施できなか 性がなかった 民へ 普及が一層 の実現に貢献した 保された  な内容 (又は今後、 合にはその内容)  な内容  〇①目標値  〇②目標値	>	施の具体的な内容 参加・ 当初期期待した以上 当初の期待となった した以上となった 思定どおりでなかった	協働の程度・内リ 理由/期待以T 環境への配慮 った。原因>	容	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮       よれに     環境への配慮	事業が今必要である理由・ 情景は?(事業の必要性)	家庭今後も新かりで、	E 施印     Pで本       市草竜ス製図     市市市な事       一て依     Oがが       かび進提保るれ     かと民民民活業       配いいい     でいい       本のようさと     協画画画連施       のる     のる       で     で       のる     のる       のる     で       のる	- ト要る は ペとこるよ 助 有有有携 でが 体	近に頼れる人がいが一の利用者を関われている人がいが一の利用者を関われている。またできるという。またできないるのでは、できないできない。またでは、できないできない。またでは、できないではないでは、できないではないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、ではないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できないでは、できな	ないなど、地域の子育で機能 増している。子子育子自頃が 現病後児についても、日子 表の後児についても続き対応 くその他の内容〉 くその他の内容〉 たた 利用会員はもとより、提 で活動している。 日標値の妥当性の子 実現性が乏しい値ではない まのではないないないないないないないないないないないではないないではないないないない	支援交付金の対象している。 の具体的な内容 の具体的ないでしていく。 の具体的な内容 と親していると親していると、 のまれている はいました できません できません できません できません できません できません できません はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいま	事業となっており入のある地域の人	②②事前確認での 想定 どおりと に 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	想定どおりでなた理由/想定とおりのなた理由/想定とおりのなた。 に理由/想定とおりのないでは、 にないでは、 にな	かった  おりでなかった原因: 等では実施できなが 性性のでは変かった 関の実現に貢献した にはその内容 (又は今後、 な内容(又は今後、 な合にはその内容)  く目標を達成 (回想を達成)	>	施の具体的な内容 参加・ 当初期待したと下 当当初期待したと下 にした以上となった 思定どどおりでなか とどおりでなかった	協働の程度・内リ 理由/期待以T 環境への配慮 った。原因>	であった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性       参加・協働の工夫       環境への配慮         (1) E       (1) E	事業が今必要である理由・ 情景は?(事業の必要性)	家庭今後も事かり (理由) □ (中本) □ (2年) □ (2F)	E 施印     Pで本       市草竜ス製図     市市市な事       一て依     Oがが       かび進提保るれ     かと民民民活業       配いいい     でいい       本のようさと     協画画画連施       のる     のる       で     で       のる     のる       のる     で       のる	- ト要る は が るりよい でとこるよ り 内 りりりてい が いっぱい でとこるよ り 内 りりりてい からしょ 策 容 の りりりてい 点 ない まない ない な	近に頼れる人がいがのの 近に頼れる人がいがのの に頼れる人がは、 のは、 のは、 できていいる を強いできていいる に変した。 できないいる に変した。 できないいる に変した。 できないいる に変した。 できないいる に変した。 できないいる に変した。 できないいる に変した。 できないいる に変した。 できないいる に変した。 できないいる に変した。 できないいる に変した。 できないいる に変した。 できないののが、 に変した。 できないのが、 に変した。 できないのが、 にないのが、 にないのが、 にないので、 にないの	ないなど、地域の子育育育機能 増している。 とこれ では、 地域の子育育育 関係 増している。 とこれ では、 は、 は	支援交付金の対象いたしていく。 の具体的な内容 の具体ののでも のは、	事業となっており入のある地域の人	②②事前確認での 想定 どおりと に 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	想定どおりでなた理由/想定とおりでなた理由/想定とおりでなた理由/想定とおりでなた理由/想定とおりでなた。 中のない にはといる の目に では、一般なった にない の目に では、一般ない は、一般ない は、	かった  おりでなかった原因  等では実施できなが 性性できなが 性性の の実現に貢献した にはその内容  (又は今後、 な内容(又は内容)  (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (	> へのた	**施の具体的な内容  **参加・ 当初期待した以上 当初期待したとお 当初期待したとと 当初の期待した以下 ことだおりでなか きばおりでなかった きばなとなった原因  **産成となった原因	協働の程度・内理由/期待以T環境への配慮った原因>	であった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率       (2) する(() 環ル)     (2) 事業	事業が今必要である理由・ 情景は?(事業の必要性) おが実施する必要性は あるか? 市実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? しているか? に配慮して事業を進めてか?	家庭会を後も新かりでは、	E 施印     Pで本       市専布な裏図     市市市な事       一て依     Oが市       が進提保るれ     かの参参と実       配     LOTOT       目標     大ので       で     大ので       上で     大ので       上で     大ので       おります     上ので       上のこので     大ので       上ので	- ト要る は が る ら に と し	近に頼れる人がいがののでは、	ないなど、地域の子育育育機能 増している。 とこれ では、 地域の子育育育 関係 増している。 とこれ では、 は、 は	支援交付金を表示では、 の具体的ないでも の具体的についても のは、 ないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	事業となっており入のある地域の人	②②事前確認での 想定とおりとし、 ②②事前確認での 想定とおりとし、 ③②の市所にはなどのでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	想定どおりでな た理由/想定とおりでな た理由/想定とおりでな た理由/想定とおりでな た理由/想定とで 日のなったにはというでは では、一般なって、一般では にはというでは にはというでは には、これでは には、これでは、これでは には、これでは には、これでは、これでは には、これでは、これでは には、これでは、これでは には、これでは、これでは には、これでは、これでは には、これでは、これでは、これでは には、これでは、これでは には、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	かった  おりでなかった原因  等では実施できなが 性性できなが 性性の の実現に貢献した にはその内容  (又は今後、 な内容(又は内容)  (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (	> へのた	施の具体的な内容  参加・ 当初期待したという 当当初期の期待したという いいは、となった 思定とどおりでなかった ととなった原医 でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった です前の の②事前の	協働の程度・内 協働の程度・内 理由/期待以下 環境への配慮 った ・原因>	容 であった原因> について かった	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率       (2) する(     展大本部       場合     (2) 目標	事業が今必要である理由・ 計量は?(事業の必要性) おが実施する必要性は あるか? 市実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? 引づくり) に配慮して事業を進めて か?	家庭今後も新かりで、	E 施印     Pで本       市市市市な事     市市市な事       中で本     市連る大学の       市市市な事     市で、       中で本     市連る大学の       市市市市な事     市で、       中で本     市連の       市東し     企る大学の       市東の     市で、       中で本     市連施       中で本     市市市な事       中で本     市市市な事       中で本     市市市な事       中で本     市市市な事       中で本     市市市市な事       中で本     市市市な事       中で本     市市市な事       中で本     市市市な事       中で本     市市市市な事       中で本     市市市市な事       中で本     市市市市な事       中で本     市市市市な事       中で本     市市市市な事       中で本     市市市市な事       中で本     市市市な事       中で本     市市市な事       中で本     市市市な事       中で本     市市市な事       中で本     市市市な事       中で本     市市市市な事       中で本     市・       中で本     市市市市な事 <td>- ト要る は が</td> <td>近に頼れる人がいがののでは、</td> <td>ないなど、地域の子育育育機能 増している。 とこれ では、 地域の子育育育 関係 増している。 とこれ では、 は、 は</td> <td>支援からしている。  の具体的につついても のは、 でいるのは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で</td> <td>事業となっており入のある地域の人</td> <td>②②事前確認での 想定とおりとし、 ②②事前確認での 想定とおりとし、 ③②の市所にはなどのでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で</td> <td>想定どおりでな た理由/想定とおりでな た理由/想定とおりでな た理由/想定とおりでな た理由/想定とで 日のなったにはというでは では、一般なって、一般では にはというでは にはというでは には、これでは には、これでは、これでは には、これでは には、これでは、これでは には、これでは、これでは には、これでは、これでは には、これでは、これでは には、これでは、これでは には、これでは、これでは、これでは には、これでは、これでは には、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで</td> <td>かった  おりでなかった原因  等では実施できなが 性性できなが 性性の の実現に貢献した にはその内容  (又は今後、 な内容(又は内容)  (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (</td> <td>&gt; へのた</td> <td>施の具体的な内容  参加・ 当初期待したという 当当初期の期待したという いいは、となった 思定とどおりでなかった ととなった原医 でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった です前の の②事前の</td> <td>協働の程度・内理由を対象を表現である。 な動の程度・内理由を対象を表現である。 な動物の程度・内理由を対象を表現である。 素質の配慮である。 本質のではありである。 本質をどおりでなる。</td> <td>容 であった原因&gt; について かった</td> <td>O 要要         O O 不要要         O O 不要要要         O O 不要要要         O O 不要要要</td>	- ト要る は が	近に頼れる人がいがののでは、	ないなど、地域の子育育育機能 増している。 とこれ では、 地域の子育育育 関係 増している。 とこれ では、 は、 は	支援からしている。  の具体的につついても のは、 でいるのは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	事業となっており入のある地域の人	②②事前確認での 想定とおりとし、 ②②事前確認での 想定とおりとし、 ③②の市所にはなどのでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	想定どおりでな た理由/想定とおりでな た理由/想定とおりでな た理由/想定とおりでな た理由/想定とで 日のなったにはというでは では、一般なって、一般では にはというでは にはというでは には、これでは には、これでは、これでは には、これでは には、これでは、これでは には、これでは、これでは には、これでは、これでは には、これでは、これでは には、これでは、これでは には、これでは、これでは、これでは には、これでは、これでは には、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	かった  おりでなかった原因  等では実施できなが 性性できなが 性性の の実現に貢献した にはその内容  (又は今後、 な内容(又は内容)  (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (	> へのた	施の具体的な内容  参加・ 当初期待したという 当当初期の期待したという いいは、となった 思定とどおりでなかった ととなった原医 でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった です前の の②事前の	協働の程度・内理由を対象を表現である。 な動の程度・内理由を対象を表現である。 な動物の程度・内理由を対象を表現である。 素質の配慮である。 本質のではありである。 本質をどおりでなる。	容 であった原因> について かった	O 要要         O O 不要要         O O 不要要要         O O 不要要要         O O 不要要要
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率       (2) する(     原大体制       (3) 下級     (2) 下級	事業が今必要である理由・ 情景は?(事業の必要性) おが実施する必要性は あるか? 市実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? しているか? に配慮して事業を進めてか?	家庭今後も新かりできます。 「理由」 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	E 施印     Pで本       市市市市な事     市市市な事       中で本     市連る大学の       市市市な事     市市市な事       中で本     市連る大学の       市市市市な事     市でいい献       中で本     市連本       市東の     市でいい献       市東     市連本       市東     市市市な事       中で本     市市市な事       市市市な事     市の       市で本     市市市市な事       市市市な事     市の       市の     市の       市の     市の       市市市な事     市の       市の     市の       市の     市の       市市市な事     市の       市市市な事     市の       市市市市な事     市の       市市市市な事     市の       市の     市の       市市市市な事     市の       市市市市な事     市の       市の     市の       市の     市の       市の     市の       市の     市の	- ト要る は が	近に頼和る人数にがいたのでは、 近のまたするという。とのでは、 できないいるとという。 できないいるのでは、 できないいるのでは、 できないいるのでは、 できないいるのでは、 できないいるのでは、 できないいるのでは、 できないいるのでは、 できないいるのでは、 できないいるのでは、 できないいるのでは、 できないいるのでは、 できないいるのでは、 できないいるのでは、 できないいるのでは、 できなとといかが、 はいるとといかが、 はいるとという。 では、 では、 できないのは、 できない	ないなど、地域の子育育育機能 増している。 とこれ では、 地域の子育育育 関係 増している。 とこれ では、 は、 は	支援からしている。  の具体的につついても のは、 でいるのは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	事業となっており入のある地域の人	②② (本語 ) として (本語 ) できまります。 (本語 ) できまりまります。 (本語 ) できまります。 (本語 ) できまりまり。 (本語 )	想定どおりでな た理由/想定とおりでな た理由/想定とおりでな た理由/想定とおりでな た理由/想定とで 日のなったにはというでは では、一般なって、一般では では、一般では では、一般では、一般では では、一般では、一般では では、一般では、一般では では、一般では、一般では では、一般では、一般では では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	かった  おりでなかった原因  等では実施できなが 性性できなが 性性の の実現に貢献した にはその内容  (又は今後、 な内容(又は内容)  (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (	> へのた	施の具体的な内容  参加・ 当初期待したという 当当初期の期待したという いいは、となった 思定とどおりでなかった ととなった原医 でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった です前の の②事前の	協働の程度・内理由を対象を表現である。 な動の程度・内理由を対象を表現である。 な動物の程度・内理由を対象を表現である。 素質の配慮である。 本質のではありである。 本質をどおりでなる。	容 であった原因> について かった	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率       (2) する(     原大体制       (3) 下級     (2) 下級	事業が今必要である理由・ 情景は?(事業の必要性) おが実施する必要性は あるか? 市実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? しているか? に配慮して事業を進めてか?	家庭今後も新かりでは、	E 施田     Pで本       市原本な妥図     市市市市な事       一て依     Oが市       が進提保るれ     かの動実       一て依     で・が進提保るれ       かの動実     記でいい献 標値       ま事業     でいい献 標値       62     削減円       544     なり       34     なり       35     なり       36     なり       37     なり       36     なり       37     なり       36     なり       37     なり       37     なり       37     なり       37     なり       37     なり       37     なり       47     なり       47     なり       48     なり       49	- ト要る	近に頼和る人数にがいたのでは、 近のまたするという。とのでは、 できないいるとという。 できないいるのでは、 できないいるのでは、 できないいるのでは、 できないいるのでは、 できないいるのでは、 できないいるのでは、 できないいるのでは、 できないいるのでは、 できないいるのでは、 できないいるのでは、 できないいるのでは、 できないいるのでは、 できないいるのでは、 できないいるのでは、 できなとといかが、 はいるとといかが、 はいるとという。 では、 では、 できないのは、 できない	ないなど、地域の子育育で機能 曽していることである。 マ・現代をあるため、引き続き対応 その他の内容 マ・現性がに値ない対象の 大変がかずるる。 を連びさしてもい対象の を現性がに値ない対象の を現性がにしていない対象の を現性がにしていない対象の を活用の実施 を表現である。	支援を持合している。  の具体的ないでも のは、	事業となっており入のある地域の人	②②事が での	想定どおりでなた を理由 / 想定とおりでなた。 に理由 / 想定とおりでなた。 に関係をでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	かった  おりでなかった原因  等では実施できなが 性性できなが 性性の の実現に貢献した にはその内容  (又は今後、 な内容(又は内容)  (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (	> へった	施の具体的な内容  参加・ 当初期待したという 当当初期の期待したという いいは、となった 思定とどおりでなかった ととなった原医 でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった でなかった です前の の②事前の	協働の程度・内の配慮  つの配慮  つの配慮  つのでとどで  を変とで  を変とで  をなかった  のので  である  のので  である  のので  である  のので  のので	容 であった原因> について かった った原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       (2) する()     市工(体     環い     (1) E       (3) E     (3) E	事業が今必要である理由・ 情景は?(事業の必要性) おが実施する必要性は あるか? 市実施の必要性) の参加や市民との協働を しているか? しているか? に配慮して事業を進めてか?	家庭今後も新かりでは、	E 施田     Pで本       市市市な事     市市市な事       一て依     Oが市       が進提保るれ     かの参参と実       配いいる     してて貢       目標     大ので       で本     本事業       してて貢     (9)       のる     (9)	- ト要る	近に頼れる人がいがのの人がいだののという。とのでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一	ないなど、地域の子育育で機能 増している。このは、また。 見病後児についても、続き対応 その他の内容> 「本の他の内容>」 「本の他の内容>」 「本の他の内容>」 「本の他の内容>」 「本の他の内容>」 「本の他の内容>」 「本のもま設定している。 「本の対象の表している。」 「本の対象の表している。」 「本の対象の表している。」 「本の対象の表している。」 「本の対象の表している。」 「本の対象の実施)」「は、ない対象の表している。」 「本の対象の実施)」「は、ない対象の表している。」 「本の対象の実施)」「は、ない対象の表している。」「は、ない対象の表している。」「は、ない対象の表している。」「は、ない対象の表している。」「は、ない対象の実施)」「は、ない対象の実施)」「は、ない対象の実施)」「は、ない対象の実施)」「は、ない対象の実施)」「は、ない対象の実施)」「は、ない対象の実施)」「は、ない対象の実施)」「は、ない対象の実施)」「は、ない対象の実施)」「は、ない対象の表している。」「は、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが	支援からしていく。   の具体的ないでは、   の具体のという   の具体のという   の具体のという   の具体のという   の具体のという   のは、   のは	事業となっており入のある地域の人 <	②②事が での	想定どおりでなける。	かった	→ Nonte	施の具体的な内容 参加・上さい 当初初期待した以下 った 当当初	協働の程度・内の配慮  つの配慮  つの配慮  つのでとどで  を変とで  を変とで  をなかった  のので  である  のので  である  のので  である  のので  のので	容 であった原因> について かった った原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       (2) 72 (() 市工(() 環ル)     (1) E       (3) 計     (3) 計	事業が今必要である理由・ 情景は?(事業の必要性) おが実施する必要性は あるか? 市実施の必要性) の参加や市内の しているか? は適切か? は適切か? は適切か? 具標設定は適切か?	家庭今後も新かりでは、	E 施田里 Pで本     市停布なス妥図       市市市な事     市で・が変し、       サい頼 下寒し 推め供証こる から長民民活業     配 いるるしていい献 標値 62 削消に円 544       中で本     本ののの動実       中で本     本のよさとに 協画画連施       のる でいるるしていい献 標値 62 削消に円 544       のる でいる。       の	- ト要る はが ならまい でとこるよ り 内 りりり ていか はが なりよ 策 を c にと p 内 の りりり て いか らりよ 策 るりよ 策 a の りりり て c いか の の の の の の の の の の の の の の の の の の	近に頼れる人がいがのの人がいだののという。とのでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一のでは、一	ないなど、地域の子育育で機能 曽している。これでも、日き続き対応 ・ マー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	支援からしていく。   の具体的ないでは、   の具体のという   の具体のという   の具体のという   の具体のという   の具体のという   のは、   のは	事業となっており入のある地域の人 <	②②事前確認での 想定 と に で の は で の で の で の で の で の で の の の の の の	想定どおりでなた。 中国	かった	→ Nonte	施の具体的な内容 参加・上さい 当初初期待した以下 った 当当初	協働の程度・内の配慮  つの配慮  つの配慮  つのでとどで  を変とで  を変とで  をなかった  のので  である  のので  である  のので  である  のので  のので	容 であった原因> について かった った原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働の工夫     環境くの配慮     効率性       (2) 7 2 (     市工(体     環心       (3) 1 1     (3) 1 1	事業が今必要である理由・ 計量は?(事業の必要性) おが実施する必要性は あるか? 市実施の必要性) の参加やや市との協働を しているか? は適切か? 目標設定は適切か? 目標値を実費は適正か? 目標値を実費は適正か? 目標値を実費は適正か?	家庭今後も新かりで表達して、「中国の では、 「 では、 「 では、 」 では、 」 では、 「 では、 」 では、 」 では、 「 では、 」 では、 」 では、 」 では、 「 では、 」 では、 」 では、 」 では、 「 では、 」 では、 」 では、 」 では、 」 では、 」 では、 「 では、 」 では	E 施田里 Pで本     市停布なス妥図       市市市な事     市で・が変し、       サい頼 下寒し 推め供証こる から長民民活業     配 いるるしていい献 標値 62 削消に円 544       中で本     本ののの動実       中で本     本のよさとに 協画画連施       のる でいるるしていい献 標値 62 削消に円 544       のる でいる。       の	- ト要る	近に頼れる人がいがののでは、	ないなど、地域の子育育で機能 増している。このは、また。 見病後児についても、続き対応 その他の内容> 「本の他の内容>」 「本の他の内容>」 「本の他の内容>」 「本の他の内容>」 「本の他の内容>」 「本の他の内容>」 「本のもま設定している。 「本の対象の表している。」 「本の対象の表している。」 「本の対象の表している。」 「本の対象の表している。」 「本の対象の表している。」 「本の対象の実施)」「は、ない対象の表している。」 「本の対象の実施)」「は、ない対象の表している。」 「本の対象の実施)」「は、ない対象の表している。」「は、ない対象の表している。」「は、ない対象の表している。」「は、ない対象の表している。」「は、ない対象の実施)」「は、ない対象の実施)」「は、ない対象の実施)」「は、ない対象の実施)」「は、ない対象の実施)」「は、ない対象の実施)」「は、ない対象の実施)」「は、ない対象の実施)」「は、ない対象の実施)」「は、ない対象の実施)」「は、ない対象の表している。」「は、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが、ないが	支援からしていく。 の具体的ないでは、 (では、) では、 (では、) では、) では、) では、) では、) では、) では、) では、)	事業となっており入のある地域の人 <	②② 事前 確認 で の	想定どおりでなける。	かった	→ Nonte	施の具体的な内容 参加・上さい 当初初期待した以下 った 当当初	協働の程度・内の配慮  つの配慮  つの配慮  つのでとどで  を変とで  を変とで  をなかった  のので  である  のので  である  のので  である  のので  のので	容 であった原因> について かった った原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       3・事業	事業が今必要である理由・ 計量は?(事業の必要性) おが実施する必要性は あるか? 市実施の必要性) の参加やや市との協働を しているか? は適切か? 目標設定は適切か? 目標値を実費は適正か? 目標値を実費は適正か? 目標値を実費は適正か?	家庭今後も新かりできた。  「理由」 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	E 施印     Pで本       市市市な事     かししに       日本     中で本       市市市な事     かいししに       日本     中で本       市市市な事     してて貢       日本     大会の参りと実       日本     中で本       日本     中で本     中で本       日本     中で本 <td>- ト要る</td> <td>近に頼れる人がいがののでは、</td> <td>ないなど、地域の子育育で機能 増していることである。 マ・取り、引き続き対応 くその他の内容〉 くその他の内容〉 くその他の内容〉 とより、 利用会員はないならない。 を実現性が近値ないなない対象例 を方ではなないなないがいする場合、比較対象例 度活用対応がいる場合、にはないないないない。 なる。</td> <td>支援からしていく。 の具体的ないでは、 (では、) では、 (では、) では、) では、) では、) では、) では、) では、) では、)</td> <td>事業の表の人                                      </td> <td>②② 事前 確認 で の</td> <td>想定どおりでなける。</td> <td>かった  おりでなかった原因  等ではなかった原因  等ではなかが 性民へ  実施った  でなな音  の実現に  の実 現れた  な内容  (マの内容  (マの内容</td> <td>  O(1):   C(1):   C(</td> <td>施の具体的な内容</td> <td>協働の程度・内の配慮  つの配慮  つの配慮  つのでとどで  を変とで  を変とで  をなかった  のので  である  のので  である  のので  である  のので  のので</td> <td>容 であった原因&gt; について かった った原因&gt;</td> <td>○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</td>	- ト要る	近に頼れる人がいがののでは、	ないなど、地域の子育育で機能 増していることである。 マ・取り、引き続き対応 くその他の内容〉 くその他の内容〉 くその他の内容〉 とより、 利用会員はないならない。 を実現性が近値ないなない対象例 を方ではなないなないがいする場合、比較対象例 度活用対応がいる場合、にはないないないない。 なる。	支援からしていく。 の具体的ないでは、 (では、) では、 (では、) では、) では、) では、) では、) では、) では、) では、)	事業の表の人	②② 事前 確認 で の	想定どおりでなける。	かった  おりでなかった原因  等ではなかった原因  等ではなかが 性民へ  実施った  でなな音  の実現に  の実 現れた  な内容  (マの内容  (マの内容	O(1):   C(1):   C(	施の具体的な内容	協働の程度・内の配慮  つの配慮  つの配慮  つのでとどで  を変とで  を変とで  をなかった  のので  である  のので  である  のので  である  のので  のので	容 であった原因> について かった った原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       3・事業	事業が今必要である理由・ 身景は?(事業の必要性) おが実施する必要性は あるか? の参加や市か? の参加や市か? のがでいるが? にか? は適切か? は適切か? はでいるが。 はでいるが。 はでいるが。 はでいるが。 はでいるが。 はでいるが。 はでいるが。 はでいるが。 はでいるが。 はでいるが。 はでいるが。 はでいるが。 はでいるが。 はでいるが、 はでいなが、 はでいなが、 はでいなが、 はでいなが、 はでいるが、 はでいるが、 はでいなが、 はでいなが、 はでいなが、	家庭今後も新かりできた。  「理由」 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	E 施印     Pで本       市市市な事     かししに       日本     中で本       市市市な事     かいししに       日本     中で本       市市市な事     してて貢       日本     大会の参りと実       日本     中で本       日本     中で本     中で本       日本     中で本 <td>- ト要る は が</td> <td>近に頼れる人がいがののでは、</td> <td>ないなど、地域の子育育で機能 増している。このいても、続き対応 関係後見についても、続き対応 その他の内容&gt; &lt;その他の内容&gt; &lt;その他の内容&gt; 「は基づき値ではない。 を実現性が近値なない対象例 を実現性が近にはなないがかする場合、比較対象の 度活用対応 関が、が有る場合、に対対象例 ●①単年度の指標:目標値 ●①②複数年度の指標:目標値</td> <td>を接いた は 策 5 6 で そ を</td> <td>事業の表の人                                      </td> <td>②② 事前 確認 で の</td> <td>想定どおりでなける。</td> <td>かった  おりでなかった原因  等ではなかった原因  等ではなかが 性民へ  実施った  でなな音  の実現に  の実 現れた  な内容  (マの内容  (マの内容</td> <td>→ Nonte</td> <td>施の具体的な内容</td> <td>協働の程度・内の配慮  つの配慮  つの配慮  つのでとどで  を変とで  を変とで  をなかった  のので  である  のので  である  のので  である  のので  のので</td> <td>容 であった原因&gt; について かった った原因&gt;</td> <td>○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</td>	- ト要る は が	近に頼れる人がいがののでは、	ないなど、地域の子育育で機能 増している。このいても、続き対応 関係後見についても、続き対応 その他の内容> <その他の内容> <その他の内容> 「は基づき値ではない。 を実現性が近値なない対象例 を実現性が近にはなないがかする場合、比較対象の 度活用対応 関が、が有る場合、に対対象例 ●①単年度の指標:目標値 ●①②複数年度の指標:目標値	を接いた は 策 5 6 で そ を	事業の表の人	②② 事前 確認 で の	想定どおりでなける。	かった  おりでなかった原因  等ではなかった原因  等ではなかが 性民へ  実施った  でなな音  の実現に  の実 現れた  な内容  (マの内容  (マの内容	→ Nonte	施の具体的な内容	協働の程度・内の配慮  つの配慮  つの配慮  つのでとどで  を変とで  を変とで  をなかった  のので  である  のので  である  のので  である  のので  のので	容 であった原因> について かった った原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

March   Marc						デルデ	<b>莱</b> 評価表(令和	19千段/							
The column   The	事業コー	- K	561		課コード	1703	会計種	別一般会計			予算の種	種類    ■	I政策	□経常	□なし
March   Marc	1. 事業	の概要 (PLAN)													
March   Marc			①重業々	基本事業 子ども	の遊び場・親子の交流	たの場事業			_	有 ○無	6	部鲤夕	<b>子</b> ジ± 並	<b>保</b> 育理	
The Control															
### AMAPS   1986   1977   1986   1987				●市 Oそ		8年度 ~			□我孫子				□布佐		
Company   Comp	(1)事業概要	Į.	0 7 1						(当 初)				2		
March   Marc				総事業費		0 千円		当該(開始)年度	(変更後)		千円	(うち人件費		千円)	
A			⑧施策の位置づけ		33102		重点 4			∮有 ○無	ŧ		(計画名)	子ども総合計画・	·健康福祉総
Section   Sect			<b>坎华日的</b> 。	The state of the s	を支援する環境をつく		     つなど子育て支援にかかわる団			に遊べる場を設け、親	見同士及び子		<u> </u> を図る。		
### 1971 - C. C. C. CONTROL OF THE C	(2)目的														
A															
The Company Apply Company Co	(3)事業内容	ţ	内容	親子が安心して安 し、子育ての楽し	R全に遊べる場を提供す いさを味わえるようにし			配慮 執行計画	ター」に変更事業は、公立	する。 2施設、私立2施設で	の運営にな	<b>;る</b> 。	転し、名称は	は「湖北台保育園 <del>-</del>	子育て支援セ
March   Marc						句き、子どもや親同士の交流を支持	爰する出前保育を実施する。	—————————————————————————————————————		活用して、新型コロブ	への対応を	<u>r1T フ。</u>		想定值	55, 0
### 1997 1997 1997 1997 1997 1997 1997 1													単位	人 実績値	
### WHITCH STREET NOT CHEEK STREET NOT THE STREET N			講座や行車内窓を	<b>給討して親子が</b> 交流					利田者数	指	標				(6)目標値
Transport   Tran														52, 937	55, 0
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	令和 4年	·度 ————————————————————————————————————													55, 0
STATE	令和 5年	:度	利用者のニースを	把旌し、史なる利用	日有奴を増やす。			直接	利用有致						55, 0
1	(7) 事業実施	上の課題と対応						代替案検討	C	)有 ●無		_			
1		1		令和 2年度			令和 3年度			和 4年度			<b>令</b> 和	0 5年度	
### CONTROLLED TO THE PROPERTY OF THE PROPERTY			政		金額(千円)			算額(千円) 政				政			金額(千円
### 1			束:	* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	5人 44,278	末 * パート会計年度(子育て支援		ホープー	ト会計年度(子育	_					28, 22
PART   1					17, 899		314				314				3
### 1			講師報償費			* 旅費	37	旅費			37	旅費			94
### 1			【9月補正】	ᄼᆢᄀᄜᅓᆉᆉᆉᆉᄼ		* 役務費	86	役務:	費		86	役務費			8
************************************		実施内容			用 2,000	* 使用料及び賃借料	10, 733	使用	料及び賃借料		9, 380	使用料及び			9, 38
100   10	(8)施行事項	費用				* 備品購入費	183	負担	金		37	負担金			18 3
### *** *** *** *** *** *** *** *** ***						* 負担金	37			月分)(補助)		1	立2園12月	分) (補助)	18, 8
************************************						* 補償補填及び賠償金									
TRANSPORT   D						新型コロナウイルス感染拡大									
***   **						* 役務費	164								
# 10 (1975)						*: 備品購入費 *: 負担補助金及び交付金									
1		予質(決質)類	4	<u></u>	64 363		, i	1	수 計		58 162	1	승 計		58. 16
1987年   1987		国庫支出金	補助率	33 %	14, 686	補助率	33 % 16, 338			33 %	13, 369	補助率	н н		13, 36 13, 36
1982年   19	(9) 財源内訳	起債			0	110 12 1	0 % 0	110 10 1			0	充当率			
1	(0) 101111111111111111111111111111111111	一般財源	□特会 ■受持	益 □基金 □その他	112	□特会 ■受益 □基金 □		□特	寺会 ■受益 □基金	金 口その他			■受益 □基金	∶□その他	31, 40 2
10 日本の大きな主義を使用している。	/10\ 1 W ###	正融昌人此典													2. 6 23, 40
### 1 1/29年/ A 1/29年	(10)人件質等	鳴託瑊貝報酬額					•								
Page		決算)額+正職員人件費)			•										81, 56
				1.59千円/人		1. 72千円.	/ <b>人</b>								
10	2. 事業	の評価 (DO+CHECK	()												
************************************		評価項目			事前	了評 価			事 後 評	価(評価結果に応し	じ、改善案材	検討(拡充も含む	•) )		改善検言
(1) 無限の大学を受けません。										<i>t</i> =					
1						された事業。		<想定どおりとした理	由/想定どおりて	でなかった原因>					O要 O不要
□ 日本のでは、			┃第4次健康福祉総·												
日本語を対したない	Xi.		第4次健康福祉総	日 N 国 10 女 0・1 C で						は実施できなかった				h.\	
1			〇①民間企業、N	IPO、市民団体等		<その他の内容>					<市実施の	D具体的な内容・	必要性の理由	H >	
10   10   10   10   10   10   10   10			○①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主作	IPO、市民団体等 で市が実施すること 体が市しかない		<その他の内容>		□②市が主導で進める □③市が先導役とな	なければ実効性が	なかった	<市実施の	D具体的な内容・	必要性の理由	H <i>&gt;</i>	
### 10   日本の主義を主義の主義の主義の主義の主義の主義の主義の主義の主義の主義の主義の主義の主義の主	14	『宝施する必要性け	○①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主( □その他	IPO、市民団体等 で市が実施すること 体が市しかない	:が定められている			□②市が主導で進め。 □③市が先導役とな 促進された □④市の支援が政策	なければ実効性がったことで市民へ ・施策の目標の実	なかった 普及が一層	<市実施の	D具体的な内容・	必要性の理由	<b>4</b> >	
# 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	性 (2) 市が ある	か?	○①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主: □その他	IPO、市民団体等で市が実施すること体が市しかない 6市が推進すべきで	:が定められている ある			□②市が主導で進め □③市が先導役とな 促進された □④市の支援が政策 □⑤サービス水準が	なければ実効性がったことで市民へ・施策の目標の実 確保された	なかった 普及が一層 現に貢献した	<市実施 <i>0</i>	0具体的な内容・	必要性の理由	H.>	〇要 〇不要
### 20	性 (2) 市が ある	か?	○①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主付 □その他 ●②自治体である (理由) □市が主	IPO、市民団体等で市が実施すること体が市しかない 6市が推進すべきで 導で進めることによ 施・提供することによ	: が定められている ある : り実効性が得られる	<その他の内容>		□②市が主導で進め: □③市が先導役となー促進された □④市の支援が政策 □⑤サービス水準が □⑥サービスの安定・1□⑦その他	なければ実効性がったことで市民へ・施策の目標の実 確保された	なかった 普及が一層 現に貢献した	<市実施 <i>0</i>	D具体的な内容・	必要性の理由	H >	
### 「他の内容」    1.	性 (2) 市が	か?	○①民間企業、 N (理由) □法令等 □提供主: □その他 ●②自治体である (理由) □市が主: ■市が実: サービ: □市が支:	IPO、市民団体等で市が実施すること体が市しかない 6市が推進すべきで連めることによれて提供することに 大保証される りび	が定められている ある にり実効性が得られる により、良質で安定した	<その他の内容>		□②市が主導で進め: □③市が先導役となー促進された □④市の支援が政策 □⑤サービス水準が □⑥サービスの安定・1□⑦その他	なければ実効性がったことで市民へ・施策の目標の実 確保された	なかった 普及が一層 現に貢献した	<市実施 <i>0</i>	D具体的な内容・	必要性の理由	47	
の ②売本業業等は長の多葉はり	性 (2) 市が	か?	○①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主 □その他 ●②自治体である (理由) □市が主 ■市が実 サービ □市が実 実現が	IPO、市民団体等で市が実施すること体が市しかない が市が推進すべきで 連で進めることに で変してとにより が保証される 援することにより 関	か定められている ある いり実効性が得られる より、良質で安定した 対策・施策の目標の	<その他の内容>		□②市が主導で進め。 □③市が先導役とな 促進された □④市の支援が政策 □⑤サービス水準が □⑥サービスの安定 □⑦その他 <その他の内容>	なければ実効性が、ったことで市民へ・ ・施策の目標の実 確保された 供給基盤が確保さ	なかった 普及が一層 現に貢献した れた	<市実施の				
#	性 (2) 市が ある	か?	○①民間企業、N(理由) □法令等 □提供主(□その他) □市が玄主 ■市が変 サーバ支 実現が □その他	IPO、市民団体等で市が実施すること体が市しかない の市が推進すべきできる。 現代 できることに 提供することに 現代 できない 保証 される 援することにより 彫図られる	か定められている ある いり実効性が得られる より、良質で安定した 対策・施策の目標の	<その他の内容> こ 工夫の具体		□②市が主導で進め。 □③市が先導役とな 促進された □④市の支援が政策 □⑤サービス水準が □⑥サービスの安定 □⑦その他 <その他の内容>	なければ実効性が ったことで市民へ・ ・施策の目標の実 確保された 供給基盤が確保さこ ・ 協働の具体的な内容	なかった 普及が一層 現に貢献した れた		参加・協			
(1) 日本の一部	性 (2) 市が ある (市す	か?	○①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主・□その他 ●②自治体である (理由) □市が主・ ■市が支・ 実現が! □その他	IPO、市民団体等で市が実施することは体が市したのでありません。 おいました はまま はいまま できない はいます できない はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいま	か定められている ある いり実効性が得られる より、良質で安定した 対策・施策の目標の	くその他の内容> 工夫の具体 ボランティア登録制度を設け、 じて講座や講習の講師を依頼し	登録している市民に必要に応 ている。士認定の子育てサポ	□②市が主導で進め。 □③市が先導役とな 促進された □④市の支援が政策 □⑤サービス水準が □⑥サービスの安定 □⑦その他 <その他の内容>	なければ実効性が ったことで市民へ・ ・施策の目標の実 確保された 供給基盤が確保さこ ・ 協働の具体的な内容	なかった 普及が一層 現に貢献した れた	〇①当初〇②当初	参加・協 期待した以上 期待したとおり			
(1) 日本の一部	性 (2) 市が ある(市) 参加・ 市民の参	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を	○①民間企業、	IPO、市民団体等と体が市しています。 では、	か定められている ある り実効性が得られる こより、良質で安定した 対策・施策の目標の	<きの他の内容>  エ夫の具体 ボランティア登録制度を設け、 じて講座や講習の講師を依頼し ーターが立ち上げた市民活動 間託児、〇歳児の保護者の交流	登録している市民に必要に応 ている。士認定の子育てサポ ]体と共済塩行を実施し(短時	□②市が主導で進め。 □③市が先導役とな 促進された □④市の支援が政策 □⑤サービス水準が □⑥サービスの安定 □⑦その他 <その他の内容>	なければ実効性が ったことで市民へ・ ・施策の目標の実 確保された 供給基盤が確保さこ ・ 協働の具体的な内容	なかった 普及が一層 現に貢献した れた	O①当初 O②当初 O③当初	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下	働の程度・内	容	O不要 ————————————————————————————————————
現場に記慮して事業を並のす。	性 (2) 市がある (市	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか?	●②自治中である主要を対している。  ●②自治中である主要を対している。 ●②自治中である主要がある。  ●③自治中である主要がある。 ○③事業計画時に ○②事業計画時に ○③中で表示の共同である。 ●③市氏とよりである。	IPO、市民団体等と体が市しています。 では、	か定められている ある り実効性が得られる こより、良質で安定した 対策・施策の目標の	<きの他の内容>  エ夫の具体 ボランティア登録制度を設け、 じて講座や講習の講師を依頼し ーターが立ち上げた市民活動 間託児、〇歳児の保護者の交流	登録している市民に必要に応 ている。士認定の子育てサポ ]体と共済塩行を実施し(短時	□②市が主導で進め。 □③市が先導役とな 促進された □④市の支援が政策 □⑤サービス水準が □⑥サービスの安定 □⑦その他 <その他の内容>	なければ実効性が ったことで市民へ・ ・施策の目標の実 確保された 供給基盤が確保さこ ・ 協働の具体的な内容	なかった 普及が一層 現に貢献した れた	O①当初 O②当初 O③当初	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下	働の程度・内	容	O不要 ——
□□□無数理を主化している □□単数に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に	性 (2) 市がある (市	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか?	●②自治体である(理由) □ 市が一に、サールを実験を表す。 「日本の他」 □ 市が一に、サールを表現が、□ その他 □ 事業計画時に、○②事業計画時に、○③衛市民のと共同で、○⑥その他	IPO、市民団体等と体が市しています。 では、	か定められている ある り実効性が得られる こより、良質で安定した 対策・施策の目標の	<きの他の内容>  エ夫の具体 ボランティア登録制度を設け、 じて講座や講習の講師を依頼し ーターが立ち上げた市民活動 間託児、〇歳児の保護者の交流	登録している市民に必要に応 ている。士認定の子育てサポ ]体と共済塩行を実施し(短時	□②市が主導で進め。 □③市が先導役とな 促進された □④市の支援が政策 □⑤サービス水準が □⑥サービスの安定 □⑦その他 <その他の内容>	なければ実効性が ったことで市民へ・ ・施策の目標の実 確保された 供給基盤が確保さこ ・ 協働の具体的な内容	なかった 普及が一層 現に貢献した れた	O①当初 O②当初 O③当初	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下	働の程度・内	容	O不要 ————————————————————————————————————
□型・製造機・具存している □型・製造性・担存している □型・製造性・担存している □型・製造性・担存している □型・製造性・担存している □型・製造性・担存している □型・製造性・担存している □型・製造性・関係を一分・事業による音楽度がしている □型・製造性・固体が できる。主要性は 「(1) 目標設定は適切か? 「(1) 目標機・(1) 日間・製造性・の差が、といる □型・製造性・の差が、といる □型・製造性・であった原図> □型・製造性・であった原図 □型・製造性・であった原図 □型・製造性・であった原図 □型・製造性・であった原図 □型・製造性・であった原図 □型・製造性・であった原図 □型・製造性・であった原図 □型・製造性・であった原図 □型・製造性・である □型・製造性・であった原図 □型・製造性・である □型・製造性・であった原図 □型・製造性・である □型・製造性・であった原図 □型・製造性・である □型・関連性・である □型・型性・である □型・型性	性 (2) 市がある (市	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか?	●②自治体である(理由) □ 市が一に、サールを実験を表す。 「日本の他」 □ 市が一に、サールを表現が、□ その他 □ 事業計画時に、○②事業計画時に、○③衛市民のと共同で、○⑥その他	IPO、市民団体等と体が市しています。 では、	か定められている ある り実効性が得られる こより、良質で安定した 対策・施策の目標の	<きの他の内容>  エ夫の具体 ボランティア登録制度を設け、 じて講座や講習の講師を依頼し ーターが立ち上げた市民活動 間託児、〇歳児の保護者の交流	登録している市民に必要に応 ている。士認定の子育てサポ ]体と共済塩行を実施し(短時	□②市が主導で進め。 □③市が先導役とな 促進された □④市の支援が政策 □⑤サービス水準が □⑥サービスの安定 □⑦その他 <その他の内容>	なければ実効性が ったことで市民へ・ ・施策の目標の実 確保された 供給基盤が確保さこ ・ 協働の具体的な内容	なかった 普及が一層 現に貢献した れた	O①当初 O②当初 O③当初	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下	働の程度・内	容	O不要 ————————————————————————————————————
国場に配慮して事業を進め	性 (2) 市があます (2) 市がある (1) 市工(4) では、 (2) では、 (2) では、 (2) では、 (3) では、 (4) では、 (	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか?	○①民間企業、 (理由) □提供の他  ②自治はである(理由) □市ががで、 □下で支減が(□その他  ○①事業業・運由・一の・でで、 回り、 でので、 でので、 でので、 でので、 でので、 でので、 でので、 での	IPO、市民団体等と体が市した。 で市が実施することは体が市した。 はないでは、とことにより、正本のでは、は、は、では、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は	か定められている ある り実効性が得られる こより、良質で安定した 対策・施策の目標の	<その他の内容>  工夫の具体  ボランティア登録制度を設け、 じて講座や講習の講師を依頼し ーターが立ち上げた市民活動団間託児、O歳児の保護者の交流 る。	登録している市民に必要に応 ている。士認定の子育てサポ 体と共済塩行を実施し(短時 (会)、市民の力を活かしてい	□②市が主導で進め。 □③市が先導役とない 保護された □④市の支援が政策 □⑤サービス水準が □⑥サービスの安定・□○⑦その他    ○○での他   ○○での他   ○○での他   ○○での他   ○○での他	なければ実効性が、ったことで市民へ・・施策の目標の実施保された ・機会された 供給基盤が確保さい。 供給基盤が確保さい。 の具体的な内容 の関係をはいる場合に「	なかった 普及が一層 現に貢献した れた 容 (又は今後、 よその内容)	○①当初 ○②当初 ○③当初 <期待した	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 こ以上となった理 環境	働の程度・内	容	O不要 ————————————————————————————————————
1 日標値の妥当性のチェック   達成状況   日標値の公当性のチェック   達成状況   〇①目標値速度   〇②目標値未達   〇②目標値   ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	性 (2) 市あの (1) 市 (2) 市 (3) 市 (4) 市 (4) 市 (4) 市 (4) 日 (4) 日 (5) 日 (6) 日 (6) 日 (7) 日 (	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか?	●②自治 中市 が ・	IPO、市民団体等と体体でもいまれています。 本学にはいまれています。 おきによい はいまれています。 おきによい はいます から ではいます から ではいます いいます から から ではいます といます といます といます といます といます といます といます と	か定められている ある り実効性が得られる こより、良質で安定した 対策・施策の目標の	<その他の内容>  工夫の具体  ボランティア登録制度を設け、 じて講座や講習の講師を依頼し ーターが立ち上げた市民活動団間託児、O歳児の保護者の交流 る。	登録している市民に必要に応 ている。士認定の子育てサポ 体と共済塩行を実施し(短時 (会)、市民の力を活かしてい	□②市が主導で進め。 □③市が先導役とない 保護された □④市の支援が政策 □⑤サービス水準が □⑥サービスの安定・□○⑦その他    ○○での他   ○○での他   ○○での他   ○○での他   ○○での他	なければ実効性が、ったことで市民へ・・施策の目標の実施保された ・機会された 供給基盤が確保さい。 供給基盤が確保さい。 の具体的な内容 の関係をはいる場合に「	なかった 普及が一層 現に貢献した れた 容 (又は今後、 よその内容)	○①当初 ○②当初 ○③当初 <期待した	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 に以上となった理 環境	働の程度・内 由/期待以下	容	O不要 ————————————————————————————————————
1 日標位	性 (2) 市がある (1) 市あの (2) 市がある (2) 市がある (3) では、 (4) では、 (4) では、 (5) では、	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? 5くり)	○①民間企業、等主(理由) □提供の他  ②自治□市市が一で支(理由) □表決(理由) □市市が一で支(理由) □本・で支(理理由) □本・で支(理理由) □本・で支(理理由) □本・で支(理理性) □を表である。  ○②事業業・のものである。 ○③音市市のに、○③音・である。 ○③音・である。 ○③音・である。 ○③音・である。 ○③音・である。 ○③音・である。 ○③音・である。 ○③音・である。 ○③音・である。 ○③音・である。	IPO、市民団体等と体が市に対している。  IPO、市民の参画連に表している。  IPOのでは、	か定められている ある り実効性が得られる こより、良質で安定した 対策・施策の目標の	<その他の内容>  工夫の具体  ボランティア登録制度を設け、 じて講座や講習の講師を依頼し ーターが立ち上げた市民活動団間託児、O歳児の保護者の交流 る。	登録している市民に必要に応 ている。士認定の子育てサポ 体と共済塩行を実施し(短時 (会)、市民の力を活かしてい	□②市が主導で進め。 □③市が先導役とない 保護された □④市の支援が政策 □⑤サービス水準が □⑥サービスの安定・□○⑦その他    ○○での他   ○○での他   ○○での他   ○○での他   ○○での他	なければ実効性が、ったことで市民へ・・施策の目標の実施保された ・機会された 供給基盤が確保さい。 供給基盤が確保さい。 の具体的な内容 の関係をはいる場合に「	なかった 普及が一層 現に貢献した れた 容 (又は今後、 よその内容)	○①当初 ○②当初 ○③当初 <期待した ○○②想定	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 に以上となった理 どおりでなかった	働の程度・内由/期待以下	容	○不要 ○ ○ 要 ○ ○ 不要
現現値(a)(人) 目標値(b)(人) 目標値(b)(人) 目標値(b)(人) 目標値(b)(人) 日標値(b)(人) 日間(b)(人)	性 (2) 市があって (2) 市がある (1) 市が (2) 市がある (1) 市が (2) 中が (2) 中が (3) 中が (4) 中が	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? 5くり)	○①民間企業へ等主他の (理由) □提供の他 ●②自治 □ 市が が で 支 で 要求 要 で 要求 要 で の 他の内容 > ○① ● な の 他の内容 > ○② ● な の 他の内容 > ○② ● な の 世 ○② ● な で の と そ の 他の内容 > ○② ● な で の は で な で な で で の は で な で な で で の は で な で で な で の は で な で で の は で な で で の は で な で で の は で な で で か と で の は で な で で の は で な で で か と で の は で な で で か と で で の は で な で で か と で で で か と で で か と で で で か と で で が な で な で が な で な で で か と で で か と で で か と で で か と で で で か と で で か と で で か と で で か と で で か と で で か と で で か と で で か と で で か と で で か と で で か と で で か と で で か と で で で か と で で で で	IPO、市民団体等と体が市に対している。  IPO、市民の参画連に表している。  IPOのでは、	か定められている ある り実効性が得られる こより、良質で安定した 対策・施策の目標の	<その他の内容>  工夫の具体  ボランティア登録制度を設け、 じて講座や講習の講師を依頼し ーターが立ち上げた市民活動団間託児、O歳児の保護者の交流 る。	登録している市民に必要に応 ている。士認定の子育てサポ 体と共済塩行を実施し(短時 (会)、市民の力を活かしてい	□②市が主導で進め。 □③市が先導役とない 保護された □④市の支援が政策 □⑤サービス水準が □⑥サービスの安定・□○⑦その他    ○○での他   ○○での他   ○○での他   ○○での他   ○○での他	なければ実効性が、ったことで市民へ・・施策の目標の実施保された ・機会された 供給基盤が確保さい。 供給基盤が確保さい。 の具体的な内容 の関係をはいる場合に「	なかった 普及が一層 現に貢献した れた 容 (又は今後、 よその内容)	○①当初 ○②当初 ○③当初 <期待した ○○②想定	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 に以上となった理 どおりでなかった	働の程度・内由/期待以下	容	○ 不要 ○ ② 要 ○ ○ 不要
(1)目標設定は適切か?	性 (2) 市があって (2) 市がある (1) 市が (2) 市がある (1) 市が (2) 中が (2) 中が (3) 中が (4) 中が	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? 5くり)	○①民間企法提供の他  ②自治□□表表表示 (理由) □表表表示 (理由) □表表表示 (理由) □表示 (型金) (型金) (型金) (型金) (型金) (型金) (型金) (型金)	IPO、市民団体等と体が市に対している。  IPO、市民の参画連に表している。  IPOのでは、	か定められている ある り実効性が得られる こより、良質で安定した 対策・施策の目標の	<その他の内容>  工夫の具体  ボランティア登録制度を設け、 じて講座や講習の講師を依頼し ーターが立ち上げた市民活動団間託児、O歳児の保護者の交流 る。	登録している市民に必要に応 ている。士認定の子育てサポ 体と共済塩行を実施し(短時 (会)、市民の力を活かしてい	□②市が主導で進め。 □③市が先導役とない 保護された □④市の支援が政策 □⑤サービス水準が □⑥サービスの安定・□○⑦その他    ○○での他   ○○での他   ○○での他   ○○での他   ○○での他	なければ実効性が、ったことで市民へ・・施策の目標の実施保された ・機会された 供給基盤が確保さい。 供給基盤が確保さい。 の具体的な内容 の関係をはいる場合に「	なかった 普及が一層 現に貢献した れた 容 (又は今後、 よその内容)	○①当初 ○②当初 ○③当初 <期待した ○○②想定	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 に以上となった理 どおりでなかった	働の程度・内由/期待以下	容	○不要 ○ ○ 要 ○ ○ 不要
1) 目標設定は適切か?	性 (2) 市がある (1) 市あの (2) 市がある (2) 市がある (3) では、 (4) では、 (4) では、 (5) では、	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? 5くり)	○①民間□公法提供の他  ②自治□□・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	IPO、市民ではない。  「中ではないない。」  「中ではないないない。」  「中ではないないないではないない。」  「中ではないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	か定められている ある り実効性が得られる こより、良質で安定した 対策・施策の目標の		登録している市民に必要に応 ている。士認定の子育てサポ 体と共済塩行を実施し(短時 (議会)、市民の力を活かしてい 内容	□②市が主導で進め。 □③市が先導役とな 促進された □④市の支援が政策 □⑤サービス水準が □⑥サービスのを定 □⑦その他  <その他の内容>  実施した参加・協働がす	なければ実効性が、 ったとで市民へ・ ・施策の目標の実 確保された 供給基盤が確保さ 供給基盤が確保さ の具体的な内容 をした具体的な内容	なかった 普及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、 はその内容)	○①当初 ○②当初 ○③当初 <期待した ○○②想定	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 に以上となった理 どおりでなかった	働の程度・内由/期待以下	容	○ 不要 ○ ② 要 ○ ○ 不要
3. 現状   1.   1.   1.   1.   1.   1.   1.   1	性 (2) 市があって (2) 市がある (1) 市が (2) 市がある (1) 市が (2) 中が (2) 中が (3) 中が (4) 中が	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? 5くり)	○①民間□公法提供の他  ②自治□□・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	IPO、市民ではない。  「中ではないない。」  「中ではないないない。」  「中ではないないないではないない。」  「中ではないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	が定められている ある ちり実効性が得られる こより、良質で安定した 対策・施策の目標の 容	てきた。	登録している市民に必要に応 ている。士認定の子育てサポ 体と共済塩行を実施し(短時 (議会)、市民の力を活かしてい 内容	□②市が主導で進め □③市が先導化と □④市が先導化と □④市の支援が政策 □⑤サービスの攻撃 □⑥・サービスの中 <その他の内容>  実施した参加・協働が対 参加・協働が対	なければ実効性が、 ったとで市民へ・ ・施策の目標の実 確保された 供給基盤が確保さ 供給基盤が確保さ の具体的な内容 をした具体的な内容	なかった 普及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、 はその内容)	○①当初 ○②当初 ○③当初 <期待した ○○②想定	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 に以上となった理 どおりでなかった	働の程度・内由/期待以下	容	○ 不要 ○ ② 要 ○ ○ 不要
対策実施による事業費削減   実施予定の対策   実施状況   ①①想定事業費共満   小型   小型   小型   小型   小型   小型   小型   小	性 参加・協働の工夫 環境への配慮 をている。	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? がくり) 記慮して事業を進めて ?	○①民間企法保外他  ②自治□元法保外の他  ②自治□市ががです。 □で支がが □その他 ○②3等市市の ○③3等市市の ○③4、5、5、5、5、5、5、5、5、5、5、5、5、5、5、5、5、5、5、5	IPO、市民団体等と体が市した。 市内の では、	たが定められている ある より実効性が得られる こより、良質で安定した 対策・施策の目標の を	て	登録している市民に必要に応 ている。士認定の子育てサポ 体と共済塩行を実施し(短時 (議会)、市民の力を活かしてい 内容	□②市が主導で進め □③市が先導化と □④市が先導化と □④市の支援が政策 □⑤サービスの攻撃 □⑥・サービスの中 <その他の内容>  実施した参加・協働が対 参加・協働が対	なければ実効性が、ったとで市民へ・施策の目標の実施保された 供機 基盤が確保された 供機 基盤が では は 一般 では は から は できません は した 具体的な 内容 した 具体 のな 内容 できません は できまま は できまま に は できまま は できまま に は に は に は に は に は に は に は に は に は に	なかった 普及が一層 現に貢献した れた を (又は今後、 はその内容)	○①当初初の ○②当当 ○①②割を ○②割を ○○②割を ○○②割を ○○②割を ○○②割を ○○②割を ○○②割を ○○②割を ○○○②割を ○○○○○○○○○○	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 こ以上となった理 受およりでなかった原	働の程度・内由/期待以下	容	○ 不要 ○ ○ ○ 要要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
** 数字 (2) 事業費削減の工夫をして 性性 (2) 事業費削減額(1) (千円)	性 参加・協働の工夫 環境への配慮 をている。	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? がくり) 記慮して事業を進めて ?	○①民間企法保外他  ②自治□元法保外の他  ②自治□市ががです。 □で支がが □その他 ○②3等市市の ○③3等市市の ○③4、5、5、5、5、5、5、5、5、5、5、5、5、5、5、5、5、5、5、5	IPO、市民団体等と体が市した。 市内の では、	たが定められている ある ちり実効性が得られる こより、良質で安定した 対策・施策の目標の  ○②現況値にとの美対 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	てその他の内容>     て夫の具体     ボランティア登録制度を設け、 じて講座や講習の講師を依頼し ーターが立ち上げた市民活動団間託児、O歳児の保護者の交流 る。     取組む     取組む     す・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない 家が有る場合、比較対象例におけ	登録している市民に必要に応 ている。士認定の子育てサポ 体と共済塩行を実施し(短時 活会)、市民の力を活かしてい 内容	□②市が主導で進め □③市が先導化と □④市が先導化と □④市の支援が政策 □⑤サービスの攻撃 □⑥・サービスの中 <その他の内容>  実施した参加・協働が対 参加・協働が対	なければ実効性が、ったとで市民へ・施策の目標の実施保された 供機 基盤が確保された 供機 基盤が では は 一般 では は から は できません は した 具体的な 内容 した 具体 のな 内容 できません は できまま は できまま に は できまま は できまま に は に は に は に は に は に は に は に は に は に	なかった 普及が一層 現に貢献した れた を (又は今後、 はその内容)	○①当初初の ○②当当 ○①②割を ○②割を ○○②割を ○○②割を ○○②割を ○○②割を ○○②割を ○○②割を ○○②割を ○○○②割を ○○○○○○○○○○	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 こ以上となった理 受およりでなかった原	働の程度・内由/期待以下	容	○
対 正 (2) 事業費削減の工夫をして いるか?  (3) 目標値を実現する為に 投じる事業費は適正か? (目標対費用)  (3) 目標値を実現する為に 投じる事業費は適正か? (目標対費用)  (3) 目標値を実現する為に 投じる事業費は適正か? (日標対費用)  (3) 目標値を実現する為に 投じる事業費は適正か? (日標対費用)  (3) 目標値を実現する為に 対け様に (日標値・現況値)・費用単位 人 10万円  (3) 日標値・現況値)・費用単位/事業費 (2) 単位 受用単位 人 10万円  (3) 日標値・表表のに (日標値・表表のに) (4) 単位 受用単位 人 10万円  (5) 単位 受用単位 (1) 単位 (1)	性 参加・協働の工夫 環境への配慮 様なの配慮	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? がくり) 記慮して事業を進めて ?	○①民間企業、	IPO、市民ではない。 IPO、市民ではない。 IPO、市民ではないでは、 IPO、市民ではないでは、 IPO、市のが推進のます。 IPO、市のが推進のます。 IPO、市のが推進のます。 IPO、市のが推進のます。 IPO、市のが推進のます。 IPO、市のが推進のます。 IPO、市のでは、 IPO、市のでは	たが定められている ある ちり実効性が得られる こより、良質で安定した 対策・施策の目標の  ○②現況値にとの美対 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	工夫の具体 ボランティア登録制度を設け、 じて講座や講習の講師を依頼し 一ターが立ち上げた市民活動団間託児、O歳児の保護者の交流 る。 取組む ・事実に基づき設定している 実現性が乏しい値ではない が小さい値ではない ある場合、比較対象例におけある	登録している市民に必要に応 ている。士認定の子育てサポ 体と共済塩行を実施し(短時 活会)、市民の力を活かしてい 内容	□②市が主導で後とない。 ③市が先導役とない。 ③市が先導役とない。 ④市の支援が政策 □⑤サービス水準が □⑥サービスの也 <その他の内容>  実施した参加・協働がするかい。 後継 ● 「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	なければ実効性が、ったことで市民へ・施策の目標の実施保された 供給基盤が確保さまた 供給基盤が確保された 供給基盤がを保さまた はいまま から はいまま はいまま はいまま はいまま はいまま はいまま はいまま はいま	なかった 普及が一層 現に貢献した れた 容は今後、 はその内容) 〇〇②目目標値未達成 〇〇②目標標値表達成した理 「包括」では、1000円では、10	○①当初初初の②3当初 ○②3当初 <期待した ○②2想定 <想定どま	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 と以上となった理 どおりでなかった原 なりでなかった原 なとなった原因〉	働の程度・内由/期待以下	7であった原因>	○ 不要 ○ ○ ○ 要要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
The image	性 参加・協働の工夫 環境への配慮 (1) 標標 (1) 開発 (1)	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? がくり) 記慮して事業を進めて ?	○①民間企業、	IPO、市民の金には、	たが定められている ある より実効性が得られるこより、良質で安定した な策・施策の目標の なとの差別 □②現況値とと較対 □③3現況値との差対 □●・果助成制		登録している市民に必要に応 ている。士認定の子育でサポ はと共済塩行を実施し(短時 信会)、市民の力を活かしてい 内容	□②市が主導で後とない。 ③市が先導役とない。 ③市が先導役とない。 ④市の支援が政策 □⑤サービス水準 下 □ ① 下 の他 ○ <その他の内容 > 「実施した参加・協働がするかい・協働がする。 「実績値(f)(人)	なければ実効性が、 ったにまで、 ・施策の目標の実に 確保を主盤が確保とさい。 ・確保基盤が確保とさい。 の具体の場合に「 をした具体的な内容 でである。 をした具体的な内容 でである。 でである。 でである。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	なかった 普及が一層 現に貢献した れた  ②(又は今後、はその内容)  ③(型は今後、はその内容)  ②(型は標値達成成。)  《目標を達成した理学業業	○①当初初初の ○②当当 した ○○②想想 とどま ○○②想定 ととま ○○②想定 とよ	参加・協 期待した以上 期待したとおり の期待以下 と以上となった理 どおりでなかった おりでなかった原 なとなった原因> 事業 〇①事前の想:	働の程度・内由/期待以下 ・ の配慮 ・ 因〉	であった原因>	○ 不要 ○ ○ ○ 要要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
A8.7   日標値対事業費(e)   計算方法   達成状況   ○①目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>   ②2目標値を実現する為に 投じる事業費は適正か? (目標対費用)   58   単位 費用単位   人 10万円   ○②複数年度の指標:日標値-現況値)×費用単位/事業費   実績値 (h) 対目標値(%) (h/e) × 100   ○③目標値以下   ○③目標値以下   ○○③目標値以下   ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 の (1) (2) (2) (3) (4) (4) (5) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? ぶくり) 記慮して事業を進めて ?	○①民間企法保(の他) □ (理由) □ (型金) (型金) (型金) (型金) (型金) (型金) (型金) (型金)	IPO、市民ではない。  IPO、市民ではない。  IPO、市民ではない。  IPO、市にするい。  IPOではない。  IPOでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	たが定められている ある ちり実効性が得られる こより、良質で安定した 対策・施策の目標の なとの較対・ 「□②現週当等の水準で □②現週当等の水準で □②2維持管理費の □③2維持管理費の □③3維持管理費の □③3・「中で理費の □○3・「中で理費の □	てきる。	登録している市民に必要に応 ている。士認定の子育てサポ 体と共済塩行を実施し(短時 信会)、市民の力を活かしてい 内容	□②市が主導で後とない。 ③市が先導役とない。 ③市が先導役とない。 ④市の支援が政策 □⑤サービス水準 下 □ ① 下 の他 ○ <その他の内容 > 「実施した参加・協働がするかい・協働がする。 「実績値(f)(人)	なければ実効性が、 ったにまで、 ・施策の目標の実に 確保を主盤が確保とさい。 ・確保基盤が確保とさい。 の具体の場合に「 をした具体的な内容 でである。 をした具体的な内容 でである。 でである。 でである。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	なかった 普及が一層 現に貢献した れた  ②(又は今後、はその内容)  ③(型は今後、はその内容)  ②(型は標値達成成。)  《目標を達成した理学業業	○①当初初初の ○②当当 した ○○②想想 とどま ○○②想定 ととま ○○②想定 とよ	参加・協期待した以上 期待したとおりの期待したとなった理 場がでなかった原 とどおりでなかった原 なとなった原因> 本 をとなった原因>	働の程度・内は大力を表している。 歯の程度・内は大力では、 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	Pを Pであった原因> iについて かった	○ 不要 ○ ○ ○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
日標値対事業費(e)   日標値対事業費(e)   計算方法   達成状況   ②①①目標値以上 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> ②②目標値と同程度 ②②目標値と同程度 ②③目標値以下であった原因> ③③目標値以下であった原因> ③③目標値以下であった原因> ③②目標値以下であった原因> ③②目標値以下であった原因> ③②目標値以下であった原因> ②③目標値以下であった原因> ③②目標値以下であった原因> ③②目標値以下であった原因> ③②目標値以下であった原因> ③②目標値以下であった原因> ③②目標値以下であった原因> ③②目標値以下の ③②目標値以下の ③②目標値以下の ③②目標値以下の ③③目標値以下の ④③回標値以下の ④③回標値以下の ④③回標値以下の ④③回標値以下の ④③回標値以下の ④③回標値以下の ④④③回標値以下の ④③回標値以下の ④④④回標値以下の ④④回標値以下の ④④④回標値以下の ④④回標値以下の ④◎回標値以下の ④④回標値以下の ④◎回標値以下の ④◎回標値以下 ④◎回網値以下 ④◎回網値以下 ④◎回網値以下 ④◎回網値以下 ●◎回網値以下 ●◎回刷面 ●	性 (2) かい ない で (4) で (4) で (4) で (5) で (5	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? にくり) 記慮して事業を進めて ? 記録定は適切か?	○①民間企法提供の他  ②自治□□表提供の他  ②自治□□市がで支がが □その他 ○②③音市市が一で支がが ○②③音市市のの会 ○③③音市市のの会 ○③③音で表別である。 ○③③音で表別である。 ○③③音で表別である。 ○③③音で表別である。 ○③③音で表別である。 ○③③音で表別である。 ○③④音を関係を表別である。 ○③④音を関係を表別である。 ○③④音を関係を表別である。 ○③④音を関係を表別である。 ○③④音を関係を表別である。 ○③④音を関係を表別である。 ○③④音を表別である。 ○③④音を表別である。 ○③④音を表別である。 ○③④音を表別である。 ○③④音を表別である。 ○③④音を表別である。 ○③④音を表別である。 ○③□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	IPO、市民の金には、	たが定められている ある ある はり実効性が得られる により、良質で要様の なが、施策の目標の を で の で の で の で の の で の の の の の の の の	てきる。	登録している市民に必要に応 ている。士認定の子育てサポ 体と共済塩行を実施し(短時 信会)、市民の力を活かしてい 内容	□②市が主導で後とない。 ③市が先導たとない (現在の支援が政策がいる) (場合の支援が水準ないで、 (場合の大阪・) (場合	なければ実効性が、 ったにまで、 ・施策の目標の実に 確保を主盤が確保とさい。 ・確保基盤が確保とさい。 の具体の場合に「 をした具体的な内容 でである。 をした具体的な内容 でである。 でである。 でである。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	なかった 普及が一層 現に貢献した れた  ②(又は今後、はその内容)  ③(型は今後、はその内容)  ②(型は標値達成成。)  《目標を達成した理学業業	○①当初初初の ○②当当 した ○○②想想 とどま ○○②想定 ととま ○○②想定 とよ	参加・協期待した以上 期待したとおりの期待したとなった理 場がでなかった原 とどおりでなかった原 なとなった原因> 本 をとなった原因>	働の程度・内は大力を表している。 歯の程度・内は大力では、 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	容   下であった原因>    について    かった	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(3) 目標値を実現する為に 投じる事業費は適正か? (目標対費用) 58 単位 費用単位 人 10万円 ●①単年度の指標:目標値×費用単位/事業費 実績値(h) 対目標値(%) (内/e)×100 ○②目標値と同程度 ○②複数年度の指標:目標値→現況値)×費用単位/事業費 実績値(h) 対目標値(%) (内/e)×100 ○③目標値以下 ○○③目標値以下 ○○③目標値以下 ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○	性 (2) an in an i	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? にくり) 記慮して事業を進めて ? 記録定は適切か?	○①民間企法提供の他  ②自治□□表 (理由) □ 表 (型面) □ 和	IPO、市民団体等と体が市に対している。 おります を では は の で は と に は の の の の の の の の の の の の の の の の の の	たが定められている ある ある はり実効性が得られる により、良質で要様の なが、施策の目標の を で の で の で の で の の で の の の の の の の の	てきる。	登録している市民に必要に応 ている。士認定の子育てサポ 体と共済塩行を実施し(短時 信会)、市民の力を活かしてい 内容	□②市が主導で後とない。 ③市が先導たとない (現在の支援が政策がいる) (場合の支援が水準ないで、 (場合の大阪・) (場合	なければ実効性が、 ったにまで、 ・施策の目標の実に 確保を主盤が確保とさい。 ・確保基盤が確保とさい。 の具体の場合に「 をした具体的な内容 でである。 をした具体的な内容 でである。 でである。 でである。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	なかった 普及が一層 現に貢献した れた  ②(又は今後、はその内容)  ③(型は今後、はその内容)  ②(型は標値達成成。)  《目標を達成した理学業業	○①当初初初の ○②当当 した ○○②想想 とどま ○○②想定 ととま ○○②想定 とよ	参加・協期待した以上 期待したとおりの期待したとなった理 場がでなかった原 とどおりでなかった原 なとなった原因> 本 をとなった原因>	働の程度・内は大力を表している。 歯の程度・内は大力では、 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	容   下であった原因>    について    かった	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
接じる事業費は適正か? (目標対費用)  58  単位 費用単位 人 10万円  ○②複数年度の指標: 目標値 - 現況値) ×費用単位 / 事業費  実績値(h) 対目標値(w) (h/e) × 100  ○③目標値以下  ○③目標値以下  ○③目標値以下  ○③目標値以下  ○③目標値以下  ○③目標値以下  ○○  ○○  ○○  ○○  ○○  ○○  ○○  ○○  ○○	性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率 市あ (市 の に ) 標 標 業 る (2)	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? にくり) 記慮して事業を進めて ? 記録定は適切か?	○①民間企法提供の他  ②自治□□表 (理由) □ 表 (型面) □ 和	IPO、市民団体等と体が市に対している。 おります を では は の で は と に は の の の の の の の の の の の の の の の の の の	たが定められている ある ある はり実効性が得られる により、良質で要様の なが、施策の目標の を で の で の で の で の の で の の の の の の の の	てきる。	登録している市民に必要に応 ている。士認定の子育てサポ 体と共済塩行を実施し(短時 信会)、市民の力を活かしてい 内容	□②市が主導で後とない。 ③市が先導たとない (現在の支援が政策がいる) (場合の支援が水準ないで、 (場合の大阪・) (場合	なければ実効性が、 ったにまで、 ・施策の目標の実に 確保を主盤が確保とさい。 ・確保基盤が確保とさい。 の具体の場合に「 をした具体的な内容 でである。 をした具体的な内容 でである。 でである。 でである。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	なかった 普及が一層 現に貢献した れた  ②(又は今後、はその内容)  ③(型は今後、はその内容)  ②(型は標値達成成。)  《目標を達成した理学業業	○①当初初初の ○②当当 した ○○②想想 とどま ○○②想定 ととま ○○②想定 とよ	参加・協期待した以上 期待したとおりの期待したとなった理 場がでなかった原 とどおりでなかった原 なとなった原因> 本 をとなった原因>	働の程度・内は大力を表している。 歯の程度・内は大力では、 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	容   下であった原因>    について    かった	○ 不要要要要要要要要
3. 事後評価       ○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)       評価コメント       改善策及び展開方向	性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率 性 かんの配慮 があず 様 業る にか 標 業る	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を ているか? ぶくり) 記慮して事業を進めて ? 設定は適切か?	○①民間□公法供の他 ○②自治□□・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	IPO、市民団体等と体体では、	おで定められている ある。はり実効性が得られることり、実効性が得られることり、実効性が得られることり、 一次では、		登録している市民に必要に応ている。士認定の子育でサポイトと共済塩行を実施し(短時代会)、市民の力を活かしていている。 内容	□②市が主導で後とない。	なければ実効性が、 ったにまなれた。 体にない。 ・確保を基盤が確保とさい。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	なかった 普及が一層 現に貢献した れた (又は今後、 は今後、 はその内容) (国間標値を達成成成 ででである。 (国ででは、とり、 (国ででは、とり、) (国ででは、) (	○①当初初初初の ○②②③	参加・協 期待した以上 期待した以下 に以上となった理 環境 どおりでなかった原 なとなった原因> 事事前のの く想定どおり削	働の程度・内 関係 で 内 の配慮 で と と と と と で と と で と と で かっぱい かい ない かい ない かい ない かい	容   ドであった原因>    について  かった    なった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
○現状どおり推進     〇拡充     〇縮小     〇結合     〇休止     〇事業手法見直し     〇その他(事業完了など)       評     評	性 参加・協働の工夫 環境くの配慮 効 率 性 であれる (1) (2) ボース(本) では、 (3) では、 (1) では、 (3) では、 (4) では、 (4) では、 (4) では、 (5) では、 (5) では、 (6) では、 (6) では、 (7)	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を でいるか? では適切か? 記慮して事業を進めて 記憶立する海に の事業費は適正か?	○①民間の上海 (理由) □ 民間の (理由) □ 長間の (理由) □ 長間の (理由) □ 市 市 が で 支 が が で 支 が が 回 表 の 他の 内容 を す の も の も の も の も の も の も の も の も の も の	IPO、市民ではない。  IPO、市民ではない。  IPO、市民ではない。  IPO、市にするい。  IPO、市にするい。  IPO、市に対している。  IPO、市に対しているの参画連携を実施。  IPO、市に対している。  IPO、「スート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	おのでは、		登録している市民に必要に応ている。士認定の子育でサポイトと共済塩行を実施し(短時に会)、市民の力を活かしてい 内容	□②市が主導で後とない。 (記事が 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1	なければ実効性が、 ったに関する。 ・施保をが確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施と、表質が、できる。 ・では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	なかった 普及が一層 現に貢献した れた (又の内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マののの) (マのの) (でo) (でo) (でo) (o) (o) (o) (o) (o) (o) (o) (	○①当初初初初の ○②②③	参加・協 期待した以上 期待した以下 に以上となった理 環境 どおりでなかった原 なとなった原因> 事事前のの く想定どおり削	働の程度・内 関係 で 内 の配慮 で と と と と と で と と で と と で かっぱい かい ない かい ない かい ない かい	容   ドであった原因>    について  かった    なった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
○現状どおり推進     〇拡充     〇縮小     〇結合     〇休止     〇事業手法見直し     〇その他(事業完了など)       評     評	性 参加・協働の工夫 環境くの配慮 効 率 性 であれる (1) (2) ボース(本) では、 (3) では、 (1) では、 (3) では、 (4) では、 (4) では、 (4) では、 (5) では、 (5) では、 (6) では、 (6) では、 (7)	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を でいるか? では適切か? 記慮して事業を進めて 記憶立する海に の事業費は適正か?	○①民間の上海 (理由) □ 民間の (理由) □ 長間の (理由) □ 長間の (理由) □ 市 市 が で 支 が が で 支 が が 回 表 の 他の 内容 を す の も の も の も の も の も の も の も の も の も の	PPO、市民ではない。   PPO、市民ではない。   PPO、市民ではない。   PPOではない。   PPOではない。   PPOでは、	おのでは、		登録している市民に必要に応ている。士認定の子育でサポイトと共済塩行を実施し(短時に会)、市民の力を活かしてい 内容	□②市が主導で後とない。 (記事が 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1	なければ実効性が、 ったに関する。 ・施保をが確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施と、表質が、できる。 ・では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	なかった 普及が一層 現に貢献した れた (又の内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マののの) (マのの) (でo) (でo) (でo) (o) (o) (o) (o) (o) (o) (o) (	○①当初初初初の ○②②③	参加・協 期待した以上 期待した以下 に以上となった理 環境 どおりでなかった原 なとなった原因> 事事前のの く想定どおり削	働の程度・内 関係 で 内 の配慮 で と と と と と で と と で と と で かっぱい かい ない かい ない かい ない かい	容   ドであった原因>    について  かった    なった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
評価コメント 改善策及び展開方向	性 参加・協働の工夫 環境への配慮 効 率 性 であいた	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を でいるか? では適切か? ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	○①民間の上海 (理由) □ 民間の (理由) □ 長間の (理由) □ 長間の (理由) □ 市 市 が で 支 が が で 支 が が 回 表 の 他の 内容 を す の も の も の も の も の も の も の も の も の も の	PPO、市民ではない。   PPO、市民ではない。   PPO、市民ではない。   PPOではない。   PPOではない。   PPOでは、	おのでは、		登録している市民に必要に応ている。士認定の子育でサポイトと共済塩行を実施し(短時に会)、市民の力を活かしてい 内容	□②市が主導で後とない。 (記事が 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1	なければ実効性が、 ったに関する。 ・施保をが確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施と、表質が、できる。 ・では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	なかった 普及が一層 現に貢献した れた (又の内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マののの) (マのの) (でo) (でo) (でo) (o) (o) (o) (o) (o) (o) (o) (	○①当初初初初の ○②②③	参加・協 期待した以上 期待した以下 に以上となった理 環境 どおりでなかった原 なとなった原因> 事事前のの く想定どおり削	働の程度・内 関係 で 内 の配慮 で と と と と と で と と で と と で かっぱい かい ない かい ない かい ない かい	容   ドであった原因>    について  かった    なった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
	性	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を いるか? 記慮して事業を進めて 記慮して事業を進めて 記慮して事業を進めて では適切か?	○①民間企法提供の他 ●②自治□■市かがです。 「理由)□表表表の他 ●②自治□■市かがです。 「理由)□表表表の他 ○②③管市市がのです。 「会別でする。「会別でする。」 「会別でする。「会別でする。」 「会別でする。」 「会別できまりまする。」 「会別でする。」 「会別できまりまする。」 「会別できまりまする。。 「会別できまりまする。」 「会別できまりまする。。 「会別できまりまする。」 「会別できまりまする。。 「会別	PPO、市民の は	ある。 は実効性が得られることは は実効性が得られることは は実効性が得られることは は実効性が得られること は実効性が関です は変現現値をした は策・施策の目標の のででは はとい数す のででは のででは のででは のででは のででは のででは のででは のでで		登録している市民に必要に応 ている。士認定の子育でサポ はなと共済塩行を実施し(短時 に会)、市民の力を活かしてい 内容 ク る目標値(と現況値の差)と 工等民間資本の活用 者負担 他 生 単位/事業費 現況値)×費用単位/事業費	□②市が主導で後とない。 (記事が 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1	なければ実効性が、 ったに関する。 ・施保をが確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施と、表質が、できる。 ・では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	なかった 普及が一層 現に貢献した れた (又の内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マののの) (マのの) (でo) (でo) (でo) (o) (o) (o) (o) (o) (o) (o) (	○①当初初初初の ○②②③	参加・協 期待した以上 期待した以下 に以上となった理 環境 どどおりでなかった原 なとなった原因> 事事前のの く想定どおり削	働の程度・内 関係 で 内 の配慮 で と と と と と で と と で と と で かっぱい かい ない かい ない かい ない かい	容   ドであった原因>    について  かった    なった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
·	性 参加・協働のH夫 環境への配慮 効 率 性 参加・協働のH夫 環境への配慮	か? 実施の必要性) 参加や市民との協働を いるか? 記慮して事業を進めて 記慮して事業を進めて 記慮して事業を進めて では適切か?	○①民間企法提供の他 ●②自治□■市かがです。 「理由)□表表表の他 ●②自治□■市かがです。 「理由)□表表表の他 ○②③管市市がのです。 「会別でする。「会別でする。」 「会別でする。「会別でする。」 「会別でする。」 「会別できまりまする。」 「会別でする。」 「会別できまりまする。」 「会別できまりまする。。 「会別できまりまする。」 「会別できまりまする。。 「会別できまりまする。」 「会別できまりまする。。 「会別	PPO、市民ではない。	ある。 はまり、実効性が得られることが、実効性が得られることが、実効性が得です。 はより、主なり、自覚のでは、はないでは、 のででは、は、・施策の目標ののでは、は、・施策の目標ののでは、との較対には、との較対では、 のでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、		登録している市民に必要に応 ている。士認定の子育でサポ はなと共済塩行を実施し(短時 に会)、市民の力を活かしてい 内容 ク る目標値(と現況値の差)と 工等民間資本の活用 者負担 他 ま 単位/事業費 現況値)×費用単位/事業費	□②市が主導で後とない。 (記事が 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1	なければ実効性が、 ったに関する。 ・施保をが確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施保・基盤が確保とする。 ・施と、表質が、できる。 ・では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	なかった 普及が一層 現に貢献した れた (又の内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マの内内容) (マののの) (マののの) (マののの) (マののの) (マののの) (マの) (マのの) (マのの) (マのの) (マ	○①当当 した か	参加・協 期待した以上 期待した以下 に以上となった理 環境 どどおりでなかった原 なとなった原因> 事事前のの く想定どおり削	働の程度・内 関係 で 内 の配慮 で と と と と と で と と で と と で かっぱい かい ない かい ない かい ない かい	容   ドであった原因>    について  かった    なった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

	۲	563		Ī	課コード		1703	会計種	別 一般会計	†			予算	「の種類	■政策	■経常	□なし
1. 事業	の概要(PLAN)																
		①事業名	基本事業	保育内容の	 充実				実施計画	回への		有 〇無		②部課名	フじょか	7. 况充钿	
			個別事業	一時預かり					位置つ							・保育課	
		③事業主体 ⑤事業期間	●市	〇その他	(	~			<ul><li>④対象地区</li><li>⑥担当職員</li></ul>		□我孫子	□天王台	□湖北 4 人	□ □新木 □ ○ 換算人数	□布佐	1.2 人)	
(1)事業概要		⑦事業費	40 ± 40 ±								(当 初)		41,632 千円	(うち人件費		10,680 千円)	
		(人件費含む)	総事業費			0 千円			当該(開始	台) 年度	(変更後)		千円	(うち人件費		千円)	
		   ⑧施策の位置づけ	施策コード		33102		点プロジェクト への位置づけ	重点 4	基本計画は計画への位			)有 ●無		部門別計画への 位置づけ	(計画名)	) 子ども総合計画	画・健康福祉総合
		施策目的・	地域全体で			くるため、保育園	・幼稚園・NPOなど子育		体と					 必要とする児童へ	の保育を確保	 呆すると共に、保	護者の精神的、肉
(2)目的		展開方向					す。また、父親の育児参加 などによる自主的な活動の			目的	体的負担を軽	減し、健全な子	子育て環境を維	持する。			
							会参加などにより一時的に を軽減するため保育所、幼				【一般型:実 ○公立保育園	施園】 :つくし野保育	園				
							して、一般型、幼稚園型等 私的理由等により一時的に		当該年 る児 執行計					村学園女子大学   		アンジェリカ保育[ 園	園/禮和保育園/ほ
(3)事業内容		内 容		り保育する制 型とは、一時		「困難となる認定こ	ども園等に在籍する満3歳	ま児以上の幼児(教育	票準		【幼稚園型:	実施園】認定こ	ども園:布佐	宝保育園			
			時間認定	1 号認定の子	ども)を、教育時	時間の前後又は長期	明休園期間中に一時的に預	かる制度である。	当該年		一時預かり保	育利用希望者の	)利用率		単	想定值	
(4) 凌成日堙	(期待する成果)					標(期待する成果)			活動結果				指 標			生位 (5)現況値	(6)目標値
当該年度		本事業の機能及び	利用者の形態	態を把握し、			い環境整備をする。		11保付		一時預かり保	育利用希望者の				% 10	
令和 4年	度	本事業の機能及び	利用者の形態	態を把握し、	保護者のニース	、子育てのしやす	い環境整備をする。		間接	ŧ	一時預かり保	育利用希望者の	)利用率			%	100
令和 5年	度	本事業の機能及び	利用者の形態	態を把握し、	保護者のニース	、子育てのしやす	い環境整備をする。		間接	ŧ	一時預かり保	育利用希望者の	)利用率			%	100
		利用しやすい情報	提供が必要な	となるため、	一時預かり連絡	A会議の中で利用し	やすい仕組みを検討してい	١٧.									
(7)事業実施	上の課題と対応 								代替案	検討		)有 ●無					
		:	令和 2	2年度		76	令和 3年度	1 1	-L.		令	和 4年度	1	:		令和 5年度	1
		策.	内容	( <b></b>	金額(千円)	策:	内容	予算額(千円) 3 3,277	R.算額(千円) 政 策		内:		金額(千F	策:	内		金額(千円)
		会計年度任用職			3, 117	イム) 1人分		3, 211		イム) 1	度任用職員人件 1 人分(補助対	象)	3,	イム) 1	人分(補助対		3,211
		一時預かり事業 7園分			11, 852	(一般型) 私	A立8園分	23, 976		(一般型	かり事業補助金型)私立8園分			976 (一般型	り事業補助金	分	23, 976
		一時預かり事業 園分	<b>業補助金</b> (幼	]椎園型)3	2, 62	【1号補正】	私立1園分	999		(幼椎園	園型)私立1園	分		999 (幼稚園	型) 私立 1	<b>園分</b>	999
	実施内容	【9月補正】 * 一時預かり事業					ウイルス感染拡大防止事業 育て支援交付金										
(8)施行事項	費用	・新型コロナワ			3, 500		L対策支援 一般型8園 L対策支援 幼稚園型1園	2, 400 300									
		・新型コロナワ			500	0											
		* 新型コロナウィ 消耗品(公立)		対策防止用	500												
													1				
													1				
	予算(決算)額		숙 計	22.04	22, 090	_	合 計	30, 952		1# DL 272	合 計		28,		合 i		28, 252
	国庫支出金 県支出金	補助率		33 %	9, 912 5, 412	2 補助率	33 % 33 %	11, 124 10, 224	i	補助率		33 % 33 %		324 補助率 324 補助率		33 % 33 %	9, 324 9, 324
(9)財源内訳	一般財源	充当率		0 %	5, 694		0 %	8, 944	;	充当率		0 %		0 充当率 944		0 %	8, 944
	その他の財源 換算人数(人)	□特会 ■受	益 口基金 口	コその他	1, 072	2	受益 口基金 口その他	1. 2		□特会	★ ■受益 □基	金 □その他	•	1. 2	■受益 □基	甚金 □その他	1. 2
(10) 人件費等	嘱託職員報酬額					0		10, 680					10,	0			10, 680 0
事業費(予算()	臨時職員賃金額 快算)額+正職員人件費)				32, 530	0		0 41, 632					38,	932			0 38, 932
(11)単位費用 (事業費	] /活動結果指標)		325. 3千	円/%			416.32千円/%										
O ##																	
2. 争来	の評価 (DO+CHECK	C															
	の <b>評価 (DO+CHECK</b> 評価項目				事	前評価					事後評	· 価(評価結り	果に応じ、改善	案検討(拡充も含	さい)		改善検討
		保護者の就労形態			家庭での保育か	「困難となる機会が	増えている。また核家族の なっている。これらに対応		○①事前確認で ○②事前確認で		<b>ビおり</b>		具に応じ、改善	案検討(拡充も含	t))		改善検討
(1)事業	評価項目 が今必要である理由・	保護者の就労形態がりの希薄化によ	り育児疲れし	こよる保護者	家庭での保育か の心理的・身体	「困難となる機会が	なっている。これらに対応		○②事前確認で	での想定と	どおり どおりでなかっ	<i>t</i> =		案検討(拡充も含	む))		〇要
(1)事業	評価項目	保護者の就労形態がりの希薄化によ	り育児疲れし	こよる保護者	家庭での保育か の心理的・身体	「困難となる機会が」 な的な負担が大きく	なっている。これらに対応			での想定と	どおり どおりでなかっ	<i>t</i> =		案検討(拡充も含	む))		
(1)事業背景	評価項目 が今必要である理由・	保護者の就労形態がりの希薄化によ 園等において児童	り育児疲れいを一時的に予	こよる保護者 預かり、保護 団体等では9	家庭での保育かの心理的・身体 の心理的・身体 者の負担を軽減 実施できない	「困難となる機会が」 な的な負担が大きく	なっている。これらに対応 ある。		○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業、	での想定と した理由 NPO、	どおり どおりでなかっ /想定どおり <sup>で</sup> 市民団体等で	た でなかった原因 は実施できな <i>た</i>	>	案検討(拡充も含		理由>	〇要
(1)事業	評価項目 が今必要である理由・	保護者の就労形態がりの希薄化によ 園等において児童 〇①民間企業、「 (理由) □法令等 □提供主	り育児疲ればを一時的に予 を一時的に予 アPO、市民で市が実施す	こよる保護者 預かり、保護 団体等では9 することが定	家庭での保育かの心理的・身体 の心理的・身体 者の負担を軽減 実施できない	「困難となる機会が な的な負担が大きく」 なする事業は必要で	なっている。これらに対応 ある。		○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業、 □②市が主導で □③市が先導で	での想定と した理由 NPO、に 変進なった	どおり どおりでなかっ /想定どおり <sup>で</sup> 市民団体等で ければ実効性が	た でなかった原因 は実施できなた なかった	>			理由>	〇要
(1)事業背景	評価項目 が今必要である理由・	保護者の就労形態がりの希薄化によ 園等において児童 〇①民間企業、「 (理由) □法令等 □提供主 □その他	り育児疲れ/ を一時的に引 NPO、市民で市が実施で 体が市しかが	こよる保護者頃かり、保護 頃かり、保護 団体等では9 することが定 ない	家庭での保育かの心理的・身体 の心理的・身体 者の負担を軽減 実施できない	「困難となる機会が い的な負担が大きく はする事業は必要で くその他の内容	なっている。これらに対応 ある。 字>		○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業、 □②市が主導で 促進された □④市の支援か	での想定と した Pのは Pのは Pのは で ひと 政 で と び み が る が も が も が も が も が も が も が も が も が も	どおりでなかっ / 想定どおりで ホト民団体体等で れば実効市民へ を策の目標の実	た でなかった原因 は実施できなだ なかった 普及が一層	>			理由>	〇要 〇不要
(1)事業 背景 必要性(2)市がある	評価項目  が今必要である理由・ は?(事業の必要性)	保護者の就労形態がりの希薄化によ園等において児童  〇①民間企業、等  「理由) □提供主  □その他  ●②自治体である。 (理由) □市が主	り育児疲れば シー時的に トアで体が 下で体が では進める では進める。	こよる保護養 傾かり、保護 団体等ではま すない べきであり ことにより実	家庭での保育かの心理的・身体を受ける。 おいま を を できない を を がい ない いい ない かい できない ない がい がい できない かい がい できない かい がい できない かい	図離となる機会が 的な負担が大きく まする事業は必要で <その他の内容 <その他の内容	なっている。これらに対応 ある。 字>		○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業で □②市が主導で 促進さ表表で □③市のごとスカー □③サービスの	での し N 進と D のなか も が は と が は が は が は が れ が れ が れ が れ が れ が れ が れ	どおりでなかっ どおりでなかっ 一想定どおりで 市民団体等では 大によどでは 大によどでも様へ を策の自標の実 それた	た でなかった原因 は実施できなか なかった 普及が一層 現に貢献した	>			理由>	〇要
(1)事業 背景 必要性(2)市がある	評価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性はか?	保護者の就労形態がりの希薄化によの 園等において児童  〇①民間企業、「 (理由) □法供共立 □その他  ●②自治体である (理由) □市がにサービ	り育門療 り育門療 P P 市 で体が 市 で が 推 の は で が は が は の は で が も で が も で が も の も で が も の も で が も の る の も の も の る の も の る る る る る る る る る る る る る	こよる 保保保 保護 では は で は ない で さい で さい で さい とこと にと に と に と こる れる れる かい こんこる れる かん	家庭での保育が の心の負担を軽減 者の負担を軽減 実施できない。 められている 効性が質らなし、 効性が質られた。	図離となる機会が 的な負担が大きく まする事業は必要で <その他の内容 <その他の内容	なっている。これらに対応 ある。 字>		○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業、 □②市が先導等で 促進さ援か □④市・どれた □④市・ビスか	での し N E B B C C C C C C C C C C C C C	どおりでなかっ どおりでなかっ 一想定どおりで 市民団体等では 大によどでは 大によどでも様へ を策の自標の実 それた	た でなかった原因 は実施できなか なかった 普及が一層 現に貢献した	>			理由>	○要 ○不要
(1)事業 背景 必要性(2)市がある	評価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性はか?	保護者の就労形態がりの希薄化によ園等において児童 〇①民間企法・「等には、「等において児童 ・「理由」のは、「等には、「等には、「等には、「等には、「等には、」である。 ・「・「・「・「・」では、「等には、「等には、」では、「等には、「等には、」では、「等には、「等には、」では、「等には、「等には、」では、「等には、「等には、」では、「等には、「等には、「等には、」では、「等には、「等には、」では、「等には、「等には、」では、「等には、「等には、「等には、」では、「等には、「等には、」では、「等には、「等には、」では、「等には、「等には、」では、「等には、「等には、」では、「等には、」では、「等には、「等には、」では、」では、「等には、」では、「等には、」では、」では、「等には、」では、「等には、」では、「等には、」では、「等には、」では、」では、「等には、」では、「等には、」では、「等には、」では、「等には、」では、「等には、」では、「等には、」では、「等には、」では、「等には、」では、」では、「等には、」では、」では、「等には、」は、」は、」は、「等には、」は、」は、「等には、」は、」は、「等には、」は、」は、」は、「等には、」は、」は、」は、「等には、」は、」は、」は、」は、」は、「は、」は、」は、」は、」は、」	り育 明 東 の で は の の が 市 が で よ の の が で は の は は は に が は は は は は は は は は は は は は	こよる 保保保 保護 では は で は ない で さい で さい で さい とこと にと に と に と こる れる れる かい こんこる れる かん	家庭での保育かの心理的・身体を受ける。 おいま を を できない を を がい ない いい ない かい できない ない がい がい できない かい がい できない かい がい できない かい	図離となる機会が 的な負担が大きく まする事業は必要で <その他の内容 <その他の内容	なっている。これらに対応 ある。 字>		○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業、 □②市が先達導で 促進市の支援が □④市のモスの □⑤サービスの □⑥サーの他	での し N E B B C C C C C C C C C C C C C	どおりでなかっ どおりでなかっ 一想定どおりで 市民団体等では 大によどでは 大によどでも様へ を策の自標の実 それた	た でなかった原因 は実施できなか なかった 普及が一層 現に貢献した	>			理由>	○要 ○不要 ○要
(1)事業 背景 必要性(2)市がある	評価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性はか?	保護者の就労形態がりの希薄化によ園等において児童  ○①民間企業、等 には世由)には提供主体である。 (理由)には市市が実	り育 明 東 の で は の の が 市 が で よ の の が で は の は は は に が は は は は は は は は は は は は は	こよる保保保保護 でかい できにといる まりい できにといる まりに ひまい かまい かまい かまい かまい かまい かまい かまい かまい かまい か	家庭での保育が の心の負担を軽減 者の負担を軽減 実施できない。 められている 効性が質らなし、 効性が質られた。	図離となる機会が 的な負担が大きく まする事業は必要で <その他の内容 <その他の内容	なっている。これらに対応 ある。 字>		○②事前確認で  <想定どおりと  □①民間企業で □②市が先された 促進をされた に④市のビスの □③サービスの □⑦その他の  マをの他の内容  実施した参	でのした Rite と Rite A Rite A	どおりでなかっつった。 一人想定どおりでなかっつった。 市民団体効性が、 市民ではなが性が、 市民でも、 市民では、 市民では、 を実わればといる。 を果る基盤が確保、さる。 のの具体的な内。	たでなかった原因は実施できなななかった 普及が一層 現に貢献したれた	>	施の具体的な内容			○要 ○不要 ○要
(1)事業 背景 必要性(2)市が ある市場	評価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性はか?	保護者の就労形態よがりの希薄化によ童 ○①民間企業へ等には □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	りを P で体 お導施ス援図 を P で体 お導施ス援図 参市民の を の では の	こよの は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	家庭での保育が の心の負担を軽減 者の負担を軽減 実施できない。 められている 効性が質らなし、 効性が質られた。	図離となる機会が 的な負担が大きく まする事業は必要で <その他の内容 <その他の内容	なっている。これらに対応 ある。 学>		○②事前確認で  <想定どおりと  □①民間企業で □②市が先された 促進をされた に④市のビスの □③サービスの □⑦その他の  マをの他の内容  実施した参	でのした Rite と Rite A Rite A	どおりでなかっつ / 想定どおり でなかっつ / 想定どおり 市民団体等で / ればとで 目標の実 を の 1 た 電策 と	たでなかった原因は実施できなななかった 普及が一層 現に貢献したれた	> かった   <市実   O①	施の具体的な内容 参加・ 当初期待した以上	・必要性の3		○要 ○不要
び 要性 (2)市がる(市)	評価項目 が今必要である理由・は?(事業の必要性) 実施する必要性はか?	保護者の就労形態よがりの希薄化に全 (理由) □ (理由) □ (	りを Pで体 お導施ス援図 下で体 お導施ス援図 下で P P 市が が進進保証こる ・ 参手民民ののののののののののののののののののののののののののののののののののの	こう は は ない さい こう は でい かい さい きいこと い り い り り り り り り り り り り り り り り か か か か	家庭での保育が の心の負担を軽減 者の負担を軽減 実施できない。 められている 効性が質らなし、 効性が質られた。	図離となる機会が 的な負担が大きく まする事業は必要で <その他の内容 <その他の内容	なっている。これらに対応 ある。 学>		○②事前確認で  <想定どおりと  □①民間企業で □②市が先された 促進をされた に④市のビスの □③サービスの □⑦その他の  マをの他の内容  実施した参	でのした Rite と Rite A Rite A	どおりでなかっつった。 一人想定どおりでなかっつった。 市民団体効性が、 市民ではなが性が、 市民でも、 市民では、 市民では、 を実わればといる。 を果る基盤が確保、さる。 のの具体的な内。	たでなかった原因は実施できなななかった 普及が一層 現に貢献したれた	> かった   <市実   〇① ii   〇② ii	施の具体的な内容	・必要性の3		〇要 〇不要 〇不要
び 要性 (2)市がる(市)	評価項目  が今必要である理由・ は?(事業の必要性)  実施する必要性は か? R施の必要性)	保護者の就労形態よがりの高端にに重量のでは、	りを Pで体	こ預 団すな べこるよ 働 有有有携 は ま で よ に と い の りりりし で よ に 政 密 い の りりしし か の の い の の の の の の の の の の の の の の の の	家庭での保育が の心の負担を軽減 者の負担を軽減 実施できない。 められている 効性が質らなし、 効性が質られた。	図離となる機会が 的な負担が大きく まする事業は必要で <その他の内容 <その他の内容	なっている。これらに対応 ある。 学>		○②事前確認で  <想定どおりと  □①民間企業で □②市が先された 促進をされた に④市のビスの □③サービスの □⑦その他の  マをの他の内容  実施した参	でのした Rite と Rite A Rite A	どおりでなかっつった。 一人想定どおりでなかっつった。 市民団体効性が、 市民ではなが性が、 市民でも、 市民では、 市民では、 を実わればといる。 を果る基盤が確保、さる。 のの具体的な内。	たでなかった原因は実施できなななかった 普及が一層 現に貢献したれた	> nった <市実 〇①i 〇②i 〇③i	施の具体的な内容 参加・ 当初期待した以上 当初期待したとお 当初の期待以下	・必要性の3 協働の程度・		○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
び 要性 (2)市がる(市)	評価項目  が今必要である理由・ は?(事業の必要性)  実施する必要性は か? R施の必要性)	保護者の就労形態よの の①民間企業、等等に の②日は、でがいて、 の②自治して、でがいて、 の②自治して、でがいて、 の②自治して、でがいて、 の②自治して、でがいて、 の②事業実・で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、	りを Pで体 お導施ス援図 Po市が 市で・が進提保るれ かは進程保るれ ののの動を 民民民活業 を民民民活業 は協画画連施 は協画画連施	こ預 団すな べこるよ 働 有有有携 は ま で よ に と い の りりりし で よ に 政 密 い の りりしし か の の い の の の の の の の の の の の の の の の の	家庭での保育が の心の負担を軽減 者の負担を軽減 実施できない。 められている 効性が質らなし、 効性が質られた。	図離となる機会が 的な負担が大きく まする事業は必要で <その他の内容 <その他の内容	なっている。これらに対応 ある。 学>		○②事前確認で  <想定どおりと  □①民間企業で □②市が先された 促進をされた に④市のビスの □③サービスの □⑦その他の  マをの他の内容  実施した参	でのした Rite と Rite A Rite A	どおりでなかっつった。 一人想定どおりでなかっつった。 市民団体効性が、 市民ではなが性が、 市民でも、 市民では、 市民では、 を実わればといる。 を果る基盤が確保、さる。 のの具体的な内。	たでなかった原因は実施できなななかった 普及が一層 現に貢献したれた	> nった <市実 〇①i 〇②i 〇③i	施の具体的な内容 参加・ 当初期待した以上 当初期待したとお 当初の期待以下	・必要性の3 協働の程度・	· 内容	○要 ○不要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
び 要性 (2)市がる市野 市 に 大 のので に 大 のので に 大 のので に 大 大 の に で と 大 の に で と 大 の に で と で と で と で と で と で と で と で と で と で	評価項目  が今必要である理由・ は?(事業の必要性)  実施する必要性は か? R施の必要性)	保護者の就労形態よがりの高端にに重量のでは、	りを Pで体 お導施ス援図 Po市が 市で・が進提保るれ かは進程保るれ ののの動を 民民民活業 を民民民活業 は協画画連施 は協画画連施	こ預 団すな べこるよ 働 有有有携 は ま で よ に と い の りりりし で よ に 政 密 い の りりしし か の の い の の の の の の の の の の の の の の の の	家庭での保育が の心の負担を軽減 者の負担を軽減 実施できない。 められている 効性が質らなし、 効性が質られた。	図離となる機会が 的な負担が大きく まする事業は必要で <その他の内容 <その他の内容	なっている。これらに対応 ある。 学>		○②事前確認で  <想定どおりと  □①民間企業で □②市が先された 促進をされた に④市のビスの □③サービスの □⑦その他の  マをの他の内容  実施した参	でのした Rite と Rite A Rite A	どおりでなかっつった。 一人想定どおりでなかっつった。 市民団体効性が、 市民ではなが性が、 市民でも、 市民では、 市民では、 を実わればといる。 を果る基盤が確保、さる。 のの具体的な内。	たでなかった原因は実施できなななかった 普及が一層 現に貢献したれた	> nった <市実 〇①i 〇②i 〇③i	施の具体的な内容 参加・ 当初期待した以上 当初期待したとお 当初の期待以下	・必要性の3 協働の程度・	· 内容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
び 要性 (2)市がる(市)	評価項目  が今必要である理由・ は?(事業の必要性)  実施する必要性は か? R施の必要性)	保護者の就労形態よ産の就労化に児童の事業主のと他の内容>  「全を他のの内容>  「全を他の内容>  「会をは、「会をは、「会をは、「会をは、「会をは、「会をは、「会をは、」。 「会をは、「会をは、「会をは、「会をは、「会をは、「会をは、「会をは、「会をは、	りを Pで体 お導施ス援図 Po市が 市で・が進提保るれ かは進程保るれ ののの動を 民民民活業 を民民民活業 は協画画連施 は協画画連施	こう は で	家庭での保育が の心の負担を軽減 者の負担を軽減 実施できない。 められている 効性が質らなし、 効性が質られた。	図離となる機会が 的な負担が大きく まする事業は必要で <その他の内容 <その他の内容	なっている。これらに対応 ある。 学>		○②事前確認で  <想定どおりと  □①民間企業で □②市が先された 促進をされた に④市のビスの □③サービスの □⑦その他の  マをの他の内容  実施した参	でのした理という。 NOTE A CONTROL OF THE C	どおりでなかっつった。 一人想定どおりでなかっつった。 市民団体効性が、 市民ではなが性が、 市民でも、 市民では、 市民では、 を実わればといる。 を果る基盤が確保、さる。 のの具体的な内。	たでなかった原因は実施できなかなかった普及が一層現に貢献したれた	> nった <市実 〇①i 〇②i 〇③i	施の具体的な内容 参加・ 当初期待した以上 当初期待したとおり 当初の期待以下 した以上となった	・必要性の3 協働の程度・	・内容 以下であった原因	○要 ○不要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
び 要性 (2)市がる(市)	評価項目  が今必要である理由・ は?(事業の必要性)  実施する必要性は か? R施の必要性)	保護者の就労形態よ童の (理由) □(理由) □(型) □(型) □(型) □(型) □(型) □(型) □(型) □(型)	りを Pで体 お導施ス援図 Po 市が 市で・が進提保るれ 加ののの動を 配て にここに内で にここに内で にここに は協画画連連施 しのる。 して はいで事 にここに にいて にいて にいて にいて にいて にいて にいて にい	こ頃 は定 は定 ない きにと り の りりりしているより 策を は 第 は 第 は 第 の の りりりしているよう ま 第 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	家庭での保育が の心の負担を軽減 者の負担を軽減 実施できない。 められている 効性が質らなし、 効性が質られた。	図離となる機会が 的な負担が大きく まする事業は必要で <その他の内容 <その他の内容	なっている。これらに対応ある。		○②事前確認で  <想定どおりと  □①民間企業で □②市が先された 促進をされた に④市のビスの □③サービスの □⑦その他の  マをの他の内容  実施した参	でのした理という。 NOTE A CONTROL OF THE C	どおりでなかっつつかないが、 がまりでなおりでなおりである。 市民ではいるでは、 市民ではいるでは、 市民では、 市民では、 市民では、 でいるでは、	たでなかった原因は実施できなかなかった普及が一層現に貢献したれた	>	施の具体的な内容参加・ 当初期待した以上 当初の期待したとお 当初の期待したとお した以上となった	協働の程度・ 理由/期待」	・内容 以下であった原因	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 (2) 市あ市 (本本) (2) 市工体制の11夫 環	評価項目  が今必要である理由・ は?(事業の必要性)  実施する必要性は か? 実施の必要性)	保護者の就労形態よる	りを Pで体 お導施ス援図 市市市なず にここれで	こ預 団すな べこるれこ 働有有有携 は定 る実り へとこる り の りりりして いきにこる り の りりりして ありよ 策	家庭での保育が の心の負担を軽減 者の負担を軽減 実施できない。 められている 効性が質らなし、 効け、 効け、 対し、 対力、 は、 が、 は、 が、 が、 は、 が、 は、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、	図離となる機会が 的な負担が大きく まする事業は必要で <その他の内容 <その他の内容	なっている。これらに対応ある。		○②事前確認で  <想定どおりと  □①民間企業で □②市が先された 促進をされた に④市のビスの □③サービスの □⑦その他の  マをの他の内容  実施した参	でのした理という。 NOTE A CONTROL OF THE C	どおりでなかっつつかないが、 がまりでなおりでなおりである。 市民ではいるでは、 市民ではいるでは、 市民では、 市民では、 市民では、 でいるでは、	たでなかった原因は実施できなかなかった普及が一層現に貢献したれた	> O①ま O②ま O②ま O②ま O②を O②を O②を O②を O②を O②を O②を O②を O②を O②を	施の具体的な内容 参加・ 当初期待したとお 当初期特したとお 当初期特したとお と も と も と も と は い は と な っ た し た 以 上 と な っ た	協働の程度・ 理由/期待」	・内容 以下であった原因	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 (2) 市あ市 (本本) (2) 市工体制の11夫 環	評価項目  が今必要である理由・ は?(事業の必要性)  実施する必要性は か? 実施の必要性)  参加や市民との協働を いるか? くり)	保護者の就労形態よ童の (理由) □ (型)	りを Pで体 お導施ス援図 市市市なず にここれで	こ預 団すな べこるれこ 働有有有携 は定 る実り へとこる り の りりりして いきにこる り の りりりして ありよ 策	家庭での保育が の心の負担を軽減 者の負担を軽減 実施できない。 められている 効性が質らなし、 効け、 効け、 対し、 対力、 は、 が、 は、 が、 が、 は、 が、 は、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、	図離となる機会が 的な負担が大きく まする事業は必要で <その他の内容 <その他の内容	なっている。これらに対応ある。		○②事前確認で  <想定どおりと  □①民間企業で □②市が先された 促進をされた に④市のビスの □③サービスの □⑦その他の  マをの他の内容  実施した参	でのした理という。 NOTE A CONTROL OF THE C	どおりでなかっつつかないが、 がまりでなおりでなおりである。 市民ではいるでは、 市民ではいるでは、 市民では、 市民では、 市民では、 でいるでは、	たでなかった原因は実施できなかなかった普及が一層現に貢献したれた	> O①ま O②ま O②ま O②ま O②を O②を O②を O②を O②を O②を O②を O②を O②を O②を	施の具体的な内容参加・ 当初期待した以上 当初の期待したとお 当初の期待したとお した以上となった	協働の程度・ 理由/期待」	・内容 以下であった原因	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 (2) 市 がる す (2) 市 工体 環境へ でして	評価項目  が今必要である理由・ は?(事業の必要性)  実施する必要性は か? 実施の必要性)  参加や市民との協働を いるか? くり)	保護者の就労形態よ童 の①民間の企業会機の の内容 を共意の の他の内容 の他の の体	りを Nで体 る導施ス援図 では、 すいでは、 すいでは	こ預 団すな べこるれこ 働有有有携 は定 る実り へとこる り の りりりして いきにこる り の りりりして ありよ 策	家庭での保育が の心の負担を軽減 者の負担を軽減 実施できない。 められている 効性が質らなし、 効け、 効け、 対し、 対力、 は、 が、 は、 が、 が、 は、 が、 は、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、	図難となる機会が 的な負担が大きく まする事業は必要で <その他の内容 <その他の内容	なっている。これらに対応ある。		○②事前確認で  <想定どおりと  □①民間企業で □②市が先された 促進をされた に④市のビスの □③サービスの □⑦その他の  マをの他の内容  実施した参	でのした理という。 NOTE A CONTROL OF THE C	どおりでなかっつつかないが、 がまりでなおりでなおりである。 市民ではいるでは、 市民ではいるでは、 市民では、 市民では、 市民では、 でいるでは、	たでなかった原因は実施できなかなかった普及が一層現に貢献したれた	> O①ま O②ま O②ま O②ま O②を O②を O②を O②を O②を O②を O②を O②を O②を O②を	施の具体的な内容 参加・ 当初期待したとお 当初期特したとお 当初期特したとお と も と も と も と は い は と な っ た し た 以 上 と な っ た	協働の程度・ 理由/期待」	・内容 以下であった原因	○要 ○ ○要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 (2) 市あ市 (本本) (2) 市工体制の11夫 環	評価項目  が今必要である理由・ は?(事業の必要性)  実施する必要性は か? 実施の必要性)  参加や市民との協働を いるか? くり)	保護者の就労形態よ量 の (理由)	りを Nで体 る導施ス援図 では、 すいでは、 すいでは	こ預 団すな べこるれこ 働有有有携 は定 る実り へとこる り の りりりして いきにこる り の りりりして ありよ 策	家庭での保育が の心の負担を軽減 者の負担を軽減 実施できない。 められている 効性が質らなし、 効け、 効け、 対し、 対力、 は、 が、 は、 が、 が、 は、 が、 は、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、 の、	図難となる機会が 的な負担が大きく まする事業は必要で <その他の内容 <その他の内容	なっている。これらに対応ある。		○②事前確認で  <想定どおりと  □①民間企業で □②市が先された 促進をされた に④市のビスの □③サービスの □⑦その他の  マをの他の内容  実施した参	でのした理という。 NOTE A CONTROL OF THE C	どおりでなかっつつかないが、 がまりでなおりでなおりである。 市民ではいるでは、 市民ではいるでは、 市民では、 市民では、 市民では、 でいるでは、	たでなかった原因は実施できなかなかった普及が一層現に貢献したれた	> O①ま O②ま O②ま O②ま O②を O②を O②を O②を O②を O②を O②を O②を O②を O②を	施の具体的な内容 参加・ 当初期待したとお 当初期特したとお 当初期特したとお と も と も と も と は い は と な っ た し た 以 上 と な っ た	協働の程度・ 理由/期待」	・内容 以下であった原因	○要 ○ ○要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 (2) 市あ市 (本本) (2) 市工体制の11夫 環	評価項目  が今必要である理由・ は?(事業の必要性)  実施する必要性は か? 実施の必要性)  参加や市民との協働を いるか? くり)	保護者の就労形態よ童 の①民間の企業会機の の内容 を共意の の他の内容 の他の の体	りを Nで体 る導施ス援図 では、 すいでは、 すいでは	こ頃	家庭での保育体別である。 家庭での保育体別である できない できない いる から いっぱい できない から いっぱい できない がら できない がら できない がら できない がら できない できない できない できない できない できない できない できない	国難となる機会が   おおなりを   はする事業は必要で   くその他の内容   た	なっている。これらに対応 ある。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業で □②市が先されたが 促進のアービスの □③サーービスの □③でその他の内容 <その他の内容	でのした P do k b d b d b d b d b d b d b d b d b d b	どおりでなかっつった。 対象 ではいい ではいい ではいい ではいい ではいい ではいい ではいい ではい	たでなかった原因は実施できなかなかった普及が一層現に貢献したれた	>	施の具体的な内容 参加・ 当初期待したとお 当初期特したとお 当初期特したとお と も と も と も と は い は と な っ た し た 以 上 と な っ た	協働の程度・ 理由/期待」	・内容 以下であった原因	○要 ○ ○要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 ポープ はいっぱん ではい かんしょう はいかい はい かんしょう はい	評価項目  が今必要である理由・ は?(事業の必要性)  実施する必要性は か? 実施の必要性)  参加や市民との協働を いるか? くり)	保護者の就労形態よ童の (理由) □ (理由) □ (では、 「等主体の (では、 「等主体の (理由) □ (型・事業・適・日本の (型・事業・適・日本の (型・事業・適・日本の (型・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1	りを Nで体 あ導施ス援図 ratio が はるすさと	こ預 は定 は定 の 内 りりり ている とこる にと い か の 内 りりり している とこる まり	家庭での保・育介 を 家庭での保・育介 体 のできない。 を を を のできない。 の の の の の の の の の の の の の	図難となる機会がいめな負担が大きくではする事業は必要でです。	なっている。これらに対応ある。		○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業で □②市が先されたから にのでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、	で で し N N N N N N N N N N N N N	どおりでなかっつつかないが、 がまりでなおりでなおりである。 市民ではいるでは、 市民ではいるでは、 市民では、 市民では、 市民では、 でいるでは、	た でなかった原因 は実施できなが できながった 層切 はなかった 層切 に できなが できなが できなが できなが できなが できなが できなが できなが	>	施の具体的な内容 参加・ 当初期待したとお 当初期特したとお 当初期特したとお と も と も と も と は い は と な っ た し た 以 上 と な っ た	協働の程度・ 切理由/期待り	・内容 以下であった原因	○ 要要       ○ 要要       ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 ポープ はいっぱん ではい かんしょう はいかい はい かんしょう はい	評価項目  が今必要である理由・ は?(事業の必要性)  実施する必要性は か? 実施の必要性)  参加や市民との協働を ているか?  くり)	保護者の就労化に見 の①民間 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	りを Pで体 も導施ス援図 市市な事 してて貢原的 市施か 推進保るれ 加 ののの動を 配 ていい献 はなすさと ・ 参参参と実 配 いるるし してて貢 にっこっちで まかししてて貢 のる て の の の の の の の の の の の の の の の の の	こ預	家の者の者の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の	不良難となる機会がにいいます。	なっている。これらに対応ある。	でするために、保育	○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業で □②市が先されたが 促進の一ビービーの他 <その他の内容 ※参加・協	で で し N N N N N N N N N N N N N	どおりでなかった 大た具体的な かった 具体的な かった 具体の ないした はない はい ない はい	た でなかった原因 は実施できなが できながった 層切 はなかった 層切 に できなが できなが できなが できなが できなが できなが できなが できなが	>	施の具体的な内容 参加・ 当初期待した以上 当初の期待したとお 当 初の期待したとお した以上となった した以上となった	協働の程度・ 切理由/期待り	・内容 以下であった原因	○要要         ○不要         ○○不要要         ○○○         ○○         ○○         ○○         ○○         ○○         ○○         ○○         ○○         ○○         ○○         ○○         ○○         ○○
必要性 参加・協働の工夫 環境への配慮 ポープ はいっぱん ではい かんしょう はいかい はい かんしょう はい	評価項目  が今必要である理由・ は?(事業の必要性)  実施する必要性は か? 実施の必要性)  参加や市民との協働を ているか?  くり)	保護者の就労形態よ童の (理由) □ (理由) □ (では、 「等主体の (では、 「等主体の (理由) □ (型・事業・適・日本の (型・事業・適・日本の (型・事業・適・日本の (型・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1	りを Pで体 お導施ス援図 市市市内で	こ預 は定 る実り・・・・ 働有有有携 でか ありよ 策 と で こともり 内りりり て でにともり の 内りりり て で こともり で ありよ 策 と で か とこる と で あり と 策 と で か とこる と で は で と で か とこる と で か	家庭での保・育身を 原庭での保・育身を 変の者の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の	図難となる機会がらである機会がらくであります。 マーマ 実がしい あった とく その他の内容 を手実がによしている場合である。 ままがいがる ままがいがる ままがいがる ままがりである ままがいがる ままがいがる ままがいがる ままがいがる ままがいがる ままがいがる ままがいがる ままがいがる ままがいがき ままがいがらいます ままがいがく ままがいがく ままがいがく ままがいかく ままがいかく ままがい しょう はいしょう はいしょく はい	なっている。これらに対応ある。	(と現況値の差)と	○②事前確認で  <想定どおりと  □①民間企業で □②市が先されたのででは、のでは、のででは、のででは、のででは、のででは、のででは、のでである。  「のできない。」では、のででは、のででは、のででは、のででは、のででは、のでででは、のででででは、のでは、の	で し Z te b A c to b	どおりでなかっつつかのからない。 では、	た でなかった原因 は実施できなが 音 現に 貢献 した れた 容 (又は今後、 o O O 包 標標 連 道 o O O 包 要 定事	>	施の具体的な内容 参加・ 当初期待したとおり 当れの期待したとなった とおりでなかった 変定どおりでなかった 変成となった原因	協働の程度・ 環境への配慮った。 「原因>	・内容 以下であった原因	○ 要要       ○ ② ② 不要       ○ ② ② 不要       >       ○ ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②
必要性       参加・協働の工夫         環境への配慮       (1) 目標の         (1) 事情       (2) 市本工体         境る       (1) 目標         (1) 情報       (1) 情報	評価項目  が今必要である理由・ は?(事業の必要性)  実施する必要性は か? 実施の必要性)  参加や市民との協働を ているか?  くり)	保護者の就労化に重量 (理由) □ (理由) □ (では、 「等主他ののでは、 「等主他ののでは、 「等主他ののでは、 「等主他ののでは、 「等主他ののでは、 「等主他ののでは、 「等主他ののでは、 「等主他のののでは、 「等主他のののでは、 「では、 「等主他のののでは、 「では、 「では、 「では、 「では、 「では、 「では、 「では、 「	りを Pで体 5 導施ス援図 市市市なず 10 にここれがで 上字儀載に 10 にに 10 を 10 で	こ頃 は	家の者の者の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の	図難となる状態を含くで   「というでは   「というでは   である	なっている。これらに対応ある。   「学〉  工夫の具体的な内容  取組む内容  取組む内容  ではない  いい  較対象例における目標値・	(と現況値の差)と	○②事前確認で  <想定どおりと  □①民間企業で □②市が先されたのででは、のでは、のででは、のででは、のででは、のででは、のででは、のでである。  「のできない。」では、のででは、のででは、のででは、のででは、のででは、のでででは、のででででは、のでは、の	で し Z c d c c c c c c c c c c c c c c c c c	どおりでなかっつつかのからない。 では、	た でなかった原因 は実施できなが 音 現に 貢献 した れた 容 (又は今後、 o O O 包 標標 連 道 o O O 包 要 定事	>	施の具体的な内容 参加・ 当初期待した以上 当初期待したとおり 当初期時待したと 当初期の期待となった となった 思定とどおりでなか・ とおりでなかった となった原因	協働の程度・ 環境への配慮った。 「原因>	・ 内容 以下であった原因	○ 要要       ○ ② ② 不要       ○ ② ② 不要       >       ○ ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②
必要性     参加・協働のIT夫     環境への配慮       がるすり     3カェ       がるすり     (1) 目事       事業景     がるすり       (2) ある市     (1) 目標いる       (2) 事業     (1) 目標       (2) 事業     (1) 日本       (2) 事業     (1) 日本 </th <td>評価項目  が今必要である理由・は?(事業の必要性)  実施する必要性は か? にだの必要性は をかった。  を加や市民との協働を にいるか?  記慮して事業を進めて  設定は適切か?</td> <td>保護者の就労形態よ童 (理由) □ (理由) □ (2) 日 (理由) □ (2) 日 (2) 日 (2) 日 (2) 日 (3) 日 (3) 日 (4) 日 (</td> <td>りを Nで体</td> <td>こ預</td> <td>家の者の者の表の者の表の者の表の者の表の者の表の者の表の者の表の者の表して、</td> <td>  図難となる状態を含くで   「というでは   「というでは   である   である  </td> <td>なっている。これらに対応ある。   「本のではないないないないないないないないないないないないないないないないないないない</td> <td>(と現況値の差)と</td> <td>○②事前確認で  &lt;想定どおりと  □①民間企業で □②市が先された □②市が先された □③サービスの □③サービスの □⑦その他の内容  くその他の内容  実施加・協</td> <td>で し Z c d c c c c c c c c c c c c c c c c c</td> <td>どおりでなかっつつのからない。</td> <td>た でなかった原因 は実施できなが</td> <td>&gt;</td> <td>施の具体的な内容  参加・ 当初期待したとおり 当初期明待したとおり 当立れ期期時にしたとなった となった 思定どおりでなかった となった原因 で変成となった原因 で変成となった原因 の①事前の の②のである。</td> <td>協働の程度・ 環境への配慮 った っ のの配慮 った っ ののではおり ののではない。 ののではない、 ののではない。 ののではない、 ののではないい、 ののではないいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい</td> <td>・内容 以下であった原因 対策について でなかった</td> <td>○ 要要         ○ ②不要要         ○ ②不要要要         &gt; ○ ②         ○ ②</td>	評価項目  が今必要である理由・は?(事業の必要性)  実施する必要性は か? にだの必要性は をかった。  を加や市民との協働を にいるか?  記慮して事業を進めて  設定は適切か?	保護者の就労形態よ童 (理由) □ (理由) □ (2) 日 (理由) □ (2) 日 (2) 日 (2) 日 (2) 日 (3) 日 (3) 日 (4) 日 (	りを Nで体	こ預	家の者の者の表の者の表の者の表の者の表の者の表の者の表の者の表の者の表して、	図難となる状態を含くで   「というでは   「というでは   である	なっている。これらに対応ある。   「本のではないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	(と現況値の差)と	○②事前確認で  <想定どおりと  □①民間企業で □②市が先された □②市が先された □③サービスの □③サービスの □⑦その他の内容  くその他の内容  実施加・協	で し Z c d c c c c c c c c c c c c c c c c c	どおりでなかっつつのからない。	た でなかった原因 は実施できなが	>	施の具体的な内容  参加・ 当初期待したとおり 当初期明待したとおり 当立れ期期時にしたとなった となった 思定どおりでなかった となった原因 で変成となった原因 で変成となった原因 の①事前の の②のである。	協働の程度・ 環境への配慮 った っ のの配慮 った っ ののではおり ののではない。 ののではない、 ののではない。 ののではない、 ののではないい、 ののではないいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい	・内容 以下であった原因 対策について でなかった	○ 要要         ○ ②不要要         ○ ②不要要要         > ○ ②         ○ ②
必要性       参加・協働の工夫       環境への配慮         がる事業景       がる事業景         がる事業景       がる事業景         がる事業景       がる事業景         がる事業景       がる事業景         がる事業景       (1) 目標         本業景       (1) 目標         本業景       (1) 目標         本業局       (1) 目標         本業局       (1) 日本事業局	評価項目  が今必要である理由・ は?(事業の必要性)  実施する必要性は か? にだの必要性)  かの必要性は にいるか?  記慮して事業を進めて  設定は適切か?	保護者の就労形態よ童 (理由) □① (理由) □○ (型)	りを Nで体	こ頃 は定 る実り・ 個有有有携 D R い る D D D D D D D D D D D D D D D D D D	家の者の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の	(国難となる) (では、) (で	なっている。これらに対応ある。  アン エ夫の具体的な内容 取組む内容  取組む内容  ではいい にい 較対象例における目標値・ 医予定の対策  「⑤ P F I 等民間が 「⑥ 受益者負担	(と現況値の差)と	○②事前確認で  <想定どおりと  □①民間企業で □②市が先された □②市が先された □③サービスの □③サービスの □⑦その他の内容  くその他の内容  実施加・協	で し N R A R A R A R A R A R A R A R A R A R	どおりでなかっつつのからない。	た でなかった原因 は実施できなが	>	施の具体的な内容  参加・ 当初期待したとおり 当初期明待したとおり 当立れ期期時にしたとなった となった 思定どおりでなかった となった原因 で変成となった原因 で変成となった原因 の①事前の の②のである。	協働の程度・ 環境への配慮 った っ のの配慮 った っ ののではおり ののではない。 ののではない、 ののではない。 ののではない、 ののではないい、 ののではないいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい	・ 内容 以下であった原因	○ 要要       ○ ② ② 不要       ○ ② ② 不要       >       ○ ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②
必要性       参加・協働の工夫       環境への配慮       効率         水る等       本でのしつづき       様々の配慮       (1)         水る等       本である方       できない。       (1)         水る等       本である。       できない。       (1)         水る等       本である。       できない。       できない。         水る等       できない。       できない。       できない。         水る等       できない。       できない。       できない。         水るのにからます。       できない。       できない。       できない。         水るのにからます。       できない。       できない。       できない。         カースを表します。       できない。       できない。       できない。       できない。	評価項目  が今必要である理由・ は?(事業の必要性)  実施する必要性は か? にだの必要性)  かの必要性は にいるか?  記慮して事業を進めて  設定は適切か?	保護者の就労形によ童  「理由」 □ (理由) □ (型生産) □	りを Pで体 お導施ス援図 市市市内で 上字様或	こ頃 は定 る実り・ 個有有有携 D R い る D D D D D D D D D D D D D D D D D D	家の者の者の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の	(国難となる) (では、) (で	なっている。これらに対応ある。  アン エ夫の具体的な内容 取組む内容  取組む内容  ではいい にい 較対象例における目標値・ 医予定の対策  「⑤ P F I 等民間が 「⑥ 受益者負担	(と現況値の差)と	○②事前確認で  <想定どおりと  □①民間企業で □②市が先されたが 促進のレービルの □③である。 □□である。 □□でである。 □□でである。 □□でである。 □□である。 □□である。 □□である。 □□である。	で し N R A R A R A R A R A R A R A R A R A R	どおりでなかっつつのからない。	た でなかった原因 は実施できなが	>	施の具体的な内容  参加・ 当初期待したとおり 当初期明待したとおり 当立れ期期時にしたとなった となった 思定どおりでなかった となった原因 で変成となった原因 で変成となった原因 の①事前の の②のである。	協働の程度・ 環境への配慮 った っ のの配慮 った っ ののではおり ののではない。 ののではない、 ののではない。 ののではない、 ののではないい、 ののではないいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいいい	・内容 以下であった原因 対策について でなかった	○要要       ○要要要       ○要要要要       ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性       参加・協働の工夫       環境への配慮       効率         水る等       本でのしつづき       様々の配慮       (1)         水る等       本である方       できない。       (1)         水る等       本である。       できない。       (1)         水る等       本である。       できない。       できない。         水る等       できない。       できない。       できない。         水る等       できない。       できない。       できない。         水るのにからます。       できない。       できない。       できない。         水るのにからます。       できない。       できない。       できない。         カースを表します。       できない。       できない。       できない。       できない。	評価項目  が今必要である理由・ は?(事業の必要性)  実施する必要性は か? にだの必要性)  かの必要性は にいるか?  記慮して事業を進めて  設定は適切か?	保護者の就労形によ童 の①日本 (理由) □ (型生)	りを Pで体 お 導施ス援図	こ頃 は	家の者の者の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の	(国難となる) (では、) (で	なっている。これらに対応ある。  エ夫の具体的な内容  取組む内容  取組む内容  ではないる。 ではないるいる。 ではないるいる。 ではないるいる。 ではないるいるいるいる。 ではないるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいる	(と現況値の差)と	○②事前確認で	でして CO CO CO CO CO CO CO CO CO CO	どおりでなかっつつのからでは、	た でなかった原因 は 実施できな がき できなが	>	施の具体的な内容 参加・ 当初期特待した以下 した以上とお 当初期期間 した以下 した以下 とお ままずでなかった ままずでなかった を達成となった原因 事前的 〇② を達成となった を表する。  <想定どおり	協働の程度・・必要性の3 は 動のの程度・・のの配慮 が	・内容 以下であった原因 対策について でなかった かった原因>	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
必要性       参加・協働の工夫       環境への配慮       効率性         がる事       まる       標準の配慮       (1)         (2)       おいる       ほかいまる       標準の配慮         (3)       事いる       標準         (3)       事の       標準         (4)       (2)       (3)         (5)       日本       第二の         (6)       (1)       (2)         (7)       日本       第二の         (8)       (2)       (3)         (4)       (4)       (4)         (5)       (4)       (4)         (6)       (4)       (5)         (7)       (4)       (4)         (6)       (5)       (4)         (7)       (4)       (4)         (8)       (4)       (4)         (8)       (4)       (4)         (6)       (4)       (4)         (7)       (4)       (4)         (5)       (4)       (4)         (6)       (5)       (4)         (7)       (4)       (4)         (8)       (4)       (4)         (8)       (4)       (4)         (7)       (4)       (4)	評価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? 実施の必要性)  かった。 はの必要性)  おかった。 は適切かった。 とのは適切かった。 とのは適切かった。 は適切かった。 は適切かった。 は適切かった。 は適切かった。 は適切かった。 は適切がった。 は適切がった。 は適じて は適切がった。 は適じて は適じて は適じて は適じて は適じて は適じて は適じて は適じて	保護者の就労形によ童 の①日本 (理由) □ (型生)	りを Pで体	こ頃 は	家の者の者の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の	(国難となる機会がはないのでは、) (大)   (本)   (**)   (	なっている。これらに対応ある。  アン エ夫の具体的な内容 取組む内容  取組む内容  ではない。 にい 較対象例における目標値・ を予定の対策  □⑤PFI等民間が □⑥で表面他  計算方法	でするために、保育	○②事前確認で	で し Z c c c c c c c c c c c c c c c c c c	どおりでなかっつつのからでは、	た でなかった原因 はな	> not	施の具体的な内容 参加・ 当初期特待した以下 した以上とお 当初期期間 した以下 した以下 とお ままずでなかった ままずでなかった を達成となった原因 事前的 〇② を達成となった を表する。  <想定どおり	協働の程度・・必要性の3 は 動のの程度・・のの配慮 が	・内容 以下であった原因 対策について でなかった	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       (1)事背     市工(体     環い       (2)あ(市工(体)     環い     (1)       (3)     日投       (4)     (2)       (3)     日投       (4)     (2)       (5)     日投       (6)     (2)       (7)     日投       (8)     (3)       (1)     (2)       (3)     日投       (4)     (3)       (5)     日本       (6)     (3)       (7)     日本       (8)     (3)       (9)     日本       (1)     (2)       (2)     日本       (3)     日本       (4)     日本       (5)     日本       (6)     日本       (7)     日本       (8)     日本       (9)     日本       (1)     日本       (2)     日本       (1)     日本       (2)     日本       (3)     日本       (4)     日本       (5)     日本       (6)     日本       (7)     日本       (8)     日本       (9)     日本       (1)     日本       (1)	評価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は か? 実施の必要性)  かかった。 はかの必要性)  はないのがある。  はないのがある。 は適切かっ  とないのがある。  はないのがある。  はないのがある。  はないのがある。  はないのがある。  はないのがある。  はないのがある。  はないのがある。	保護者の就労形によ童 の①日本 (理由) □ (型生)	りを Pで体	こ預 は定 る実り ・	家の者の者の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の	「困難となる機会がは 「困難となる状態を含くである。 「なるが大心をする。 「なるが大心をする。 「なるが大心をする。 「なるが大心をする。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。」 「はないなる。 「はないなる。」 「はないなる。 「はないなる。」 「はないなる。 「はないなる。」 「はないなる。」 「はないなる。」 「はないなる。」 「はないないないない。」 「はないないない。」 「はないないないない。」 「はないないない。」 「はないないない。」 「はないないないない。」 「はないないないないない。」 「はないないないないないない。」 「はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	なっている。これらに対応ある。  エ夫の具体的な内容  取組む内容  取組む内容  ではないる。 ではないるいる。 ではないるいる。 ではないるいる。 ではないるいるいるいる。 ではないるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいるいる	でするために、保育 (と現況値の差)と 資本の活用	○②事前確認で	で し Z を と N 体	どおりでなかっつつかのからにどおりでなかりでなりでなりでなりでなりでありでありでありである。 おまま は 大 に また は は な は な は な は な は な は な は な は な な は な な は な	た でなかった原因 はな音 現 に で で な かった 原因 はな音 現 に た で た で を な で で た 一	> not	施の具体的な内容 参加・ 当初期特待した以下 した以上とお 当初期期間 した以下 した以下 とお ままずでなかった ままずでなかった を達成となった原因 事前的 〇② を達成となった を表する。  <想定どおり	協働の程度・・必要性の3 は 動のの程度・・のの配慮 が	・内容 以下であった原因 対策について でなかった かった原因>	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       がるすり     のしづり     (1)     (2)       本のしずり     (3)       おおおすり     (4)     (3)       おおおすり     (4)     (3)       おおおまり     (4)     (4)       おおまり     (4)     (4)       おおまり     (4)     (4)       おおまり     (5)     (4)    <	評価項目 が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施する必要性は をかった。 からにいるかっ とのは働を にいるが、 とのは動 を にいるが、 とのは を 変数である。 を 変数であるである。 を 変数である。 を 変数であるである。 を 変数であるであるであるであるであるであるであるであるであるであるであるであるであるで	保護者の就労形によ童 の①日本 (理由) □ (型生)	りを Pで体	こ頃 は	家の者の者の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の	「困難となる機会がは 「困難となる状態を含くである。 「なるが大心をする。 「なるが大心をする。 「なるが大心をする。 「なるが大心をする。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。」 「はないなる。 「はないなる。」 「はないなる。 「はないなる。」 「はないなる。 「はないなる。」 「はないなる。」 「はないなる。」 「はないなる。」 「はないないないない。」 「はないないない。」 「はないないないない。」 「はないないない。」 「はないないない。」 「はないないないない。」 「はないないないないない。」 「はないないないないないない。」 「はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	なっている。これらに対応ある。  アン エ夫の具体的な内容  取組む内容  取組む内容  取組む内容  ではいな対象例における目標値は  を予定の対策  「⑤ 受その他  計算方法  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	でするために、保育 (と現況値の差)と 資本の活用	○②事前確認で	で し Z を と N 体	どおりでなかっつつのからからに がまり では がった 実体 がった は で は かった は で ない ない で ない で ない ない で で ない ない で で ない ない で で ない ない で で で で	た でなかった原因 はな	> not	施の具体的な内容 参加・ 当初期特待した以下 した以上とお 当初期期間 した以下 した以下 とお ままずでなかった ままずでなかった を達成となった原因 事前的 〇② を達成となった を表する。  <想定どおり	協働の程度・・必要性の3 は 動のの程度・・のの配慮 が	・内容 以下であった原因 対策について でなかった かった原因>	O 要要         O O O O O O O O O O O O O O O O O O O
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮       がる事     会加・協働の工夫       環いる     (1)       (2)     おのしま       市工体     境る       (1)     (2)       (3)     日投目       (4)     (3)       (4)     (3)       (5)     (4)       (6)     (4)       (7)     (4)       (8)     (4)       (9)     (4)       (1)     (2)       (1)     (2)       (3)     (4)       (4)     (4)       (5)     (4)       (6)     (4)       (7)     (4)       (8)     (4)       (7)     (4)       (8)     (4)       (9)     (4)       (1)     (2)       (2)     (3)       (4)     (4)       (5)     (4)       (6)     (4)       (7)     (4)       (8)     (4)       (8)     (4)       (7)     (4)       (8)     (4)       (9)     (4)       (1)     (2)       (1)     (2)       (2)     (3)       (4)     (4)       (5)     (4)    <	評価項目 が今必要である理由・ が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施である要性は かっているができないである。 ないでは適切ができままする適正ができまます。 ではできまます。 ではできます。 ではできます。 ではできます。 ではできます。 ではできます。 ではいます。 ではいまするではいます。 ではいます。 ではいます。 ではいまするではいます。 ではいます。 ではいまするではいます。 ではいまするではいまするではいます。 ではいまするではいます。 ではいまするではいます。 ではいまするではいます。 ではいまするではいます	保護者の就労にに童童 (理由) □① (理由) □○ (型)	りを Pで体	こ預 は定 る実り	家の者の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の	図難となる機会がらくである機会がらくであります。 マース で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	なっている。これらに対応ある。  エ夫の具体的な内容  エ夫の具体的な内容  取組む内容  取組む内容  取りたいい。  ではないい。  ではない。  はい。  はい。  はい。  はい。  はい。  はい。  はい。	でするために、保育 (と現況値の差)と 資本の活用 (と現別値の差)と	○②事前確認で	で し Z c d c v c d c d c d c d c d c d c d c d	どおりでなかっつつのからからに がまり では がった 実体 がった は で は かった は で ない ない で ない で ない ない で で ない ない で で ない ない で で ない ない で で で で	た でなかった原因 はな	> not	施の具体的な内容 参加・ 当初期特待した以下 した以上とお 当初期期間 した以下 した以下 とお ままずでなかった ままずでなかった を達成となった原因 事前的 〇② を達成となった を表する。  <想定どおり	協働の程度・・必要性の3 は 動のの程度・・のの配慮 が	・内容 以下であった原因 対策について でなかった かった原因>	O O O O O O O O O O O O O O O O O O O
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       がるすり     のしづり     (1)     (2)       本のしずり     (3)       おおおすり     (4)     (3)       おおおすり     (4)     (3)       おおおまり     (4)     (4)       おおまり     (4)     (4)       おおまり     (4)     (4)       おおまり     (5)     (4)    <	評価項目 が今必要である理由・ が今必要である理由・ は?(事業の必要性) 実施である要性は かっているができないである。 ないでは適切ができままする適正ができまます。 ではできまます。 ではできます。 ではできます。 ではできます。 ではできます。 ではできます。 ではいます。 ではいまするではいます。 ではいます。 ではいます。 ではいまするではいます。 ではいます。 ではいまするではいます。 ではいまするではいまするではいます。 ではいまするではいます。 ではいまするではいます。 ではいまするではいます。 ではいまするではいます	保護者の就労にに童童 (理由) □① (理由) □○ (型)	りを Pで体	こ預 は定 る実り ・	家の者の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の名の	「困難となる機会がは 「困難となる状態を含くである。 「なるが大心をする。 「なるが大心をする。 「なるが大心をする。 「なるが大心をする。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。 「はないなる。」 「はないなる。 「はないなる。」 「はないなる。 「はないなる。」 「はないなる。 「はないなる。」 「はないなる。」 「はないなる。」 「はないなる。」 「はないないないない。」 「はないないない。」 「はないないないない。」 「はないないない。」 「はないないない。」 「はないないないない。」 「はないないないないない。」 「はないないないないないない。」 「はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	なっている。これらに対応ある。  アン エ夫の具体的な内容  取組む内容  取組む内容  取組む内容  ではいな対象例における目標値は  を予定の対策  「⑤ 受その他  計算方法  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	でするために、保育 (と現況値の差)と 資本の活用 (と現別値の差)と	○②事前確認で	で し Z c d c v c d c d c d c d c d c d c d c d	どおりでなかっつつのからからに がまり では がった 実体 がった は で は かった は で ない ない で ない で ない ない で で ない ない で で ない ない で で ない ない で で で で	た でなかった原因 はな音 現 に で を な 音 現 に た と	> not	施の具体的な内容 参加・ も当初期待したとなった 当当初期の期上となった 見定どおりでなか・た となったを がでなかった を対している。 はないでなかった を対している。 はないでなかった を対している。 はないでなかった を対している。 はないでなかった を対している。 はないでなかった を対している。 はないのでは、はいのでは、はいいのでは、はいいのでは、はいいのでは、は、はいいのでは、は、はいのでは、は、はいいのでは、は、はいいのでは、はいいのでは、は	協働の程度・・必要性の3 は 動のの程度・・のの配慮 が	・内容 以下であった原因 対策について でなかった かった原因>	O O O O O O O O O O O O O O O O O O O

陳八弟 3 万							未計Ш衣										
事業コー	*	567			課コード	1703		会計種別	一般会言	†			予算	算の種類	■政策	■経常	□なし
1. 事業の	)概要 (PLAN)																
		①事業名	基本事業個別事業	保育内容の	の充実 園運営事業				実施計画 位置:		● ≉	1 〇無		②部課名	子ども部・作	<b>呆育課</b>	
		③事業主体	●市	中立保育国 〇そのf				)	<ul><li>4)対象地区</li></ul>		■我孫子	□天王台	■湖北	□新木	□布佐	□全市	
(1)事業概要		⑤事業期間				~			⑥担当職員	数		,	9 人	(換算人数	5	4.24 人)	
(1) + 1, 1, 1, 2		⑦事業費 (人件費含む)	総事業費			0 千円			当該(開始	台)年度	(当 初)	-	60,425 千円 千円		482	,736 千円) 千円)	
			施策			重点プロジェクト			基本計画	#MIZ 데	I		TH	部門別計画への			
		⑧施策の位置づけ	コード		33103	への位置づけ		点 4	計画への位		O <sup>‡</sup>			位置づけ		第子ども総合計画	
(2)目的		施策目的 · 展開方向				や学童保育室など計画的に整備す。 を図ります。また、保育園が有す。				目的	児童福祉法に規 を行う。	定する、保育	を必要とする	り児童の保育を実施し	<ul><li>、保育所保育</li></ul>	指針に基づき児	<b>童の健全な育</b>
		<b>展開</b> 力问				もに支える体制を整備します。 において保育を実施する。					• 通年:保育園	の管理運営。	支給認定事務	5、入園にかかる利用	月調整。		
			入園児童(	こかかる保育		系、保育料の決定・徴収、保育園の	管理・運営・指導	尊・保育・栄養・	当該年	<b></b>		理士による巡	回及び保護者	旨に対する相談支援。			
(3)事業内容		内容	臨時職員や	や人材派遣る	を活用し保育を実	施する。 見、保護者に対する相談対応等をも	πà.		執行記			,,,,,	,	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			
(2) / 2/41 7 1					- 0. 0 7 7 ////55.						市立保育園入園	数(定員39	O Y )			相宁店	39
									当該年 活動結果		中立体育圖八圖	M (MERCO	0 )()		単位	人 実績値	39
(4)達成目標(	期待する成果)				達成目	票(期待する成果)			指標科	重類			指 標		単位	(5)現況値	(6)目標値
当該年度		保育を必要とする 	児童の入園の	申込に対し、	、全ての児童を入	園可能とし、待機児童ゼロの維持	を継続する。		直接	妾	保育を必要とす	る児童の入園	率		%	100	10
令和 4年月	Ę	保育を必要とする	児童の入園の	申込に対し、	、全ての児童を入	園可能とし、待機児童ゼロの維持	を継続する。 		直接	妾	保育を必要とす				%		10
令和 5年月	Ę	保育を必要とする	児童の入園	申込に対し、	、全ての児童を入	園可能とし、待機児童ゼロの維持	を継続する。		直接	妾	保育を必要とす	る児童の入園	率		%		10
(7)事業実施.	-の課題と対応	保育士の確保が難	しい状況にな	ある。この	ため、広報あびこ	やハローワークを活用し潜在保育:	士の発掘していく	0	代替案	検討	O#	頁 ●無					
			令和 2	0年度			令和 3年度				<b>今和</b>	4年度				5年度	
		政	内 容	-+·X	金額(千円)	政 内 容		算額(千円) 決算額	頂(千円) 政		内 容	77/2	金額(千	円) 政	内容	0十段	金額(千円)
		策: パ会計年度92ノ	人(事務補助3		88) 64, 257	京: パ会計年度82人(事務補助3看	護師2他77)	95, 204	策	パ会計年	F度82人(事務補用		7) 95,	策 , 204 パ会計年原	E82人(事務補助	h3看護師2他77)	95, 204
		プル会計年度3 パ(技)会計年度			108, 721 34, 450	フル会計年度25人(保育士25) パ(技)会計年度15人(給食2約		85, 181 21, 168			†年度25人(保育: ≷計年度15人(給1				F度25人(保育士 十年度15人(給食	:25) (2給補10用務3)	85, 181 21, 168
		旅費(一般事務 需用費			136 59, 314	旅費(一般事務費分)		144 53, 345			般事務費分)			144 旅費(一般 345 需用費			144 53, 345
		役務費			2, 851	役務費		2, 891		役務費			2,	. 891 役務費			2, 89
	実施内容	委託料 使用料及び賃貸	資料		15, 942 1, 581	使用料及び賃貸料		9, 805 1, 479			及び賃貸料			,805 委託料 ,479 使用料及7	<b></b> 賃貸料		9, 80 1, 47
(8)施行事項	費用	原材料費			2, 268	備品購入費		58 1, 391		原材料費備品購入	し費			58 原材料費, 391 備品購入			1, 39
		工事請負費 負担金補助及び	<b>『</b> 交付金		2, 366 233	負担金補助及び交付金		2, 674 230			負費 輔助及び交付金				<sup>費</sup> カ及び交付金		1, 50 23
		報償費 公課費			100 9	報償費 公課費		100 29		報償費 公課費				100 報償費 9 公課費			100
		報酬費(嘱託图	医・歯科医)		540			540			(嘱託医・歯科医	)			属託医・歯科医	)	540
		パ会計年度 保			1, 556	新型コロナウイルス感染拡大											
		フル会計年度   * 消耗品(新型=		•	△20, 268 6, 000		-育〔文振	3, 450									
	予算(決算)額		計	75.04	280, 142		50.04	277, 689		<u>.</u>	合 計	F0.04	273,	, 045	合 計	50.04	273, 04
	国庫支出金県支出金	補助率		75 % 0 %	6, 050	補助率	50 % 33 %	2, 850 650		補助率		50 % 0 %		50 補助率 0 補助率		50 % 0 %	50
(9)財源内訳	起債 一般財源	充当率	* = * .	0 %	215, 042		0 %	218, 410		充当率		0 %		0 充当率	- = + C+ A	0 %	217, 216
	その他の財源 換算人数(人)	□特会 ■受	益 □基金 □	」その他	59, 050 57. 29		その他	55, 779 54. 24		□符芸	■受益 □基金	口その他	54	4. 24	■受益 □基金	口その他	55, 779 54, 24
(10) 人件費等	鳴託城貝報酬額				498, 423 0			482, 736 0					482,	, 736			482, 736
	臨時職員賃金額 算)額+正職員人件費)				778, 565			760, 425					755,	, 781			755, 781
(11)単位費用 (事業費)	/活動結果指標)		1, 996. 32	千円/人		1, 949. 81千	円/人										
2. 事業(	)評価 (DO+CHECK	)															
Ī	<b>平価項目</b>				事 前	方評 価					事 後 評	価(評価結果	に応じ、改善	善案検討(拡充も含む	2))		改善検討
						にある。しかし、潜在的な保育二- は公立保育園の運営は必要である。			<ul><li>①事前確認で</li><li>②事前確認で</li></ul>		どおり どおりでなかった						
	「今必要である理由・ は?(事業の必要性)							< 7	思定どおりと	した理由	/想定どおりでク	なかった原因>	<b>,</b>				O要 O不要
必		○①民間企業、N (理由) □法令等				<その他の内容>					市民団体等では ければ実効性がな		った <市実	に施の具体的な内容	・必要性の理由	>	
要		□提供主 □その他	体が市しかれ	ない					③市が先導行		ことで市民へ普	及が一層					
	に施する必要性は	●②自治体である	る市が推進す	べきである	<u> </u>	<その他の内容>			④市の支援が ⑤サービスカ		<sup>拖策の目標の実現</sup> 呆され <i>た</i>	に貢献した					〇要
あるが	^? 施の必要性)	(理由) ■市が主	導で進める:	ことにより							合基盤が確保され	た					〇不要
		サービ	スが保証され	hる	。 ・ 施策の 目標の	, -			その他の内容	!>			I				
			図られる	-0.7 以米	//こパマン 口 1ボVノ												
		. ロての他	参加・協	働の内容		工夫の具体	的な内容				か見体的な内容 られる場合には			参加・協	弱働の程度・内	容	
参		○①事業計画時(: ●②事業実施時(:				園児の保護者が事業に参画して	いる。		少/µ ° M	ヵ国 かぞえ	- つ4いの場合には	(の内谷)		当初期待した以上			
参 加 市民の参	加や市民との協働を	●②事業実施時に ○③管理・運営に	こ市民の参画	有り										当初期待したとおり 当初の期待以下			
協工夫して	いるか?	〇④市民の自主的 〇⑤市民と共同で			)								<期待	∮した以上となったヨ	里由/期待以下	であった原因>	O要 O不要
(体制づ・ エ   夫		〇⑥その他															
		<その他の内容>															
			配慮の	D視点		取組む	内容			実施し	た具体的な内容			環	境への配慮		
		□①自然環境を生 □②生き物と共存	上かしている			The Art								想定どおり			
環境環境に配	慮して事業を進めて	□③手賀沼を意識	載している	117										想定どおりでなかった「			
環境に配 環境に配 いるか? 配慮		□④環境負荷低源 ■⑤その他	ぬに貝厭して	いつ									<想定	Eどおりでなかった <i>[</i>	<b>水口</b> /		〇 要 〇 不要
慮		<その他の内容>															
		特になし。										•					
		現況値(a)(%)	目標値(	(b) (%)	■①客観的かデー	目標値の妥当性のチェッ -タ・事実に基づき設定している	<b>7</b>			達成状況	達成率(%)	<ul><li>○①目標値達</li><li>○②目標値未</li></ul>					
(1)目標語	设定は適切か?	100	100		□②現況値と比べ	- ダ・事美に基づさ設定している - 実現性が乏しい値ではない - が小さい値ではない		9	€績値(f)(%)		重成平 (%) (f/b×100)	<目標を達成	した理由/未	達成となった原因〉	<b>&gt;</b>		── O要 O不要
		100				象が有る場合、比較対象例におけ	る目標値(と現況	値の差)と									しか要
		対策実施によ	よる事業費削	減	四寺の水準で	きある 実施予定の対策			5	<b> </b> 実施状況		○①想定事業 ○②無わ想宝			費の削減対策	こついて	
効		事業費(c)(千円)	事業費削		■①国・県助成制 □②現有体制での		I 等民間資本の活 者負担	<b>美</b>	績値(g)(千円		事業費(%) (g/c)×100	○②概ね想定 ○③想定事業		〇①争削の窓	定どおり  定どおりでな;	かった	
率 (2)事業	<b>貴削減の工夫をして</b>	760, 425	18, 1	40	□③維持管理費の □④民間委託										削減できなかっ		O要
ー いるが性	/?	事業費肖	川減率(%)					<;	迢過理由等>	-				10000000	< C -0-10- )	. Server Shall C	〇不要
		2	. 33														
				alle see						المراجع المراجع		<u> </u>	<u> </u>	日標はいしいまし	抽出 / 0 坪片	リアズキ・キー	=-
	重を実現する為に (東##は第三から		目標値対事	業費(e) 単位	費用単位	計算方法 ●①単年度の指標:目標値×費用				達成状況	目標値(%)	〇①目標値以 〇②目標値と	同程度	目標値以上となった	- 年田/ 日標値.	<b>メァじめつた</b> 原	払>   ○要
	る事業費は適正か? 対費用)	0. 01		単位	10万円	○②複数年度の指標:(目標値-1		立/事業費	実績値(h)		(h/e) × 100	〇③目標値以	. r				〇不要
2 古44=	T AT			/0													
3. 事後i		〇縮小	〇結合	〇休止	〇廃止 (	○事業手法見直し ○その他(	事業完了など)										
	, 正座 し扱尤	○相小		評価コ.		しテネ」△元旦し ○ての他(	ナベル 1 ゆこ)					改善	策及び展開ス	方向			
評																	
価																	

## 事務事業評価表(令和 3年度)

		571		課	コード		1703	会計	種別	般会計			予算の	種類	■政策	■経常	□なし
1. 事業の	)概要 (PLAN)																
		①事業名	基本事業	保育内容の充	············· 注				実	施計画への		有 〇無		②部課名	子ども部	。但本細	
				病児・病後児・						位置づけ				2			
		③事業主体 ⑤事業期間	●市	〇その他(		~				象地区 当職員数	□我孫子	□天王台	□湖北 4 人	□新木  (換算人数	□布佐	2.25 人)	
(1)事業概要		⑦事業費	<b>纵声带</b>		-	0.7.00					(当 初)	35	,724 千円	(うち人件費		20,025 千円)	
		(人件費含む)	総事業費			0 千円			38	亥(開始)年度	(変更後)		千円	(うち人件費		千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策コード		33103	İ	重点プロジェクト への位置づけ	重点 4		k計画地区別 への位置づけ	C	)有 ●無		部門別計画への 位置づけ	(計画名)	子ども総合計画	i·健康福祉総合
(0) E 45		施策目的・				—	ど計画的に整備するとも			<b>市米口</b> 45		の両立を図るため、				▲ ♪または病気回復其	月の子どもを預か
(2)目的		展開方向	における子	育て拠点とし	て子育てをと	:もに支える体制				事業目的		としている市民が、					( <del>-</del> )
			にあり、保証	護者の勤務の	都合等により	家庭における保	い、または病気回復期の 育が困難な状況にあるB	f、保護者に代わって-	時的に		業を委託して	型」平和台病院に低 実施する。保育時間	間は、月~土曜	翟日の7時~1	9 時。		
			みらい) 平原	成20年度国	]の要綱改正に	より対象児童を	団創造会」に委託(平利 小学校3年生まで拡大。	平成24年度11月か		当該年度 執行計画	を委託して実施	」名戸ヶ谷あびこ# 施する。保育時間(	は、月~土曜1			:んぽぽルーム(5	≧員6人)に事業
(3)事業内容		内 容					戸ヶ谷あびこ病院内たん 事業において病児・病		たため			対応型」公立3園で	で実施する。				
			でに拡大。				度から国の要綱改正によ		:=	当該年度 動結果指標	延べ利用人数				単	位人	
(4) 達成日標 (1	期待する成果)		「体調不良」	児対応型」児:		微熱を出すなど標(期待する成果	「体調不良」となった <sup>均</sup> <sup>】</sup>	合において安心かつ安	全な体	期和未拍係 上標種類			標		単	位 (5)現況値	(6)目標値
当該年度	WIN 7 W/X/7	病児保育を希望す			制にする。			1 - W - 1 - A - 4 - 1 - 1		直接	利用者数	,,,	10K		7		
令和 4年度	ŧ	病児保育を希望す	る利用者全て	を受入れる体	制にする。		を含む・「体調不良児気			 直接	利用者数						293
令和 5年度		病児保育を希望す	る利用者全て	を受入れる体	制にする。		を含む・「体調不良児気			直接	利用者数						286
		(目標値にはファ	<u>ミリーサボー</u>	トセンター事	業の病児・病	<u> 後児援助活動分</u>	を含む・「体調不良児対	材応型」は含まない)									
(/)事業実施上	の課題と対応								f -	代替案検討 	C	)有 ●無					
		T/r	令和 2年	F度 	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	Th:		3年度		x The		和 4年度		The state of the s		和 5年度	T=.
		策 病後児保育事業	内 容	<b>ジキ.デ</b> イル	金額(千円)	策.	内 容 ・	予算額(千円) 4,000	決算額(千円	策	内 和 保育事業委託料		金額(千円)	策	内	容 	金額(千円)
		ームみらい) 病児・病後児保			7, 250	ームみらし	『事来安記行(ここり) ハ)(補助対象) 後児保育事業委託料(た			ームみ			7. 250	ームみら	(۱)	で で こう イル 委託料 (たんぽ	7, 250
		ぽルーム)	<b>下月尹未安</b> 配代	4 (/2/014	7, 230	ぽルーム)	(補助対象)	3, 849		ぽルー	ム)		,	ぽルーム	)		3, 849
		* 新型コロナウイ		太大防事業	1, 000	0 (体調不良	壬用職員人件費 <b>支型補助金充当正職員×</b>			(体調	度任用職員人件 不良型補助金充	当正職員×2名	3, 849	(体調不		当正職員×2名	3, 849
	実施内容	補助金(2施設	或)			【1号補正	-			利用申	正職人件費に記 請書印刷製本費		81		職人件費に記	5載.)	
(8)施行事項	費用					子ども・ヨ	ナウイルス感染症拡大防 子育て支援交付金			1回)							
						* 感染拡大	坊止対策に係る支援 (2)	600									
	予算(決算)額 国庫支出金	補助率	<u>計</u> (	33 %	12, 250 4, 657		合 計 33 %	15, 699 7, 350		補助率	合 計	33 %	15, 180 6, 950		合 計	33 %	15, 099 6, 950
(A) H-75-th-50	県支出金 起債	補助率 充当率		33 % 0 %	3, 657	7 補助率 0 充当率	33 % 0 %			補助率 充当率		33 % 0 %	6, 950	) 補助率 ) 充当率		33 % 0 %	6, 950
(9)財源内訳	一般財源 その他の財源	□特会 □受	益 口基金 口名	その他	3, 936		□受益 □基金 □その他	1, 199		□特:	会 口受益 口基金	金 口その他	1, 280		□受益 □基	金 口その他	1, 199
(10)      ###	換算人数(人) 正職員人件費				0. 25 2, 175	5		2. 25 20, 025				•	2. 25 20, 025				2. 25 20, 025
(10) 人件費等	嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額				(	0		0					(				0
事業費(予算(決	算)額+正職員人件費)		47.14千円	1.7.1	14, 425	5	119.08千円/人	35, 724					35, 205	5			35, 124
	活動結果指標)	<u> </u>	47. 14 [ [ ]	17 /\			119.00   117 /										
4. 尹未り	ノミホツ単 ハリソ・エレロビレド																
==	)評価 (DO+CHECK	) 			<b>.</b>	÷ == /=			T		<b>★ 44 =</b> 5	T	+ 1° - 74 * 45 *	₩=1 (#±±± <b>A</b>	+-> >		76 * 40 51
Pi	) <b>評価 (DO+CHECK</b> ·価項目		病気回復期に	至らないまた		前 評 価 明の子どもを預か	ってくれる施設や制度に	は限られており、子ども	〇①事前	確認での想定		価(評価結果に	応じ、改善案	検討(拡充も含	む))		改善検討
		急性期を過ぎたが			は病気回復期	明の子どもを預か	ってくれる施設や制度に するためには、必要な®						応じ、改善案	検討(拡充も含	む))		<b>改善検討</b>
(1)事業か	2価項目	急性期を過ぎたが			は病気回復期	明の子どもを預か			〇②事前	確認での想定	どおり どおりでなかっ		応じ、改善案	検討(拡充も含	t))		
(1)事業か	では、	急性期を過ぎたが	出することが <sup>-</sup>	できない家庭	は病気回復期 医の子育てと就	明の子どもを預か	するためには、必要な輩		○②事前 <想定どお	確認での想定	どおり どおりでなかっ 由/想定どおりて	t:		検討(拡充も含		<b>『由&gt;</b>	O要
(1)事業が背景は	では、	急性期を過ぎたがを自宅に残して外 の①民間企業、N (理由) 口法令等	出することが <sup>、</sup> NPO、市民団	できない家庭 団体等では実施 ることが定め	は病気回復期 をの子育てと就 施できない	明の子どもを預か 式労の両立を支援	するためには、必要な輩		○②事前 <想定どお □①民間 □②市が	確認での想定 おりとした理由 企業、NPO 主導で進めな	どおり どおりでなかっ 由/想定どおりて 、市民団体等で ければ実効性が	た でなかった原因> は実施できなかった なかった				祖由>	O要
(1)事業が背景は	では、 では、 では、 では、 では、 できまれる。 では、 できまれる。 できまれる。 できまれる。 できまれる。 できまれる。 できまれる。 できまれる。 できまれる。 できまれる。 できまれる。 できまれる。 できまれる。 できままれる。 できままままま。 できままままま。 できままままま。 できまままままま。 できまままままま。 できまままままま。 できまままままま。 できままままままま。 できままままままま。 できまままままままま。 できまままままままま。 できままままままままま。 できまままままままままま	急性期を過ぎたがを自宅に残して外 の①民間企業、N (理由) 口法令等	出することが NPO、市民団 で市が実施する 体が市しかない	できない家庭 団体等では実施 ることが定め	は病気回復期 をの子育てと就 施できない	明の子どもを預か 式労の両立を支援	するためには、必要な輩		○②事前 <想定どま □①民間 □②市が □③市が 促進	確認での想定 おりとした理由 企業、NPO 主導で進めなっ 法のなっ された	どおりでなかっ とおりでなかっ 由/想定どおりて 、市民団体等で ければ実効性が たことで市民へ	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層				<b>『由&gt;</b>	O要
(1)事業か 背景は 必 要 性 (2)市がま	では、	急性期を過ぎたがを自宅に残して外  ○①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主 □その他	出することが NPO、市民団 で市が実施する 体が市しかない る市が推進すべ	できない家庭  田体等では実が ることが定め い	は病気回復期間の子育でと就	明の子どもを預か 対分の両立を支援 <その他のF	するためには、必要な₹ 内容>		○②事前 <想定どま □①民間 □②市が □③市が 促進 □④市の □⑤サー	確認での想定 おりとした理由 の業で導導た のなっ ・ の業で達と で を は り が 進 と と び 後 と が 後 と が を れ で り を り を れ で り を り を り を り を り を り を り を り を り を り	どおりでなかっ 由/想定どおりて 、市民団体等で ければ実効性へ たことで市民へ 施策の目標の実 保された	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した				祖由>	○要 ○不要
(1)事業か 背景は 必 要 性 (2)市がま	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	急性期を過ぎたがを自宅に残して外  ○①民間企業、N (理由) □法令等 □提供主 □その他 ●②自治体である (理由) □市が主	出することが PPO、実施すない で体が市しかない お導施・ で提供することが のでは、 の	できない家庭 団体等では実施 ることが定めい くきである実効、 とによりよりよりよりよりよりよりよりよりよりよりよりない。	は病気回復期間の子育でと就施できない。 いっちれている	用の子どもを預か 対労の両立を支援 <その他のP	するためには、必要な₹ 内容>		○②事前 <想定どま □①民間 □②市が 仮市が のの □③・サー □⑥・サー □⑦・マー	確認での想定 おりとした理理 企業。で進となっま 主等導たさ支援が政策が定供 ではない。	どおり どおりでなかっ 由/想定どおりて 、市民団体等でければ実効性が たことで市民へ 施策の目標の実	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した				∄由>	〇要 〇不要
(1)事業か 背景は 必 要 性 (2)市がま	では、	急性期を過ぎたがを自宅に残して外  ○①民間企業、ト(理由) □提供主 □その他  ●②自治体である(理由) □市が実 サーヴ支:	出することが P O か 、	できない家庭 団体等では実が ることが定めい くきである ととにより とこと る	は病気回復期にの子育てと就施できない。 られている  神性が得られるし 良質で安定し	用の子どもを預か 対労の両立を支援 <その他のP	するためには、必要な₹ 内容>		○②事前 <想定どま □①民間 □②市がが (足面がかー □③サー □⑥サー	確認での想定 おりとした理理 企業。で進となっま 主等導たさ支援が政策が定供 ではない。	どおりでなかっ 由/想定どおりて 、市民団体等で ければ実効性へ たことで市民へ 施策の目標の実 保された	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した				<b>祖</b> 由>	○要 ○不要
(1)事業か 背景は 必 要 性 (2)市がま	では、	急性期を過ぎたがを自宅に残して外  ○①民間企業、ト(理由) □提供主 □その他  ●②自治体である(理由) □市が実 サーヴ支:	出することが PPO、市底民すど体が で体が市しかない 高市が推進のまするでは 環によるます。 は現場では はいました。 はなました。 はなました。 はなました。 はなました。 はなました。 はなました。 はなました。 はなました。 はなました。 はなました。 はなました。 はなました。 はなました。 はなまた。 はな。 はなまた。 はなまた。 はなまた。 はなまた。 はなまた。 はなまた。 はなまた。 はなまた。 はなまた。	できない家庭  団体等では実施 なことが定め い くきである。 さとにとにといる より政策・施	は病気回復期にの子育てと就施できない。 られている  神性が得られるし 良質で安定し	用の子どもを預か 対労の両立を支援 <その他のP	するためには、必要な® 内容> 内容>	事業です。	○②事前	確認での想定 はいとした理理 の主主先さ支援が変に変している。 いるないであるないできた。 はが、できたいではないではないではないではないではないではないではないではないではないではな	どおりでなかっ 由/想定どおりて 、市民団体等で ければ実効性へ たことで市民へ 施策の目標の実 保された	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた		の具体的な内容	・必要性の理		○要 ○不要
(1)事業か 背景は 必 要 性 (2)市がま	では、	急性期を過ぎたがを自宅に残して外  ○①民間企業、トのでは、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切では、一切	出することが PPO、市民日 で体が市しかない お導施・提供のはするでは、 が連絡では、 がは、 はいました。 がは、 はいました。 では、 はいました。 では、 はいました。 はいまた。	できない家庭  団体等では実施 なことが定め とことにとにといるより政策・施	は病気回復期にの子育てと就施できない。 られている  神性が得られるし 良質で安定し	用の子どもを預か 対労の両立を支援 <その他のP	するためには、必要な₹ 内容>	事業です。	○②事前	確認での想定はいいます。 での 想定 理 日 の なっています で の 単連 日 の なっています で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	どおりでなかっ 由 / 想定どおりで 、 市民団体等で ければ実効市民へ	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	たく市実施の	の具体的な内容			○要 ○不要
(1)事業か 背景は 必要性(2)市がま あるか (市実)	では、	急性期を過ぎたがを自宅に残して外  ○①民間企業、N (理由) □法令等 □提の他  ●②自治体である (理由) □市市が主 ■市市が支 実現が □その他  ○①事業計画時に ○②事業実施時に	出することが P O が で体が市市で提保証こる ・ ではないでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	できない家庭  団体等ではまめい  べきによい  ありよよりまりい  べきによい  かの内容  可り	は病気回復期にの子育てと就施できない。 られている  神性が得られるし 良質で安定し	用の子どもを預か 式労の両立を支援 <その他のP	するためには、必要な® 内容> 内容>	事業です。	○②事前	確認での想定はいいます。 での 想定 理 日 の なっています で の 単連 日 の なっています で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	どおりでなかっ 由/想定どおりで 、市民団体等で ければ実っ たこと 施策の目標の実 保さ払此が確保さ	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	た   <市実施の 〇①当初 〇②当初	の具体的な内容 参加・1 期待した以上 期待したとおり	・必要性の理		○要 ○不要
(1)事業か 背景は 必要性 (2)市がまかる(市まり) (1) (2) (3) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6	で価項目  《今必要である理由・ (字(事業の必要性)  を施する必要性は へ?  施の必要性)  加や市民との協働を いるか?	急性期を過ぎたがを自宅に残して外  ○①民間企業、等 □提供田)□法供供田 □2自治体市が実 サー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	出すすることが Pで体 に では	できない 家庭 事が なっとこと いい くきでよい ない くきでよしょり 政策 をいまり り から りゅう りょう から	は病気回復期にの子育てと就施できない。 られている  神性が得られるし 良質で安定し	用の子どもを預か 式労の両立を支援 <その他のP	するためには、必要な® 内容> 内容>	事業です。	○②事前	確認での想定はいいます。 での 想定 理 日 の なっています で の 単連 日 の なっています で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	どおりでなかっ 由/想定どおりで 、市民団体等で ければ実っ たこと 施策の目標の実 保さ払此が確保さ	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	た <市実施( 〇①当初 〇②当初 〇③当初	の具体的な内容 参加・1 期待した以上 別期待したとおり の期待以下	・必要性の理	内容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1)事業か 背景は 必要性 (2)市がまかる(市まり) (1) (2) (3) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6	で価項目  《今必要である理由・ (字(事業の必要性)  を施する必要性は へ?  施の必要性)  加や市民との協働を いるか?	急性期を過ぎたがを自宅に残して外  ○①民間企業、ト等 (理由) □提の他  ②自治体でが主 ■市が実 サーが変 ・ 実現が □その他  ○①事業計画時に ○②事業・運営に	出すすることが Pで体 に では	できない 家庭 事が なっとこと いい くきでよい ない くきでよしょり 政策 をいまり り から りゅう りょう から	は病気回復期にの子育てと就施できない。 られている  神性が得られるし 良質で安定し	用の子どもを預か 式労の両立を支援 <その他のP	するためには、必要な® 内容> 内容>	事業です。	○②事前	確認での想定はいいます。 での 想定 理 日 の なっています で の 単連 日 の なっています で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	どおりでなかっ 由/想定どおりで 、市民団体等で ければ実っ たこと 施策の目標の実 保さ払此が確保さ	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	た <市実施( 〇①当初 〇②当初 〇③当初	の具体的な内容 参加・1 期待した以上 別期待したとおり の期待以下	・必要性の理		○要 ○不要 ○要 ○不要
(1)事業か 背景は 必要性(2)市がある。 (1)市があるか。 (1)市のので	で価項目  《今必要である理由・ (字(事業の必要性)  を施する必要性は へ?  施の必要性)  加や市民との協働を いるか?	急性期を過ぎたがを自宅に残して外  ○①民間企業令等し口提の口提の口提のの場合である。 (理由) □日のである。 (理由) □市市が明めています。 □そのである。 □●のである。 □	出することが「アウス との で体 の で は で は で は で は で は で は で は で は で は で	できない 家庭 事が なっとこと いい くきでよい ない くきでよしょり 政策 をいまり り から りゅう りょう から	は病気回復期にの子育てと就施できない。 られている  神性が得られるし 良質で安定し	用の子どもを預か 式労の両立を支援 <その他のP	するためには、必要な® 内容> 内容>	事業です。	○②事前	確認での想定はいいます。 での 想定 理 日 の なっています で の 単連 日 の なっています で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	どおりでなかっ 由/想定どおりで 、市民団体等で ければ実っ たこと 施策の目標の実 保さ払此が確保さ	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた	た <市実施( 〇①当初 〇②当初 〇③当初	の具体的な内容 参加・1 期待した以上 別期待したとおり の期待以下	・必要性の理	内容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1)事業か 背景は 必要性 (2)市がまかる(市まり) (1) (2) (3) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6	で価項目  《今必要である理由・ (字(事業の必要性)  を施する必要性は へ?  施の必要性)  加や市民との協働を いるか?	急性期を過ぎたがを自宅に残して外  ○①民間企業、「等主の世界である。  ②自治は「市が実」です。  「理由」のは、「でかま」です。 「理由」のである。 「できまった。 「できまった。」では、「できまった。 「できまった。」では、「できまった。 「できまった。」では、「できまった。 「できまった。」では、「できまった。 「できまった。」では、「できまった。 「できまった。」では、「できまった。 「できまった。」では、「できまった。 「できまった。」では、「できまった。 「できまった。」では、「できままった。」では、「できままった。」では、「できままった。」では、「できままった。」では、「できままった。」では、「できままった。」では、「できままった。」では、「できままった。」では、「できままった。」では、「できままった。」では、「できままった。」では、「できままった。」では、「できままった。」では、「できままった。」では、「できままった。」では、「できままった。」では、「できままった。」では、「できままった。」では、「できまままった。」では、「できまままままった。」では、「できまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	出することが Pで体 る 市導施ス 授図	できない 家庭 日本等ではから ない いきさん ない いき ではが定め ありより を とこと の 政 容 同りり ている	は病気回復期にの子育てと就施できない。 られている  神性が得られるし 良質で安定し	用の子どもを預か 式労の両立を支援 <その他のP	内容> 大容> 工夫の具体的な	事業です。	○②事前	確認での想定はいいては、	どおりでなかっ 由/想定どおりで 、市民団体等で 、ければとで には を 、市民団体等で たっ には を を にな	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた を(又は今後、 はその内容)	た <市実施( 〇①当初 〇②当初 〇③当初	の具体的な内容 参加・1 期待した以上 期待したとおり の期待以下 た以上となった	・必要性の理 協働の程度・ 理由/期待以	内容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1)事業か 背景は 必要性 (2)市がまかる(市まり) (1) (2) (3) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6	で価項目  《今必要である理由・ (字(事業の必要性)  を施する必要性は へ?  施の必要性)  加や市民との協働を いるか?	急性期を過ぎたがを自宅に残して外  ○①民間のは表供して外  ○①民間のは表供してのである。 「理由」のは、一である。 「理由」のである。 「中のである。  「中のである。 「中のである。」 「中のである。 「中のである。」 「中のである。 「中のである。」 「中のである。 「中のである。」 「中のである。 「中のである。」 「中のである。」 「中のである。 「中のである。」 「中のである。 「中のである。」 「中のである。 「中のである。」 「中のではなる。」 「中	出すすることを Pで体がが進提保るれ の市が市が進提保るれ では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	できない 家庭 日本等ではから ない いきさん ない いき ではが定め ありより を とこと の 政 容 同りり ている	は病気回復期にの子育てと就施できない。 られている  神性が得られるし 良質で安定し	用の子どもを預か 式労の両立を支援 <その他のP	するためには、必要な® 内容> 内容>	事業です。	○②事前	確認での想定はいいては、	どおりでなかっ 由/想定どおりで 、市民団体等で ければ実っ たこと 施策の目標の実 保さ払此が確保さ	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた を(又は今後、 はその内容)	た <市実施の 〇①当初初 〇②当初 <期待した	の具体的な内容 参加・1 期待した以上 別の期待以下 た以上となった: 環	・必要性の理 高働の程度・ 理由/期待以 境への配慮	内容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1) 事業 は (1) 事 背 景 は 必 要 性 (2) 市 が る 方 ( 市 本 工 ( 体 制 の 工 夫 ま で ) 参 て くく ま で ( 本 利 で ) を で くく ま で ( 本 利 で ) を で くく ま で ( 本 利 で ) を で くく ま で ( 本 利 で ) を で くく ま で ( 本 利 で ) を で くく ま で ( 本 利 で ) を で くく ま で ( 本 利 で ) を で くく ま で ( 本 利 で ) を で くく ま で ( 本 利 で ) を で ( 本 利 で	が今必要である理由・な?(事業の必要性) を施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働をいるか? り)	急性期を過ぎたがを自宅に残して外  ○①民間企業へ等主  ○①民間のは提供の他  ②自治体でがまです。 「理由」のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	出すすることが Pで体	できない 家庭 日本等ではから ない いきさん ない いき ではが定め ありより を とこと の 政 容 同りり ている	は病気回復期にの子育てと就施できない。 られている  神性が得られるし 良質で安定し	用の子どもを預か 式労の両立を支援 <その他のP	内容> 大容> 工夫の具体的な	事業です。	○②事前	確認での想定はいいては、	どおりでなかっ 由/想定どおりで 、市民団体等で 、ければとで には を 、市民団体等で たっ には を を にな	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた を(又は今後、 はその内容)	た <市実施の 〇①当初初 〇②当初 <期待した	の具体的な内容 参加・1 期期待した以上 期期待したとおり の期待以下 た以上となった	・必要性の理 高働の程度・ 理由/期待以 境への配慮	内容	○要 ○不要 ○
(1) 事業 は (1) 事 背 景 は 必 要 性 (2) 市 が る 方 ( 市 本 工 ( 体 制 の 工 夫 ま で ) 参 て くく ま で ( 本 利 で ) を で くく ま で ( 本 利 で ) を で くく ま で ( 本 利 で ) を で くく ま で ( 本 利 で ) を で くく ま で ( 本 利 で ) を で くく ま で ( 本 利 で ) を で くく ま で ( 本 利 で ) を で くく ま で ( 本 利 で ) を で くく ま で ( 本 利 で ) を で ( 本 利 で	で価項目  《今必要である理由・ (字(事業の必要性)  を施する必要性は へ?  施の必要性)  加や市民との協働を いるか?	急性期を過ぎたがを自宅に残して外  ○①民間企業令供して外  ○①民間のは、	出すること	できない 家庭 事務 ない ない いくきにといい くきにといい いくきにといい なりにより ない	は病気回復期にの子育てと就施できない。 られている  神性が得られるし 良質で安定し	用の子どもを預か 式労の両立を支援 <その他のP	内容> 大容> 工夫の具体的な	事業です。	○②事前	確認での想定はいいては、	どおりでなかっ 由/想定どおりで 、市民団体等で 、ければとで には を 、市民団体等で たっ には を を にな	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた を(又は今後、 はその内容)	***	の具体的な内容 参加・1 期待した以上 別の期待以下 た以上となった: 環	・必要性の理  協働の程度・ 理由/期待  境への配慮  た	内容	○要 ○不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
<ul> <li>(1)事背書は</li> <li>必要性</li> <li>参加・協働のH夫</li> <li>参加・協働のH夫</li> <li>環境へ</li> <li>環境へ</li> </ul>	が今必要である理由・な?(事業の必要性) を施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働をいるか? り)	急性期を過ぎたがを自宅に残して外  ○①民間企業令機して外  ○①民間の日間の日間の日間の日間の日間の日間の日間の日間の日間の日間の日間の日間の日間	出すする。 Prで体 5 導施が接換の のが市が進提保るもい。 で体 5 導施がするものです。 が進提保るもい。 が進提保るもい。 参参参と実 6 虚いるるしていいれば、 してして貢献でいるしてです。 と子後はには、 のる。 には、 の。 には、 の。 には	できない 家庭 事務 ない ない いくきにといい くきにといい いくきにといい なりにより ない	は病気回復期にの子育てと就施できない。 られている  神性が得られるし 良質で安定し	用の子どもを預か 式労の両立を支援 <その他のP	内容> 大容> 工夫の具体的な	事業です。	○②事前	確認での想定はいいては、	どおりでなかっ 由/想定どおりで 、市民団体等で 、ければとで には を 、市民団体等で たっ には を を にな	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた を(又は今後、 はその内容)	***	の具体的な内容 参加・1 期待した以上 期待したとおり の期待以下 た以上となった ほどおりでなかっ	・必要性の理  協働の程度・ 理由/期待  境への配慮  た	内容	○要 ○不要 ○ 要要 ○ ○ 要 ○ ○ 要
(1) 事業 は (1) 事 背 景 は 必 要 性 (2) 市 が る 方 ( 市 本 工 ( 体 制 の 工 夫 ま で ) 参 て くく ま で ( 本 利 で ) を で くく ま で ( 本 利 で ) を で くく ま で ( 本 利 で ) を で くく ま で ( 本 利 で ) を で くく ま で ( 本 利 で ) を で くく ま で ( 本 利 で ) を で くく ま で ( 本 利 で ) を で くく ま で ( 本 利 で ) を で くく ま で ( 本 利 で ) を で ( 本 利 で	が今必要である理由・な?(事業の必要性) を施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働をいるか? り)	急性期を過ぎたがを自宅に残して外  ○①民間口はでは、「等主他ののでは、「等主他ののでは、「等主他ののでは、「等主他ののでは、「等主他ののでは、「等主他ののでは、「では、「では、」」では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、」」では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「	出すする。 Prで体 5 導施が接換の のが市が進提保るもい。 で体 5 導施がするものです。 が進提保るもい。 が進提保るもい。 参参参と実 6 虚いるるしていいれば、 してして貢献でいるしてです。 と子後はには、 のる。 には、 の。 には、 の。 には	できない 家庭 事務 ない ない いくきにといい くきにといい いくきにといい なりにより ない	は病気回復期にの子育てと就施できない。 られている  神性が得られるし 良質で安定し	用の子どもを預か 式労の両立を支援 <その他のP	内容> 大容> 工夫の具体的な	事業です。	○②事前	確認での想定はいいては、	どおりでなかっ 由/想定どおりで 、市民団体等で 、ければとで には を 、市民団体等で たっ には を を にな	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた を(又は今後、 はその内容)	***	の具体的な内容 参加・1 期待した以上 期待したとおり の期待以下 た以上となった ほどおりでなかっ	・必要性の理  協働の程度・ 理由/期待  境への配慮  た	内容	○要 ○不要 ○ 要要 ○ ○ 要 ○ ○ 要
(1) 事業 は (1) 事 背 景 は 必 要 性 (2) 市 が る 方 ( 市 本 工 ( 体 制 の 工 夫 ま で ) 参 て くく ま で ( 本 利 で ) を で くく ま で ( 本 利 で ) を で くく ま で ( 本 利 で ) を で くく ま で ( 本 利 で ) を で くく ま で ( 本 利 で ) を で くく ま で ( 本 利 で ) を で くく ま で ( 本 利 で ) を で くく ま で ( 本 利 で ) を で くく ま で ( 本 利 で ) を で ( 本 利 で	が今必要である理由・な?(事業の必要性) を施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働をいるか? り)	急性期を過ぎたがを自宅に残して外  ○①民間口提会の理由)□程操会の理由)□表に提供のの名(理由)□表に提供のの名(理由)□表に要求に支がのです。事業業理・のとのです。まずでは、でのでは、でのでは、でのでは、でのでは、でのでは、でのでは、でのでは、で	出すする。 Prで体 5 導施が接換の のが市が進提保るもい。 で体 5 導施がするものです。 が進提保るもい。 が進提保るもい。 参参参と実 6 虚いるるしていいれば、 してして貢献でいるしてです。 と子後はには、 のる。 には、 の。 には、 の。 には	できない マンド では ない ない でき でんしい かい いっき でんしい かい おりょん 策 かい ない からりょう でんしい かい からりょう からりょう からがら からがら からがら からがら からがら からがら からがら からが	は病気回復期 他できない られている	用の子どもを預か 大学の他のP くその他のP くその他のP した	内容>  工夫の具体的な  取組む内容  の妥当性のチェック	事業です。	○②事前	確認でした。 とし、 とは、 とい、 とは、 とい、 とは、 とい、 とい、 とい、 とい、 とい、 とい、 とい、 とい、 とい、 とい	どおりでなかっ  A 対象定とおりでなかっ  大けたでは、市民団実で市民の実施保証を受けた。  を受けたでは、では、大きな、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では	た でなかった原因> は実施できなかった なかった 普及が一層 現に貢献した れた を(又は今後、 はその内容)	***	の具体的な内容 参加・1 期待した以上 期待したとおり の期待以下 た以上となった ほどおりでなかっ	・必要性の理  協働の程度・ 理由/期待  境への配慮  た	内容	○要 ○不要 ○ 要要 ○ ○ 要 ○ ○ 要
(1) 音音 (2) 市あ市 (2) 市あ市 (2) 市あ市 (2) 市本工(体 環い 環に (4) 環に (4) 環に (4) 環に (5) のに (5	が今必要である理由・な?(事業の必要性) を施する必要性はか? 施の必要性) 加や市民との協働をいるか? り)	急性期を過ぎたがを自宅に残して外  ○①民間のは (理由) □ は (理由) □ は (理由) □ は (理由) □ は (理由) □ 本 で が が で が で が で が で が で が で が で で が が で で で が が で で で が が で で で で が が で と で で が が で で で が が で で で が が で で で が が で で で で が が で で で で が が で で で で が が で で で が が で で で が が で で で が が で で で が が で で で で が が で	出することを Pで体 ので体 ので体 ので体 のでは のでは のでは のでは のでは のでは のでは のでは	できない。 できない。 ではが定る ではが定る をはしている。 では、策なの内の では、策なのののでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、は、では、	は病気回復集 他できない のよれている が得られてします。 他のもれている がは、 のは、 できない。 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、	用の子どもを預かれ労の両立を支援	内容 >	事業です。	○②事前	確認でした。 とし、 とは、 とい、 とは、 とい、 とは、 とい、 とい、 とい、 とい、 とい、 とい、 とい、 とい、 とい、 とい	どおりでなかっ 由 / 想定どおりでなかっ 中 / 想定どおりでなかっ 、	た でなかった原因 > は実施できなかった 情及 > は実施できなかった 音及が一層 現に 貢献 したれた な (又は今後、はその内容)	た <市実施の 〇①当当初初初の 〇②3当初 <期待した 〇②2を記述 <想定との	の具体的な内容 参加・1 期待した以上といりの期待したといいた以上となった。 ほどおりでなかった。	・必要性の理 高働の程度・ 理由/期待 境への配慮 かた 原因>	内容	○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1) 音音 (2) 市あ市 (2) 市あ市 (2) 市あ市 (2) 市本工(体 環い 環に (4) 環に (4) 環に (4) 環に (5) のに (5	では では では では では では でも でも でも でも でも でも でも でも でも でも	急性期を過ぎたが外を自宅に係して外のでは、	出すする。 Pで体がでは、では、 のおがでは、 の	できない マンド で	は病気回復期 他できない。 他できない。 の性が質で 標の のとと取現ではない。 のなととの較対のとしている。 のなとして対対のでは、 のなとの較対のでは、 のなとの較対のでは、 のなとの較対のでは、 のなどの対対のでは、 のなどのが、 のなどの対対のでは、 のなどのが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のなががが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のなががが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながががががががががががががががががががががががががががががががががががが	明の子どもを預かが は労のの「マート」という。 「マーター・現った」という。 「マーター・現った」という。 「マーター・アントルート。 「マーター・アントルート。 「マーター・アント。 「マーター・アント・アント。 「マーター・アント。 「マーター・アント。 「マーター・アント。 「マーター・アント	内容 >	内容	○②事前	確認でした。 とし、 とは、 とい、 とは、 とい、 とは、 とい、 とい、 とい、 とい、 とい、 とい、 とい、 とい、 とい、 とい	どおりでなかって、けたまないでは、市民団大学では、市内には、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学で	た でなかった原因 > は実施できなかった	た <市実施の 〇①当当初初初の 〇②3当初 <期待した 〇②2を記述 <想定との	の具体的な内容 参加・1 期待した以上といりの期待したといいた以上となった。 ほどおりでなかった。	・必要性の理 高働の程度・ 理由/期待 境への配慮 かた 原因>	内容	○ 要 ○ 不要 ○ ○ 不要 ○ ○ 不要
(1) 音音 (2) 市あ市 (2) 市あ市 (2) 市あ市 (2) 市本工(体 環い 環に (4) 環に (4) 環に (4) 環に (5) のに (5	では では では では では では でも でも でも でも でも でも でも でも でも でも	急性期を過ぎたがを自宅に係して外のでは、	出することを Pで体 ので体 ので体 ので体 のでは のでは のでは のでは のでは のでは のでは のでは	できない マンド で は ない	は病気回復期 を を を できない られている か性が質で は の を できない の の の の の の の の の の の の の	明の子どもを預か ボ労の両立を支援 くその他のP くその他のP ・事性がしても を対象がある。	中 を	内容	○②事前	確認でした。 とし、 とは、 とい、 とは、 とい、 とは、 とい、 とい、 とい、 とい、 とい、 とい、 とい、 とい、 とい、 とい	どおりでなかっ 由/想定どおりで 、市民団体等で がたっ にけたことの目に を集める場合に には、 を集める場合に に と には、 はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	た でなかった原因 > は実施できなかった	た < 市実施 (	の具体的な内容 参加・t 期期待した以上とおりの 期待したとおり た以上となった ほどおり でなかった ばとなった原因:	・必要性の理 高働の程度・ 理由/期待 境への配慮 かた 原因>	内容	○ 要
必要性       参加・協働の工夫         環境への配慮       (1) 目標	では では では では では では でも でも でも でも でも でも でも でも でも でも	急性期を過ぎたがを自宅に係して外のでは、	出すすること	で	は病気回復期 他できない。 他できない。 の性が質で 標の のとと取現ではない。 のなととの較対のとしている。 のなとして対対のでは、 のなとの較対のでは、 のなとの較対のでは、 のなとの較対のでは、 のなどの対対のでは、 のなどのが、 のなどの対対のでは、 のなどのが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のなががが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のなががが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながが、 のながががががががががががががががががががががががががががががががががががが	明の子どもを預が マンドの中の下でである。 マンドの中の下でである。 「一ク・現小さん」 「一ク・現小さん」 「一ク・現小さん」 「一ク・現かがる。 「できがである。」 制度活用	内容〉  工夫の具体的な  工夫の具体的な  取組む内容  の妥当性のチェック  うき設定している  値ではない  はない  比較対象例における目  実施予定の対策	内容	○②事前	確認 理 日 の	どおりでなかっ 由/想定どおりで 、市民団体等で がたっ にけたことの目に を集める場合に には、 を集める場合に に と には、 はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	た でなかった原因 > は実施できなかった は実施できなかった 音及 が 一層 現 に 貢献 した れた	C   C   T   T   T   T   T   T   T   T	の具体的な内容 参加・t 期期待した以上とおりの 期待したとおり た以上となった ほどおり でなかった ばとなった原因:	・必要性の理 ・必要性の理 ・必要性の理 ・の配慮 ・た。 原因>	内容してあった原因と	○ 要
必要性       参加・協働のH夫         環境への配慮       (2)         がる実       参しづく         市工(体       環い         (1)       目標         事業       書         (2)       事業         (3)       事業         (4)       第         (5)       日標         (6)       第         (7)       日標         (8)       書         (9)       日本         (1)       日本         (2)       日本         (2)       日本         (2)       日本         (2)       日本         (3)       日本         (4)       日本         (5)       日本         (6)       日本         (7)       日本         (8)       日本         (9)       日本         (1)       日本         (2)       日本         (2)       日本         (2)       日本         (1)       日本         (2)       日本         (1)       日本         (2)       日本         (2)       日本         (2)       日本	福項目  《今必要である理由・ は?(事業の必要性)  ないで を表して を表して を表して を表して を表して を表して を表して を表して	急性期を過ぎたがを自宅に係りています。   ②①	出すすることを マース で体 の で で で で で で で で で で で で で で で で で	できない。 ではが定るよりの ではが定るよりの ではが定るよりの ではが定る では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	は病気回復期間 (本)	明の子どもを預が マンドの中の下でである。 マンドの中の下でである。 「一ク・現小さん」 「一ク・現小さん」 「一ク・現小さん」 「一ク・現かがる。 「できがである。」 制度活用	大容	内容	○②事前	確認 理 日 の	どおりでなかっ  ・ 対事業費(%)	た でなかった原因 > は実施できなかった	C   C   T   T   T   T   T   T   T   T	の具体的な内容 参加・t があった。 がありでなかった。 ではよりでなかった。 ではよりでなかった。 なとなった原因: の事事の の事事が のでも、 ののでは、 の	・必要性の理 場の程度・ 関係 の配慮 かた 原因 とどおりで	内容 について なかった	○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1) 事背 は (2) 市あ市 (2) 市あ市 (2) 市本 (4本 境 (4) 環い (1) 目標 (5) ままままままままままままままままままままままままままままままままままま	福項目  《今必要である理由・ は?(事業の必要性)  ないで を表して を表して を表して を表して を表して を表して を表して を表して	急性期を過ぎたがを自宅に係りている。 (理由) □ (型) □	出すすることを Pで体	できない。 ではない。 ではながた。 ではながた。 ではない。	は病気回復期間である。 は病気回復期間である。 は病気でもない。 はいる。 はい。 はいる。 は、 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。	用の子どもを有が表現を有が表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表	対容>	内容	○②事前	確認 せい	どおりでなかっ  ・ 対事業費(%)	た でなかった原因 > は実施できなかった	C   C   T   T   T   T   T   T   T   T	の具体的な内容  参加・t  期期待した以上とおり  た以上となった  環  だどおりでなかった  はとなった原因:  載となった原因:  の(①事前の  の(②事前の  の(②事前の  の(②)	・必要性の理 場の程度・ 関係 の配慮 かた 原因 とどおりで	内容 について なかった	○
必要性     参加・協働のH夫     環境への配慮     効率       がる実     ・市工(体環いでくく)     でいます。       がる実     ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	福項目  《今必要である理由・ は?(事業の必要性)  ないで を表して を表して を表して を表して を表して を表して を表して を表して	急性期を過ぎたがを自宅に残して外  ○①民間口提を強いる。 (理由) □ は 本 で か が で が で が で が で が で が で が で が で が で	出すすることが「 Pで体 の市が市 推め供証こる ・ 参参参と実 ・ を参参をと実 ・ の 配にいる ・ の で 提保るれ ・ の で に に ・ の で に に ・ の で に に ・ に に っ な に ・ に こ こ に っ な で に ・ に で に と に ・ に こ で に し に で に ・ に こ に こ で に ・ に こ で に と に ・ の る に い い る し し て で に こ こ に こ で と ・ に こ な に で と に ・ の る で に に の る ・ に こ で に と に ・ の る で に に い 。 る ・ に こ で に と で と に と に ・ の る で に と に と に ・ の る で に に い 。 る ・ に こ こ に こ な に ・ の る で に と に と に ・ な る で に と に と に と に と に と に と に と に と に と に	できない。 ではない。 ではながた。 ではながた。 ではない。	は病子育 (本)	用の子どもを有が表現を有が表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表	対容>	内容	○② 東	確認 せい	どおりでなかっ  ・ 対事業費(%)	た でなかった原因 > は実施できなかった	C   C   T   T   T   T   T   T   T   T	の具体的な内容  参加・t  期期待した以上とおり  た以上となった  環  だどおりでなかった  はとなった原因:  載となった原因:  の(①事前の  の(②事前の  の(②事前の  の(②)	・必要性の理 場の程度・ 関係 の配慮 かた 原因 とどおりで	内容 について なかった	○
必要性     参加・協働のH夫     環境への配慮     効率       がる実     ・市工(体環いでくく)     でいます。       がる実     ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	福項目  《今必要である理由・ は?(事業の必要性)  ないで を表して を表して を表して を表して を表して を表して を表して を表して	急性期を過ぎたがを自宅に外のである。 (理由) □ (型度) □ (TE) □ (	出すすることを ・	できない さとこるより 内内 で で は 定 な	は病子育 (本)	用の子どもを有が表現を有が表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表	内容〉  「内容〉  「内容〉  「大変」   内容	○② 東	確認 は (2) (全主先さ支ビビ他の	どおりでなかっ  A	たでなかった原因> は実施できなかった はなきなかった 層現に まかった 層現に まかれた を(又は今後、 (の内容) 日標標値に まだ。 (本達) 「1.根では (本述) 「1	た < 市実施 の	の具体的な内容 参加・t 参加・t 対期待した以上 をいたとい でなかった をとどおりでなかった をとどおりでなかった の(2)事 前のの く 想定 とおり く	・必要性の理 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	内容 「下であった原因ン 策について なかった いった原因>	○	
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       がる実)     参にづくく       市工(体     環い     (1)     (2)       はかかまり     (2)     (3)     目標       乗り     乗り     標準       (3)     (3)     (4)       (4)     (2)     (3)       (4)     (4)     (4)       (5)     (4)     (4)       (6)     (5)     (4)       (7)     (4)     (5)       (8)     乗り       (6)     (4)     (4)       (7)     (4)     (4)       (7)     (4)     (5)       (7)     (6)     (7)       (7)     (7)     (7)       (8)     (7)     (7)       (7)     (7)     (7)       (8)     (7)     (7)       (9)     (7)     (7)       (1)     (1)     (2)       (1)     (2)     (3)       (2)     (3)     (4)       (4)     (4)     (4)       (5)     (4)     (4)       (6)     (7)     (4)       (7)     (8)     (4)       (8)     (4)     (4)       (9)     (4)     (4)       (1)     (2) </th <th>では適切か?  を実現する為に  を確認して  を変更を を変更を   を変更を  を変更を  を変更を  を変更を   を変更を   を変更を  を変</th> <th>急性期を過ぎたがを自宅に外のである。 (理由) □ (型度) □ (TE) □ (</th> <th>出することが「 「中で体」を導施ス程図 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、</th> <th>できない。 *** *** *** *** *** *** *** *** *** *</th> <th>は病子育 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)</th> <th>用の子どもを預かまである。  マースを対かがある。  「は、この他ののでは、この他</th> <th>内容&gt;  本ないの要当性のチェック  おき設定しないまない。 はないは、比較対象例における目 実施予定の対策  「国の受受を強性のを表す。」 「関係を表する。  「関係を表する。」  「関係を表する。」  「関係を表する。」  「対象の対象を表する。」  「対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象を表する。」  「対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対</th> <th>内容 標値(と現況値の差)と 民間資本の活用 世</th> <th>○② 東新 さま 日 □ ② 市 で ままま</th> <th>確認 と 、</th> <th>どおりでなかって、けたのでは、は、 市民団 体体性へ に は ない で は で ない で は で は で ない で は で ない で は で ない で は で ない で は で い で で がい で かい で は で で がい で かい で は で で がい で かい で で がい で かい で で がい で で かい で で かい で で がい で で かい で で かい で で かい で で かい で で で で かい で で で かい で で で かい で で で かい で で で で</th> <th>た でなかった原因 &gt; は実施できなかった</th> <th>  C   C   C   T   T   T   T   T   T   T</th> <th>の具体的な内容 参加・t 参加・t 対期待した以上 をいたとい でなかった をとどおりでなかった をとどおりでなかった の(2)事 前のの く 想定 とおり く</th> <th>・必要性の理 ・</th> <th>内容 について なかった</th> <th>○</th>	では適切か?  を実現する為に  を確認して  を変更を を変更を   を変更を  を変更を  を変更を  を変更を   を変更を   を変更を  を変	急性期を過ぎたがを自宅に外のである。 (理由) □ (型度) □ (TE) □ (	出することが「 「中で体」を導施ス程図 では、	できない。 *** *** *** *** *** *** *** *** *** *	は病子育 (本)	用の子どもを預かまである。  マースを対かがある。  「は、この他ののでは、この他	内容>  本ないの要当性のチェック  おき設定しないまない。 はないは、比較対象例における目 実施予定の対策  「国の受受を強性のを表す。」 「関係を表する。  「関係を表する。」  「関係を表する。」  「関係を表する。」  「対象の対象を表する。」  「対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象を表する。」  「対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対	内容 標値(と現況値の差)と 民間資本の活用 世	○② 東新 さま 日 □ ② 市 で ままま	確認 と 、	どおりでなかって、けたのでは、は、 市民団 体体性へ に は ない で は で ない で は で は で ない で は で ない で は で ない で は で ない で は で い で で がい で かい で は で で がい で かい で は で で がい で かい で で がい で かい で で がい で で かい で で かい で で がい で で かい で で かい で で かい で で かい で で で で かい で で で かい で で で かい で で で かい で で で で	た でなかった原因 > は実施できなかった	C   C   C   T   T   T   T   T   T   T	の具体的な内容 参加・t 参加・t 対期待した以上 をいたとい でなかった をとどおりでなかった をとどおりでなかった の(2)事 前のの く 想定 とおり く	・必要性の理 ・	内容 について なかった	○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       がる方案     参にづく       市工(体     環い     (1)     事い       目投     (3)       日投     (3)       (4)     (3)       (5)     (4)       (6)     (7)       (7)     (8)       (8)     (4)       (7)     (1)       (8)     (4)       (8)     (4)       (8)     (4)       (9)     (4)       (1)     (2)       (3)     (4)       (4)     (4)       (5)     (4)       (6)     (6)       (7)     (7)       (8)     (4)       (8)     (4)       (9)     (4)       (1)     (2)       (3)     (4)       (4)     (5)       (5)     (4)       (6)     (5)       (7)     (4)       (7)     (4)       (8)     (4)       (9)     (4)       (1)     (2)       (1)     (2)       (1)     (2)       (2)     (3)       (4)     (4)       (5)     (4)       (6)     (4)	では適切か?  をは適切か?  をは適切か?  をは適切か?	急性期を過ぎたがを自宅に外のである。 (理由) □ (型度) □ (TE) □ (	出すする こ で体	できない。 できない。 ではか定という。 ではたいかではかった。 ではたいかでは、 では、は、 では、は、 では、という。 では、は、 では、は、 では、は、 では、は、 では、は、 では、は、 では、は、 では、は、 では、は、 では、は、 では、こという。 では、ここでは、ここでは、ここでは、ここでは、ここでは、ここでは、ここでは、こ	は病気回復期 (根本) (は病気回復期 (根本) (根本) (根本) (根本) (根本) (根本) (根本) (根本)	用の子どもを預かまである。  マースを対かがある。  「は、この他ののでは、この他	内容〉  工夫の具体的な  工夫の具体的な  取組む内容  の妥当性のチェック  のき設定している  はない はない はない はない はない はない はない はない はない はな	内容 標値(と現況値の差)と 民間資本の活用 世	○② 東	確認 と 、	どおりでなかっ h / 想定どおりで 、けた   技事業費(%)(g/c)×100	たでなかった原因> は実施った   でなかった   であかった   できなかった   できなかった   層 現 に たれた   マスは今容)   できなかの内容   できなかの内容   できなかの内容   できなかの内容   できながられた   できながらながらながらながらながらながらながらながらながらながらながらながらながらな	C   C   C   T   T   T   T   T   T   T	の具体的な内容 参加・t 参加・t 対期待した以上 をいたとい でなかった をとどおりでなかった をとどおりでなかった の(2)事 前のの く 想定 とおり く	・必要性の理 ・	内容 「下であった原因ン 策について なかった いった原因>	○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       がる方案     一方あ市     のしづい     のしづい       (2) (3) (1) 事い     目投目       事い     目投目       (3) (1) (2) (3) (4) 標準で標準を表する。       (4) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	では適可を表現である理由・なって、 を変更である理由・なって、 を変更性はないで、 な	急性期を過ぎたがを自宅に外のである。 (理由) □ (型) □	出すする こ で体	できない。 できない。 ではか定という。 ではたいかではかった。 ではたいかでは、 では、は、 では、は、 では、という。 では、は、 では、は、 では、は、 では、は、 では、は、 では、は、 では、は、 では、は、 では、は、 では、は、 では、こという。 では、ここでは、ここでは、ここでは、ここでは、ここでは、ここでは、ここでは、こ	は病気回復期 (本)	用の子どもを預かまである。  マースを対かがある。  「は、この他ののでは、この他	内容>  本ないの要当性のチェック  おき設定しないまない。 はないは、比較対象例における目 実施予定の対策  「国の受受を強性のを表す。」 「関係を表する。  「関係を表する。」  「関係を表する。」  「関係を表する。」  「対象の対象を表する。」  「対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象を表する。」  「対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対象の対	内容 標値(と現況値の差)と 民間資本の活用 世	○② 東新 さま 日 □ ② 市 で ままま	確認 と 、	どおりでなかって、けたのでは、は、 市民団 体体性へ に は ない で は で ない で は で は で ない で は で ない で は で ない で は で ない で は で い で で がい で かい で は で で がい で かい で は で で がい で かい で で がい で かい で で がい で で かい で で かい で で がい で で かい で で かい で で かい で で かい で で で で かい で で で かい で で で かい で で で かい で で で で	た でなかった原因 > は実施できなかった	C   C   C   T   T   T   T   T   T   T	の具体的な内容 参加・t 参加・t 対期待した以上 をいたとい でなかった をとどおりでなかった をとどおりでなかった の(2)事 前のの く 想定 とおり く	・必要性の理 ・	内容 「下であった原因ン 策について なかった いった原因>	○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮       がる実     参加・協働の工夫       環い     (2)       市工(体     環い       (1)     事い       目投目     事い       目投目     標に標準       (3)     事業者が       (4)     (3)       (5)     事い       (6)     (4)       (7)     事い       (8)     要の       (9)     (2)       (1)     事の       (2)     事の       (3)     (4)       (4)     (5)       (5)     (6)       (6)     (7)       (7)     (8)       (8)     要の       (7)     (9)       (8)     (9)       (9)     (9)       (1)     (1)       (2)     (1)       (3)     (1)       (4)     (1)       (5)     (1)       (6)     (1)       (7)     (1)       (8)     (1)       (9)     (1)       (1)     (2)       (1)     (2)       (1)     (2)       (2)     (3)       (4)     (4)       (5)     (4)       (5)     (4)	では では できまれる では できまれる できまれる できまま できまま できまま できまま できまま できまま できまま できま	急性期を過ぎたがを自宅に係して外  ○①民間□□提ののある主実に支えのある主実に支えののののでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	出すすること	できない。 ではか定としていた。 ではが定としていた。 ではないた。 ではないた。 ではないた。 ではないた。 ではないた。 ではないた。 ではないた。 ではないた。 ではないた。 ではないた。 ではないた。 ではないた。 ではない。 ではない。 ではないな。 ではないな。 ではないな。 ではないな。 ではないな。 ではなな。 ではなな。 ではな。 ではななな。 ではなな。 ではなな。 ではなな。 ではなな。 ではななな。 ではななな。 ではななな。 ではななな。 ではななな。 ではななな。 ではななな。 ではななな。 ではななな。 ではななな。 ではななな。 ではなななな。 で	は病気回とは病気回とは病気回とは病子育 (本)	Rの子どもを預か マントの他のアント マントの他のアント マントの他のアント マントの他のアント マントの他のアント マントの他のアント マントの他のアント である 国にこ乏値場 マンドがいるる 関の対域 である 国の方のである 関の方のである。 関の方のである。 関の方のである。 関の方のである。 関の方のである。 関の方のである。 関の方のである。 関の方のである。 関の方のである。 「単一文をである。 のでのである。 のでる。 のである。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のである。 のである。 のでる。	内容>  大容>  大容>  大容>  本ない  大ない  大ない  大ない  大ない  大ない  大ない  大ない	内容 標値(と現況値の差)と 民間資本の活用 日 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	○② 東新 さま 日 □ ② 市 で ままま	確認 と 、	どおりでなかって、けたのでは、は、 市民団 体体性へ に は ない で は で ない で は で は で ない で は で ない で は で ない で は で ない で は で い で で がい で かい で は で で がい で かい で は で で がい で かい で で がい で かい で で がい で で かい で で かい で で がい で で かい で で かい で で かい で で かい で で で で かい で で で かい で で で かい で で で かい で で で で	た でなかった原因 > は実施できなかった	C   C   C   T   T   T   T   T   T   T	の具体的な内容 参加・t 参加・t 対期待した以上 をいたとい でなかった をとどおりでなかった をとどおりでなかった の(2)事 前のの く 想定 とおり く	・必要性の理 ・	内容 「下であった原因ン 策について なかった いった原因>	○要要       ○○不要       ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       がる方案     一方あ市     のしづい     のしづい       (2) (3) (1) 事い     目投目       事い     目投目       (3) (1) (2) (3) (4) 標準で標準を表する。       (4) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	では では できまれる では できまれる できまれる できまま できまま できまま できまま できまま できまま できまま できま	急性期を過ぎたがを自宅に係して外  ○①民間□□提ののある主実に支えのある主実に支えののののでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	出すること	できない。 ではか定としていた。 ではが定としていた。 ではないた。 ではないた。 ではないた。 ではないた。 ではないた。 ではないた。 ではないた。 ではないた。 ではないた。 ではないた。 ではないた。 ではないた。 ではない。 ではない。 ではないな。 ではないな。 ではないな。 ではないな。 ではないな。 ではなな。 ではなな。 ではな。 ではななな。 ではなな。 ではなな。 ではなな。 ではなな。 ではななな。 ではななな。 ではななな。 ではななな。 ではななな。 ではななな。 ではななな。 ではななな。 ではななな。 ではななな。 ではななな。 ではなななな。 で	は病子育 (本語) (本語) (本語) (本語) (本語) (本語) (本語) (本語)	用の子どもを預かまである。  マースを対かがある。  「は、この他ののでは、この他	内容>  大容>  大容>  大容>  本ない  大ない  大ない  大ない  大ない  大ない  大ない  大ない	内容 標値(と現況値の差)と 民間資本の活用 日 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	○② 東新 さま 日 □ ② 市 で ままま	確認 と 、	どおりでなかって、けたのでは、は、 市民団 体体性へ に は ない で は で ない で は で は で ない で は で ない で は で ない で は で ない で は で い で で がい で かい で は で で がい で かい で は で で がい で かい で で がい で かい で で がい で で かい で で かい で で がい で で かい で で かい で で かい で で かい で で で で かい で で で かい で で で かい で で で かい で で で で	たでなかった原因> はな声のできなかった はな声のできなかった であった であった であった であった であった であった ではなかった ではながった ではながではながった ではながった ではないではないではないではないではないではないではないではないではないではない	C   C   C   T   T   T   T   T   T   T	の具体的な内容  参加・t  があれた  があれた  があれた  がなかった  でなかった  でながらいでは  でながられた  でながらいでは  でながらいでながらいでは  でながらいでは  ではないがらいでは  でながらいがのからいでは  でながらいがのからいでは  でながらいがのからいでは  でながられた  でながらいがのでは  でながらいがのがらいがのかがらいがのからいでは  ではいがらいがのがらいがのかがらいがのかからいがのかからいがのからいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのかがらいがのがのがのかがのかがのかがのかがのかがらいがのがのがのがのがのがのがのがのがのがのがのがのがのがのがのがのがのがのが	・必要性の理 ・	内容 「下であった原因ン 策について なかった いった原因>	○要要         ○○不要         ○○不要要         ○○不要要         ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

## 事務事業評価表(令和3年度)

事第	ニード	573				1.	703	会計種	一般会計	it			予算の	種類	■政策	■経常	□なし
								2001	20.50				73/4	1270	-3.7		
1. 4	事業の概要(PLAN)		其太惠堂	保育内容の	· 充宝				di tata	T							
		①事業名	$\vdash$		運営費補助金交付	 †事業			実施計画 位置つ		•	)有 ○無	(	2)部課名	子ども部	・保育課	
		③事業主体	●市	○その他	, (				) ④対象地区		□我孫子	口天王台	□湖北	□新木	□布佐	■全市	
(1)事業	概要	⑤事業期間				~			⑥担当職員	員数	(当 初)	40	6 人	(換算人数 (うち人件費		9,612 千円)	
		⑦事業費 (人件費含む)	総事業費			0 千円			当該(開始	始)年度	(変更後)		千円	(うち人件費		千円)	
		⑧施策の位置づけ	施策		33103	重点プロ		重点 4	基本計画			●有 〇無		部門別計画への	(計画名)	子ども総合計画	<ul><li>健康福祉総合</li></ul>
			コード 待機児童士	プロを堅持す		への位 や学童保育室など計画的			計画への位	立置づけ		7,	運営を図るた	位置づけ め児童福祉法第3		プロリー   日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日	
(2)目前	]	施策目的 · 展開方向	まえながら	5、保育サー	・ビスの質の向上を	と図ります。また、保育 と図ります。また、保育 もに支える体制を整備し	園が有する専門的な			目的		保育施設や小規模				, L. C. O. J. T. K. K. J.	(4年の間らど)
			〇 運営費	貴等の補助金		の認可を得て設置されて			( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )		5月末:補助: 6月:概算払	金交付申請書の提	<b>記出(私立保育</b>	園等から市)。3	を付決定。		
			施設) や小	規模保育事業	業(市の認可を得・	で実施される事業) にお 後児童ゼロを継続するた	おける通常保育事業	及び延長保育事業等の	)事 当該年		3月:補助金	。 変更交付申請書の 事業完了確認。	)提出(私立保	育園等から市)。	変更交付決	定。	
(3)事業	内容	内容	域型保育事		交付要綱に基づき		6)( 12)K ] ([14)C-1	<b>久日 休日池放及び</b> 代	AC-10 +A(1) fil		4月:補助金	事来元寸離配。 実績報告書の提出 交付額の確定・精		等から市)。			
			認定こども	園や保育園	等を利用している	る生活保護世帯等を対象 への参加に要する費用に			当該年			入園数 (定員: 2,			単位	想定值 人	2, 277
(4) \± =					感染症対策事業を	を実施する。	JU.C. COJEDI	~10 HP 1919 00	活動結果				H 122			実績値	
	注目標(期待する成果) 年度	保育を必要とする	児童の申込に	こ対し、民間		票(期待する成果) 导て、全ての児童を入園	可能とし、待機児童	<u></u> をゼロを継続する。	指標種		保育を必要と	する児童の申込に	指 標 に対する入園率		単1		(6)目標値
	] 4年度	保育を必要とする	児童の申込に	こ対し、民間	保育園の協力を得	导て、全ての児童を入園	可能とし、待機児童	 [ゼロを継続する。	直接		保育を必要と	する児童の申込に			%		100
-	. 7年/2  ] 5年度	保育を必要とする	児童の申込に	こ対し、民間	保育園の協力を得	导て、全ての児童を入園	可能とし、待機児園	 賃ゼロを継続する。	直接		保育を必要と	する児童の申込に	二対する入園率		- N		100
						え補助事業の見直しの検	討が必要。定期的に	 こ私立保育園園長連絡		×							100
(7)事第	実施上の課題と対応	会を開催し課題等	について協議	義しているこ	とから同協議会の	の中で検討していく。			代替案材	検討	С	○有 ●無					
		-t-	令和 2	年度		-L:	令和 3年月			:	令	和 4年度			令	和 5年度	
		策 性中批本 第二	内容	<b>⇔</b> 44470	金額(千円)	束:	容 ^^ 자전 보고 바 너 된 기	予算額(千円) 決	策:	<u> </u>	内名		金額(千円)	策	内		金額(千円)
		特定教育・保育 保育事業者補助 安善機関補品	力金		375, 340	特定教育・保育施記 保育事業者補助金 定典徴収補品給付品	(補助)	369, 200		保育事業	育・保育施設及 養者補助金 ロオロ公付恵業		369, 20	保育事業者	皆補助金	び特定地域型	369, 200
		実費徴収補足約の数字・保育園	園・幼保連携		450	実費徴収補足給付着	力保連携型認定	300		(教育・	又補足給付事業 保育園・幼保: ・ 小担増)		30	(教育・伊	甫足給付事業 保育園・幼保 - 小規模♡		300
		こども園・小規 【9月補正】		n+ 4 ~	200	こども園・小規模) * 業務のICT化を行う	ためのシステム	4, 500	*	業務のIC	園・小規模) CT化を行うため #thr☆	りのシステム	4, 50	こども園。 0 * 業務のICT	化を行うため	<b>りのシステム</b>	4, 500
	実施内容	* ICT化システム 機器導入事業費	費補助金		336	導入費補助金(補助 * ICT化システム導入 * # # # # # # # # # # # # # # # # # # #	<ul><li>翻訳のための</li></ul>	224	*		ステム導入・翻		22	導入費補助 4 * ICT化シス 機器道える	テム導入・翻		224
(8)施行	r事項 費 用	*:保育対策総合す *:子ども・子育で	支援交付金	(コロナ)	12, 000 12, 000	機器導入事業費補助				機器導入	人事業費補助金			機器導入	事業費補助金		
		* 新型コロナウィ 支援事業費補助	力金		12,000	新型コロナウイルス * 通常保育分 定員6 * 通常保育分 定員2	0以上 20園	10, 000									
		* : 給食費支援事業	<b>美賀</b> 補助金(	コロナ)	21, 600	* 通常保育分 定員1	9以下 3園	400 900									
						* 延長保育分 定員6 * 延長保育分 定員2	0から59 1園	5, 000 200									
						*:延長保育分 定員1	9以下 3園	450									
	又做 / 沐姑\ **		Z =1		400 700		=+	201 174			Δ ='		274.00		A =1		274 001
	予算(決算)額 国庫支出金	補助率	計	44 %	433, 726 52, 948	補助率	33 %	391, 174 34, 458		補助率	合 計	33 %	374, 22 19, 39	1 補助率	合 計	33 %	374, 224 19, 391
(9) 財派	県支出金 起債 内訳	補助率 充当率		44 % 0 %	81, 316	補助率 充当率	33 % 0 %	83, 432		補助率 充当率		33 % 0 %		0 充当率		33 % 0 %	81, 549
	一般財源 その他の財源	□特会 □受	益 □基金 ■	その他	277, 862 21, 600	□特会 □受益 □	]基金 口その他	273, 284		□特会	:□受益 □基:	金 □その他		0 □特会	□受益 □基	金 口その他	273, 284
(10)人	換算人数(人) 正職員人件費				1. 1 9, 570			1. 08 9, 612					1. 0 9, 61	2			1. 08 9, 612
	嗎託   順   記   明   記   記				0			0 0						0			0
(11)単			194. 68千	m	443, 296			400, 786					383, 83				383, 836
	· 業費/活動結果指標)	1		円/人	Į.	1	76.01千円/人	400, 700						1			
12. }	事業の評価 (DO+CHECK	)		円/人		1	76.01千円/人	400, 700						<u>'</u>			
2. 3	事業の評価 (DO+CHECK <sub>評価項目</sub>	)		H/X	事前	了評価	76.01千円/人	400, 700			事後評	・価(評価結果に	こ応じ、改善案		C) )		改善検討
2.		子ども子育て支援		こ伴い実施し	た市民ニーズ調査	」 」評価 査(平成25年9月)の	結果、母親の今後の	の就労意向を含めた	○①事前確認で ○②事前確認で		<u></u>		こ応じ、改善案		2) )		改善検討
F	評価項目	子ども子育て支援保育需要量への対	応、就労形態	に伴い実施し 態等の多様化	た市民ニーズ調査による保育ニース	立評価	結果、母親の今後( いる。このために(	D就労意向を含めた よ、私立保育園等に	○②事前確認で	での想定と	ごおり ごおりでなかっ	t:	こ応じ、改善案		3) )		O要
F	評価項目	子ども子育て支援保育需要量への対	応、就労形態	に伴い実施し 態等の多様化	た市民ニーズ調査による保育ニース	] ] 評 価 査(平成25年9月)の ズへの対応が求められて	結果、母親の今後( いる。このために(	D就労意向を含めた よ、私立保育園等に	○②事前確認で	での想定と	ごおり ごおりでなかっ		こ応じ、改善案		3) )		
(1	評価項目	子ども子育て支援 保育需要量への対 おける延長保育事	応、就労形態 業等の実施が NPO、市民	に伴い実施し 態等の多様化 が不可欠であ 団体等では3	た市民ニーズ調査による保育ニース いたよる保育ニース いり、継続的に安定 実施できない	] ] 評 価 査(平成25年9月)の ズへの対応が求められて	結果、母親の今後( いる。このために(	D就労意向を含めた よ、私立保育園等に	○②事前確認で	した理由	ごおり ごおりでなかっ /想定どおりて 市民団体等で	た でなかった原因> は実施できなかっ				ita>	
F	評価項目	子ども子育て支援 保育需要量への対 おける延長保育事 ●①民間企業、N (理由) □法令等	応、就労形態業等の実施が 下の実施が 下の、下で市が実施が 体が市しかな	に伴い実施し 態等の多様化 が不可欠であ 団体等では3 けることが定	た市民ニーズ調査による保育ニース いたよる保育ニース いり、継続的に安定 実施できない	] 評 価 査 (平成25年9月) の ズへの対応が求められて 定した運営を図るために	結果、母親の今後( いる。このために(	D就労意向を含めた よ、私立保育園等に	○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業、	での想定と した理由 ・ の い と なった で と と なった	ごおり ごおりでなかっ /想定どおりて 市民団体等で ければ実効性が	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった		検討(拡充も含む		la>	O要
(1) 必要	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は	子ども子育て支援 保育需要量への対 おける延長保育事 ●①民間企業、 (理由) □法令等 ■提供主	応、就労形態業等の実施が 業等の実施が NPO、市民で市が実施す 体が市しかな	に伴い実施し 態等の多様化 が不可欠であ 団体等では することが定 い	た市民ニーズ調査による保育ニース いたよる保育ニース いり、継続的に安定 実施できない	] 評 価 査 (平成25年9月) の ズへの対応が求められて 定した運営を図るために	結果、母親の今後( いる。このために(	D就労意向を含めた よ、私立保育園等に	○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業、 □②市が主導で □③市が先導役	での想定と した理由 ・ で進と なった があなった があるたが がある。 があるで があるで があるで があるで があるで があるで があるで があるで	ごおりでなかっ / 想定どおりでなかっ / 想定どおりでかっ けんぱ実効性が たことで 市民団 標の実	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層		検討(拡充も含む		l由>	O要
(1 必 要	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)	子ども子育て支援 保育需要量への対 おける延長保育事 ●①民間企業、等 (理由) ■提供主 □その他	応、就労形能 業等の実施が NPO、市民可能 体が市しかな も導で進める。	に伴い実施し 態等の多様化 が不可欠であ 団体等では することが定 い べきでより実	た市民ニーズ調査 による保育ニース り、継続的に安定 実施できない とめられている	」 評 価 査 (平成25年9月) の ズへの対応が求められて 定した運営を図るために	結果、母親の今後( いる。このために(	D就労意向を含めた よ、私立保育園等に	○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業、 □②市が主導で 促進された □④市の支援が	での想定と した P めな	だおりでなかっ 一想定どおりで 市民団体等で ければ実効性が とことで市民へ 施策の目標の実 よされた	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した		検討(拡充も含む		· · · · ·	〇要 〇不要
(1 必 要	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	子ども子育て支援 保育需要量への対 おける延長保育事 ●①民間企業、等 理由)□は法提供主 □ その他 ○②自治体でがある (理由)□市が実 サービ	応業等のの ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	に伴い実施し 態等の多様化 が不可欠であ 団体等ではま けることが定 い べきでありま ことにとにより 1.0	た市民ニーズ調査による保育ニースのは、継続的に安定を対して、という。 という	」 評 価 査 (平成25年9月) の ズへの対応が求められて 定した運営を図るために	結果、母親の今後( いる。このために(	D就労意向を含めた よ、私立保育園等に	○②事前確認で  <想定どおりと  □①民間企業・ □②市が先導符・ 促進さまりを  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	での想定と した P めなったが火の で Q と で 数準安定 で 数準安定 で 数準 で 後 で 数 準 な で は で 後 で 数 準 な で は で 数 準 な で は か よ で で 数 準 な か ま で は か よ か よ か よ か よ か よ か よ か よ か よ か よ か	だおりでなかっ 一想定どおりで 市民団体等で ければ実効性が とことで市民へ 施策の目標の実 よされた	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した		検討(拡充も含む		由>	О <b>要</b> О <b>т</b>
(1 必 要	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	子ども子育て支援 保育需要量への対 おける延長保育事 ●①民間企業、等 (理由) □提供主 □ は提供主 □ である (理由) □ 市が □ 市がが □ 市がを □ 市がを	応業等 Nで体 市連の供証こる はるすさに 様なの はいました 単るすさに 単る はいました がほんが はいまい はい	に伴い実施し 態等の多様化 が不可欠であ 団体等ではま けることが定 い べきでありま ことにとにより 1.0	た市民ニーズ調査による保育ニース による保育ニース り、継続的に安定 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	」 評 価 査 (平成25年9月) の ズへの対応が求められて 定した運営を図るために	結果、母親の今後( いる。このために(	D就労意向を含めた よ、私立保育園等に	○②事前確認で <想定どおりと □①民間企業・ □②市が生導導で 促進するを提か □③市が先さ視が □④市の支援が □⑤サービスの □⑥サービスの □⑦その他	での想定と した P めなったが火の で Q と で 数準安定 で 数準安定 で 数準 で 後 で 数 準 な で は で 後 で 数 準 な で は で 数 準 な で は か よ で で 数 準 な か ま で は か よ か よ か よ か よ か よ か よ か よ か よ か よ か	だおりでなかっ 一想定どおりで 市民団体等で ければ実効性が とことで市民へ 施策の目標の実 よされた	た でなかった原因> は実施できなかっ なかった 普及が一層 現に貢献した		検討(拡充も含む		i由>	O要 〇不要
(1 必 要	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	子ども子育て支援保育事業を受ける延長保育事業を受けるをできませます。 □ 日間企業・ト等を使用である。 □ 日本 □ 日本 □ 日本 ○ ②自治体市が実け、中でが主、サーがなり、中では、サーがなり、中では、日本 ロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	応業等 Nで体 市連の供証こる はるすさに 様なの はいました 単るすさに 単る はいました がほん がいました はいました はいました はいました はいました はいました はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいま	に伴い実施した。 態等の多様化あ が不可欠でありない 団体等ではままい べきにとしまる。 ことにといる。 ことによいなまりなる。 こといる。	た市民ニーズ調査による保育ニース による保育ニース り、継続的に安定 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	」 評 価  を (平成25年9月)の べへの対応が求められて 定した運営を図るために  <その他の内容>  <その他の内容>	結果、母親の今後( いる。このために(	D就労意向を含めた よ、私立保育園等に 要である。	○②事前確認で <想定どおりと  □①民間企業で □②市が先き導行 促進する場合では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	での した理由 N E A B A S A S A S A S A S A S A S A S A S	だおりでなかっ 一想定どおりで 市民団体等で ければ実効性が とことで市民へ 施策の目標の実 よされた	たでなかった原因>は実施できなかっなかった音及が一層現に貢献したれた		検討(拡充も含むの具体的な内容・			O要 〇不要
(1 必要性(2	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか?	子ども子育て支援保育事業を受ける延長保育事業を受けるをできませます。 □ 日間企業・ト等を使用である。 □ 日本 □ 日本 □ 日本 ○ ②自治体市が実け、中でが主、サーがなり、中では、サーがなり、中では、日本 ロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	応業等の、実し、 トで体体が市が連提の関連を対して、 トでは、 トでは、 大学には、 、 大学には、 大学には、 大学には、 大学には、 大学には、 大学には、 大学には、 大学には、 大学には、 大学には、 大学には、 大学には、 大学には、 大学には、 大学には、 大学には、 大学には、 大学には、 、 大学には、 は、 大学には、 大学には、 大学には、 大学には、 大学には、 大学には、 大学には、 、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	に伴い実施していまではます。 は等の多様化あの欠であるではます。 でありないであります。 べきにとといるでありました。 ことによりの内容の内容の内容の内容の内容の内容の内容の内容の内容の内容の内容の内容の内容の	た市民ニーズ調査による保育ニース による保育ニース り、継続的に安定 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	」 評 価  を (平成25年9月)の べへの対応が求められて 定した運営を図るために  <その他の内容>  <その他の内容>	結果、母親の今後 いる。このために は補助金交付が必動	D就労意向を含めた よ、私立保育園等に 要である。	○②事前確認で <想定どおりと  □①民間企業で □②市が先き導行 促進する場合では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	での した理由 N E A B A S A S A S A S A S A S A S A S A S	だおりでなかって 一想定どおりで 市民国体等性がへ 市民はとで 標の目た 施策された確保とされた確保とされた確保と	たでなかった原因>は実施できなかっなかった音及が一層現に貢献したれた	った <市実施	検討(拡充も含むの具体的な内容・	・必要性の理		О <b>要</b> О <b>т</b>
(1 必要性 (2 参加·	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	子ども子育て支援保育需要基保育需要基保育事業を受けるができません。  ●①民間□企業へ等等にできません。  「理由□□合体である。では、できません。  「理由□□市がピゼラーを表現が、□□で表現が、□□で表現が、□□で表現が、□□で表現が、□□で表現が、□□で表現が、□□で表現が、□□で表現が、□□で表現が、□□で表現が、□□で表現が、□□で表現が、□□で表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表	応業 Pで体 市道施ス援図 市施か 推め供証こる ・ 参きののののののののののののののののののののののののののののののののののの	に伴い実施してはいまない。 ではいままででは、 ではない できにといる りい ない はっこ ない	た市民ニーズ調査による保育ニース による保育ニース り、継続的に安定 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	」 評 価  を (平成25年9月)の べへの対応が求められて 定した運営を図るために  <その他の内容>  <その他の内容>	結果、母親の今後 いる。このために は補助金交付が必動	D就労意向を含めた よ、私立保育園等に 要である。	○②事前確認で <想定どおりと  □①民間企業で □②市が先き導行 促進する場合では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	での した理由 N E A B A S A S A S A S A S A S A S A S A S	だおりでなかって 一想定どおりで 市民国体等性がへ 市民はとで 標の目た 施策された確保とされた確保とされた確保と	たでなかった原因>は実施できなかっなかった音及が一層現に貢献したれた	った <市実施 〇①当名 〇②当名	検討(拡充も含むの具体的な内容を 参加・協	・必要性の理		O要 〇不要
(1 必要性 (2 参加·	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	子ども子育て支援 保育需要延長保育事 ・ ●①民間企業、等 ・ 年 ・ 日本 ・ 日本 ・ 日本 ・ 日本 ・ 日本 ・ 日本 ・ 日本 ・ 日本	応業 Pで体 5 導施 ス接図 トで体 5 導施 ス接図 を 民民氏活 が で と は の の の の の の の の の の し に こ に な は 随 画 画 画 連	に供い実施してはいます。 ではいままでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	た市民ニーズ調査による保育ニース による保育ニース り、継続的に安定 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	」 評 価  を (平成25年9月)の べへの対応が求められて 定した運営を図るために  <その他の内容>  <その他の内容>	結果、母親の今後 いる。このために は補助金交付が必動	D就労意向を含めた よ、私立保育園等に 要である。	○②事前確認で <想定どおりと  □①民間企業で □②市が先き導行 促進する場合では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	での した理由 N E A B A S A S A S A S A S A S A S A S A S	だおりでなかって 一想定どおりで 市民国体等性がへ 市民はとで 標の目た 施策された確保とされた確保とされた確保と	たでなかった原因>は実施できなかっなかった音及が一層現に貢献したれた	った <市実施 〇①当名 〇②当名 〇③当名	検討(拡充も含むの具体的な内容・があり、 参加・協の期待したとよりの期待したとよりの期待以下	・必要性の理		○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
(1 必 要 性 (2 参加·協納	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	子ども子育て支援保育需要更 (理由) □ (理由) □ (である) □ (理由) □ (である) □ (理由) □ (である) □ (理由) □ (である) □ (で	応業 Pで体 がで、現立では、 京本 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	に供い実施してはいます。 ではいままでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	た市民ニーズ調査による保育ニース による保育ニース り、継続的に安定 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	」 評 価  を (平成25年9月)の べへの対応が求められて 定した運営を図るために  <その他の内容>  <その他の内容>	結果、母親の今後 いる。このために は補助金交付が必動	D就労意向を含めた よ、私立保育園等に 要である。	○②事前確認で <想定どおりと  □①民間企業で □②市が先き導行 促進する場合では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	での した理由 N E A B A S A S A S A S A S A S A S A S A S	だおりでなかって 一想定どおりで 市民国体等性がへ 市民はとで 標の目た 施策された確保とされた確保とされた確保と	たでなかった原因>は実施できなかっなかった音及が一層現に貢献したれた	った <市実施 〇①当名 〇②当名 〇③当名	検討(拡充も含むの具体的な内容・があり、 参加・協の期待したとよりの期待したとよりの期待以下	・必要性の理	内容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
(1 必 要性 (2 参加·	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	子ども子育て支援 保育需要延長保育需要延長保育需要延長保育需要延長保育のの対 に理由 ■ 1 に に で が に で が が に で が が に で が が に で す が 別 の に で が の 2 事 業 計 実 施 連 い の 3 管 昨 民 と と せ に の 6 で た と せ に で る そ の と で が に で と で が に で る そ で が が に で す が が に で す が に で す が に で す い で で が に で で が に で で が に で で が に で で が が に で で が が に で で が が に で で が に で で で で	応業 Pで体 がで、現立では、 京本 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	に供い実施してはいます。 ではいままでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	た市民ニーズ調査による保育ニース による保育ニース り、継続的に安定 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	」 評 価  を (平成25年9月)の べへの対応が求められて 定した運営を図るために  <その他の内容>  <その他の内容>	結果、母親の今後 いる。このために は補助金交付が必動	D就労意向を含めた よ、私立保育園等に 要である。	○②事前確認で <想定どおりと  □①民間企業で □②市が先き導行 促進する場合では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	での した理由 N E A B A S A S A S A S A S A S A S A S A S	だおりでなかって 一想定どおりで 市民国体等性がへ 市民はとで 標の目た 施策された確保とされた確保とされた確保と	たでなかった原因>は実施できなかっなかった音及が一層現に貢献したれた	った <市実施 〇①当名 〇②当名 〇③当名	検討(拡充も含むの具体的な内容・があり、 参加・協の期待したとよりの期待したとよりの期待以下	・必要性の理	内容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
(1 必 要性 (2 参加·	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	子ども子育て支援保育需要延長保育需要延長保育需要延長保育需要延長保育需要延長機のは、	応業 P で体 お で す こ さ さ と は 協 画画画連施 の で 事 を 配 慮 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	に伴い実施してはいまた。 は実施が不可ないではないではないではないではないではないでは、 ではないでは、 では、ことにというでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	た市民ニーズ調査による保育ニース による保育ニース り、継続的に安定 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	」 評 価  を (平成25年9月)の べへの対応が求められて 定した運営を図るために  <その他の内容>  <その他の内容>	結果、母親の今後 いる。このために は補助金交付が必動	D就労意向を含めた よ、私立保育園等に 要である。	○②事前確認で <想定どおりと  □①民間企業で □②市が先き導行 促進する場合では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	でのした P めない で役と が準分 が着 M M M M M M M M M M M M M M M M M M M	だおりでなかって 一想定どおりで 市民国体等性がへ 市民はとで 標の目た 施策された確保とされた確保とされた確保と	たでなかった原因>は実施できなかった 音及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、 はその内容)	oた <市実施 ○①当者 ○②当者 <期待し	検討(拡充も含む の具体的な内容 参加・協 の期待したとより の期待したとより の期待以下 た以上となった事	・必要性の理	内容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
(1 A) 要性 参加・協働の工夫 環	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	子ども子育で大変 (保育需要 (理由) □ (理由) □ (国	応業 P で体 5 導施ス接図 かまり P で体 5 導施ス接図 かまり P で体 5 導施ス接図 かまります E 民民民活業 C に T に T で T で M で M 画画画連施	に伴い実施してはいまた。 は実施が不可ないではないではないではないではないではないでは、 ではないでは、 では、ことにというでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	た市民ニーズ調査による保育ニース による保育ニース り、継続的に安定 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	」 評 価  を (平成25年9月)の べへの対応が求められて 定した運営を図るために  <その他の内容>  <その他の内容>	結果、母親の今後いる。このためには は補助金交付が必引 と で 大の具体的な内容	D就労意向を含めた よ、私立保育園等に 要である。	○②事前確認で <想定どおりと  □①民間企業で □②市が先き導行 促進する場合では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	でのした P めない で役と が準分 が着 M M M M M M M M M M M M M M M M M M M	だおりでなかって 想定 どおりで なかって 市民 関本 学が にませい では がって がって でいませい できない でいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます は	たでなかった原因>は実施できなかった 音及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、 はその内容)	った <市実施  〇①当れ  〇②当れ  ○③当れ  ○列持	検討(拡充も含む の具体的な内容 参加・協 の期待したとより の期待したとより の期待以下 た以上となった事	・必要性の理 協働の程度・ 里由/期待以 境への配慮	内容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要
(1)     必要性     参加・協働の工夫     環境へ	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 夫しているか? 制づくり)	子ども子育で支援ののす事では、	応業 Pで体 お導施ス援図 市市市な事 にここっな。 までは、 はい 画画画連施 虚 いるる を	に伴い実施をしています。 ではいままで はまず ではい ではい ではい ではい ではい ではい ではい ではい ではい ない	た市民ニーズ調査による保育ニース による保育ニース り、継続的に安定 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	」 評 価  を (平成25年9月)の べへの対応が求められて 定した運営を図るために  <その他の内容>  <その他の内容>	結果、母親の今後いる。このためには は補助金交付が必引 と で 大の具体的な内容	D就労意向を含めた よ、私立保育園等に 要である。	○②事前確認で <想定どおりと  □①民間企業で □②市が先き導行 促進する場合では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	でのした P めない で役と が準分 が着 M M M M M M M M M M M M M M M M M M M	だおりでなかって 想定 どおりで なかって 市民 関本 学が にませい では がって がって でいませい できない でいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます は	たでなかった原因>は実施できなかった 音及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、 はその内容)	つた <市実施 〇①当本 〇②当者 <期待し 〇①想定 〇②割を	検討(拡充も含むを を加・協 の具体的な内容を 参加・協 切期待したしたと のの関係を のの関係を のの関係を のの関係を のの関係を のの関係を のの関係を のの関係を のの関係を のの関係を のの関係を のの関係を のの関係を のの関係を のの関係を のの関係を ののの関係を ののの関係を のののののののののの	・必要性の理  協働の程度・  里由/期待以  境への配慮  た	内容	○
(1 A) 要性 参加・協働のH夫 環境へ 環境へ マード・ マード・ マード・ マード・ マード・ マード・ マード・ マード・	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性) 民の参加や市民との協働を 夫しているか?	子ども子宮で マップ	応業 Pで体 5 導施ス撲図 Richard Total	に伴い実施をしています。 ではいままで はまず ではい ではい ではい ではい ではい ではい ではい ではい ではい ない	た市民ニーズ調査による保育ニース による保育ニース り、継続的に安定 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	」 評 価  を (平成25年9月)の べへの対応が求められて 定した運営を図るために  <その他の内容>  <その他の内容>	結果、母親の今後いる。このためには は補助金交付が必引 と で 大の具体的な内容	D就労意向を含めた よ、私立保育園等に 要である。	○②事前確認で <想定どおりと  □①民間企業で □②市が先き導行 促進する場合では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	でのした P めない で役と が準分 が着 M M M M M M M M M M M M M M M M M M M	だおりでなかって 想定 どおりで なかって 市民 関本 学が にませい では がって がって でいませい できない でいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます は	たでなかった原因>は実施できなかった 音及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、 はその内容)	つた <市実施 〇①当本 〇②当者 <期待し 〇①想定 〇②割を	検討(拡充も含む 検討(拡充も含む の具体的な内容 参加・協 の期待したととおり の期待待したとおり た以上となった事 環 こどおりでなかっ	・必要性の理  協働の程度・  里由/期待以  境への配慮  た	内容	○要の不要           ○の要要要           ○の不要要
(1 A) 要性 参加・協働の工夫 環境へ 環境へ マード・ マード・ マード・ マード・ マード・ マード・ マード・ マード・	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 夫しているか? 制づくり)	子ども子育で支援ののす事では、	応業 Pで体 5 導施ス撲図 Richard Total	に伴い実施をしています。 ではいままで はまず ではい ではい ではい ではい ではい ではい ではい ではい ではい ない	た市民ニーズ調査による保育ニース による保育ニース り、継続的に安定 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	」 評 価  を (平成25年9月)の べへの対応が求められて 定した運営を図るために  <その他の内容>  <その他の内容>	結果、母親の今後いる。このためには は補助金交付が必引 と で 大の具体的な内容	D就労意向を含めた よ、私立保育園等に 要である。	○②事前確認で <想定どおりと  □①民間企業で □②市が先き導行 促進する場合では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	でのした P めない で役と が準分 が着 M M M M M M M M M M M M M M M M M M M	だおりでなかって 想定 どおりで なかって 市民 関本 学が にませい では がって がって でいませい できない でいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます は	たでなかった原因>は実施できなかった 音及が一層 現に貢献した れた 容(又は今後、 はその内容)	つた <市実施 〇①当本 〇②当者 <期待し 〇①想定 〇②割を	検討(拡充も含む 検討(拡充も含む の具体的な内容 参加・協 の期待したととおり の期待待したとおり た以上となった事 環 こどおりでなかっ	・必要性の理  協働の程度・  里由/期待以  境への配慮  た	内容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ の 不要
(1 A) 要性 参加・協働のH夫 環境へ 環境へ マード・ マード・ マード・ マード・ マード・ マード・ マード・ マード・	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 夫しているか? 制づくり)	子ども子宮子 で	応業 Pで体 5 導施ス撲図 Richard Total	に供い 実施 には には には には には には には には には には	た市民ニーズ調査による保育ニース による保育ニース り、継続的に安定 実施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	」 評 価  を (平成25年9月)の べへの対応が求められて 定した運営を図るために  <その他の内容>  <その他の内容>	結果、母親の今後いる。このためには は補助金交付が必引 で表の具体的な内容 取組む内容	D就労意向を含めた よ、私立保育園等に 要である。	○②事前確認で  <想定どおりと  □①民間企業で □②市が生き導性で 「②では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	でのした P めない で役と が準分 が着 M M M M M M M M M M M M M M M M M M M	だおりでなかって 想定 どおりで なかって 市民 関本 学が にませい では がって がって でいませい できない でいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます は	た でなかった原因 > は実施できなかった原因 > は実施できなかった	oた <市実施 O①当当名 O②当当名 <期待し O②想定 <想定ど	検討(拡充も含む 検討(拡充も含む の具体的な内容 参加・協 の期待したととおり の期待待したとおり た以上となった事 環 こどおりでなかっ	・必要性の理  協働の程度・  里由/期待以  境への配慮  た	内容	○ 要 ○ 不要 ○ 不要 ○ 不要 ○ の 不要
び要性     参加・協働の工夫     環境への配慮	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 夫しているか? 制づくり)	子ども子宮寺では、	応業 Pで体 apin A 接図 To	に伴い実施を はまが、 団はい べとこもいこと	た市民ニーズ調達による保育ニーズ調を はいました はいまま は 保 保 的 に 安定 実施できない る かられている かられている から	」 評 価 査 (平成25年9月) の ズへの対応が求められて 定した運営を図るために <その他の内容> 	結果、母親の今後いる。このためには は補助金交付が必引 こ大の具体的な内容 取組む内容 のチェック でいる	D就労意向を含めた よ、私立保育園等に 要である。	○②事前確認で  <想定どおりと  □①民間企業で □②市が生き導性で 「②では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	で で し R R R R R R R R R R R R R	だおりでなかって 想定 どおりで なかって 市民 関本 学が にませい では がって がって でいませい できない でいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます は	た でなかった原因> は実施できなかった 音及が一層 現に貢献した れた 容 (又は今後、はその内容) 容	った < 市実施  〇①当当 **  〇①②当当 **  < 類待し  ○ ② 想定 ど  成 違 成	検討(拡充も含むを動物を動かれた。 参加・協力期待した以上の関係をしたという。 を選ばおりでなった。 ないった。 ないった。 ないった。 ないった。 ないった。 ないった。 ないった。 ないった。 ないった。	・必要性の理 協働の程度・ 里由/期待以 た 原因>	内容	○
(1)     (2)       参加・協働の工夫     環境への配慮	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 夫しているか? 制づくり)	子ども子宮寺では、	応業 Pで体 apin A 接図 To	に供いまない。 では、	た市民ニーズ調通による にによる保統的に安定 実施できないる 一変を観した。 を強いる。 で変している。 で変している。 で変している。 で変している。 で変している。 で変している。 で変している。 で変している。 で変している。 で変している。 で変している。 で変している。 で変している。 で変している。 でのとのとのとのとのとのとのとのとのとのとのとのとのとのとのとのとのとのとのと	□ 評価 査(平成25年9月)の ズへの対応が求められて 定した運営を図るために <その他の内容> <その他の内容>	結果、母親の今後いる。このためには補助金交付が必ず は補助金交付が必ず 大の具体的な内容 取組む内容 のチェック でいる	の就労意向を含めたま、私立保育園等に要である。	○②事前確認で  <想定どおりと  □①民間企業で □②市が先き導れたが 促進すの「ビーの他の内容」  <その他の内容 実施した参加・協	で で し R R R R R R R R R R R R R	がおりでなおりてでなおりでなおりでなおりでなおりでなおりでなおりでである。   おりでは、   では、   では、	た でなかった原因> は実施できなかった 音及が一層 現に貢献した れた 容 (又は今後、はその内容) 容	った < 市実施  〇①当当 **  〇①②当当 **  < 類待し  ○ ② 想定 ど  成 違 成	検討(拡充も含む 検討(拡充も含む の具体的な内容 参加・協 の期待したととおり の期待待したとおり た以上となった事 環 こどおりでなかっ	・必要性の理 協働の程度・ 里由/期待以 た 原因>	内容	○要         ○不要         ○○不要要         ○○不要要         ○○不要要
(1)     (2)       参加・協働の工夫     環境への配慮	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 夫しているか? 制づくり)	子ども子裏で表しています。 「等主他のおきまでは、「等主他のおきまでは、「では、「では、「では、「では、「では、「では、」」 「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、	応業 Pで体 お草施ス援図 下で Toke Toke Toke Toke Toke Toke Toke Toke	に伴い実施を しまず で	た市民ニーズ調通による にによる保統的に安定 実施できないる 一変を観した。 を強いる。 で変している。 で変している。 で変している。 で変している。 で変している。 で変している。 で変している。 で変している。 で変している。 で変している。 で変している。 で変している。 で変している。 で変している。 でのとのとのとのとのとのとのとのとのとのとのとのとのとのとのとのとのとのとのと	□ 評 価 査 (平成25年9月)の ズへの対応が求められて でした運営を図るために <その他の内容> <その他の内容> <その他の内容> 「はない値ではないがまからではない。 がまがする場合、比較対象ある	結果、母親の今後いる。このためには は補助金交付が必引 上夫の具体的な内容 取組む内容 のチェック ている にい な例における目標値	の就労意向を含めたま、私立保育園等に要である。	○②事前確認で  <想定どおりと  □①民間企業で導導の促進の一位のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	で O C C C C C C C C C C C C C	がおりでなおりてでなおりでなおりでなおりでなおりでなおりでなおりでである。   おりでは、   では、   では、	た でなかった原因> は実施できなかった 音及が一層 現に貢献した れた 容 (又は今後、はその内容) 容	oた <市実施 O①当当名 O②3当当名 <期待し O①想想 <想定ど 成産 に理由/未達)	検討(拡充も含むの具体的な内容を加り、 参加リカリカリカリカリカリカリカリカリカリカリカリカリカリカリのの以上となった。 ことがおりでなかった。 なとなった原因〉	・必要性の理  協働の程度・  理由/期待以  境への配慮  た  原因>	内容	○
(1)     (2)     参加・協働の工夫     環境への配慮       (1)     (2)     市工化     環い     (1)	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 夫しているか? 制づくり)	子ども子宮子 (現内の対す) 「中国の対す (現内の対す (日本) 「日本) 「日本) 「日本) 「日本) 「日本) 「日本) 「日本) 「	応業 Pで体 高導施ス援図 市市が が進提図 市市が が を 民民民活業 Pで体 高導施ス援図 市市が が で で で で で で で で で で で で で で で で で	に伴い実施ではいいでは、	た市民ニーズ調温ススにより、総統的に安定を表現できない。  東施できないる  ・ 一次により、総統的に安定を表現できない。  ・ 一次により、総統ののは、できない。  ・ 一次により、にない。  ・ 一次により、にない。  ・ 一次により、にない。  ・ 一次により、にない。  ・ 一次により、にない。  ・ 一次により、にない。  ・ 「一次により、にない。   「一次により、にない。 ・ 「一次により、にない。 ・ 「一次により、にない。 ・ 「一次により、にない。 ・ 「一次により、にない。 ・ 「一次により、にない。 ・ 「一次により、にない。 ・ 「一次により、にない。 ・ 「一次により、にない。 ・ 「一次により、にない。 ・ 「一次により、にない。 ・ 「一次により、にない。 ・ 「一次により、にない。 ・ 「一次により、にない。 ・ 「一次により、にない。 ・ 「一次により、にない。 ・ 「一次により、にない。 ・ 「一次により、これにより、こ	□ 評価を(平成25年9月)ので、の対域を図るためにで、の対域ででは、で、の対域ででは、で、の内容〉  「「には、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で、で	結果、母親の今後いる。このためには補助金交付が必引は補助金交付が必引を持ちます。 中国 は は 本的な内容 取組む内容 でいい な 例における目標値 の対策 「「第一日では、」」では、「第一日では、「は、「第一日では、「第一日では、「第一日では、「第一日では、「第一日では、「第一日では、「第一日では、「第一日では、「第一日では、「第一日では、「第一日では、「第一日では、「第一日では、「第一日では、「第一日では、「第一日では、「第一日では、「第一日では、「第一日では、「は、「は、「は、「は、「は、「は、」は、「は、「は、「は、「は、」は、「は、「は、」は、「は、「は、「は、」は、「は、」は、「は、「は、「は、「は、」は、「は、「は、「は、「は、」は、「は、は、「は、「は、は、「は、」は、「は、「は、は、「は	の就労意向を含めたま、私私立保育園等に要である。	○②事前確認で  <想定どおりと  □①民間企業で導導の促進の一位のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	で で CO CO CO CO CO CO CO CO CO CO	がおりでなおりてでなおりでなおりでなおりでなおりでなおりでなおりでである。   おりでは、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方に	た でなかった原因 > は実施できなかった	った	検討(拡充も含むの具体的な内容を加り、はいかり、はいいのは、となった理解を対してなかった。 ではない ないった がいない かった がいない ない でんかった がいない かった がいない ない	・必要性の理 協働の程度・ 関係 の配慮 た 原因 >	内容 「「「「「「」」」 「「」」 「「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」	○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効       (1   (2   市工化 環い (1   の)	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 夫しているか? 制づくり)	子ども子裏では、	応業 Pで体 お 導施ス援図 ホーホー なっていい献	に伴い実施を に供い ではい ではい ではい ではい ではい ではい ではい でい ではい でい でい でい でい でい でい でい でい でい で	た市民ニーズ調コステースにより、総統的に安定を表している。 では、一次では、ののでは、ののでは、では、ののでは、では、ののでは、では、ののでは、では、ののでは、では、ののでは、では、ののでは、では、のでは、では、のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	「評価を(平成25年9月)ので、での対応では、での対応であったができます。 「「中域では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	結果、母親の今後いる。このためには は補助金交付が必引 上夫の具体的な内容 取組む内容 のチェック ている い の別策	の就労意向を含めたま、私私立保育園等に要である。	○②事前確認で  <想定どおりと  □①民間企業で □②市が生みではである。 □②市が生みではです。 □③では、のででは、のででは、のででは、のででは、のででででででででででででででで	で で CO CO CO CO CO CO CO CO CO CO	がおりでなかってでない。	た でなかった原因 > は実施できなかった	った	検討(拡充も含む の具体的な内容 参加・協 の別期待したと下 の以上とり の以上となった理 ことどおりでなかった がなかった がないった でなかった の	・必要性の理 ・必要性の理 ・必要性の理 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	内容 (下であった原因> 策について なかった	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1)     (2)     参加・協働の工夫     環境への配慮     効	評価項目 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を大しているか? ま制づくり)  境に配慮して事業を進めて	子ども子裏で表しています。  子ども子裏で表しています。  「理由」 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	応業 Pで体 高導施ス援図 市市が 推め供証こる ・ 参参会 R にいい献 標 世 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	に伴い実施を では では では でが でが でが でが でが でが でが でが でが でが	た市民ニーズ調通による。	「評価を(平成25年9月)ので、での対応では、での対応であったができます。 「「中域では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	結果、母親の今後いる。このためには補助金交付が必引を持ちている。このためには神のないのでは、は神のないのでは、神のないのでは、一般のでは、一	の就労意向を含めたま、私私立保育園等に要である。	○②事前確認で  <想定どおりと  □①民間企業で □②市が生みでを 「促進するでででです。 「のではです。 「のでではです。 「のでです。  「のでです。 「のでです。」 「のでです。 「のでです。」 「のでです。 「のでです。」 「のでできないできない。」 「のでできないできないできない。」 「のでできないできないできないできないできないできないできないできないできないできな	で し R P A P A P A P A P A P A P A P A P A P	がおりでなおりてでなおりでなおりでなおりでなおりでなおりでなおりでである。   おりでは、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方に	た でなかった原因 > は実施できなかった	った	検討(拡充も含むの具体的な内容を加り、はいかり、はいいのは、となった理解を対してなかった。 ではない ないった がいない かった がいない ない でんかった がいない かった がいない ない	・必要性の理 ・必要性の理 ・必要性の理 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	内容 (下であった原因> 策について なかった	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
の必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率       の配慮     (1)     (2)	評価項目 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 大しているか? 制づくり)  情に配慮して事業を進めて るか?	子ども子裏を 子と育需を ・ である主楽での ・ である主楽でを ・ である主楽である。 ・ である主教でを ・ である主教でを ・ である主教でを ・ である主教でを ・ である主教でを ・ である主教でを ・ である主教でを ・ である主教でを ・ である主教でを ・ であると ・ である。 ・	応業 Pで体 高導施ス援図 市市が 推め供証こる ・ 参参会 B にいるるし にこっかで かしてて貢献 標 費費 干 42.5 場 画画画連施	に伴い実施を では では では でが でが でが でが でが でが でが でが でが でが	た市民ニーズ調コステース 調コース 調コース 調コース にによく 継続的に 女 に からい ない ない ない ない からい を で は で がらい ない ない ない からい で は のがで は の がったい の がったい ない からい で は の がったい ない で とい ない で は いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっ	「評価を(平成25年9月)ので、での対応では、での対応であったができます。 「「中域では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	結果、母親の今後いる。このためには補助金交付が必引を持ちている。このためには神のないのでは、は神のないのでは、神のないのでは、一般のでは、一	の就労意向を含めたま、私私立保育園等に要である。	○②事前におりと ○③東におりと ○③東には、「「「「「「「「「」」」」。 ○③では、「「」「「」」。 ○③では、「「」「」。 ○③では、「」「」。 ○③では、「」「」。 ○③では、「」「」。 ○③では、「」、「「」。 ○「「」、「」、「」。 「」、「」、「」、「」。 「」、「」、「」、「」、「」。 「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「」、「	で し R P A P A P A P A P A P A P A P A P A P	がおりでなおりてでなおりでなおりでなおりでなおりでなおりでなおりでである。   おりでは、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方に	た でなかった原因 > は実施できなかった	った	検討(拡充も含む の具体的な内容 参加・協 の別期待したと下 の以上とり の以上となった理 ことどおりでなかった がなかった がないった でなかった の	・必要性の理 ・必要性の理 ・必要性の理 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	内容 (下であった原因> 策について なかった	○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率       (1 )     (2 )     市工化     環い     (1 )     (2 )	評価項目 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 大しているか? 制づくり)  情に配慮して事業を進めて るか?	子ども子宮子 (理由) □ □ (理由) □ □ (では、 下等主他の (では、 下等)) (では、 下等	応業 Pで体 市導施ス援図 市市で・	に伴い実施で で	た市民ニーズ調コステース 調コース 調コース 調コース にによく 継続的に 女 に からい ない ない ない ない からい を で は で がらい ない ない ない からい で は のがで は の がったい の がったい ない からい で は の がったい ない で とい ない で は いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっ	「評価を(平成25年9月)ので、での対応では、での対応であったができます。 「「中域では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	結果、母親の今後いるのかのには補助金交付が必引を持ちている。このチェックでいい。 例における目標値の対策 のプロ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の就労意向を含めたま、私私立保育園等に要である。	○②事前確認で  < 想定 どおりと  □①民間企業で □②市市促進の一位ので □②市の促進のの一位ので ○○ので ○○ので ○○ので ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	でして Row Row Row Row Row Row Row Row Row Row	がおりでなおりてでなおりでなおりでなおりでなおりでなおりでなおりでである。   おりでは、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方に	た でなかった原因〉 は実施できなかった 層 現に	った	検討(拡充も含む	・必要性の理像の理像では、	内容 「下であった原因> 策について なかった いった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       (1)     (2)     市工(が     環い     (1)     (2)	評価項目 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民人の参加や市氏との協働を大してあか? 対づくり)  自標設定は適切か?  目標設定は適切か?	子ども子宮子 (理由) □ □ (理由) □ □ (では、 下等主他の (では、 下等)) (では、 下等	応業 Pで体 高導施ス援図 市市が 推め供証こる ・ 参参会 B にいるるし にこっちで	ではいます。 ではいます ではい	た市民ニーズ調査ステーズにより、総統的に安定を持ちている。  「会議院の日本では、100 により、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には	「評価を「平成25年9月)ので、一次では、「での対域では、「での対域では、での他の内容をであるために「できる。」では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「では、「	結果、母親の今後いるのためには補助金交付が必引を持ちます。このためには補助金交付が必引を持ちます。 取組む内容 取組む内容 のチェック でいるにい のりづ意の子を発性 ロー・デール ではいき はいっという はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます はいます	の就労意向を含めたまである。	○②事前 記でく	でしてでという でしてでという でしてでという でしてでという ででしてでという ででしてでという ででしてでという ででしてでという ででしてでという ででしてでという ででしてでという ででしてでという ででしてでといい。 ででという ででしているでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	だおりでなおりでである。 一想定とおりでなおりでである。 市民団体対策を関する。 市民団体対策を関する。 市民団体対策を関する。 ・施設さは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	たでなかった原因> は実施できなかった原因> はな事態でも 現に	on た	検討(拡充も含む	・必要性の理像の理像では、	内容 (下であった原因> 策について なかった	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       (1)     (2)     市工(が     環い     (1)     (2)	評価項目 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 夫しているか? 制づくり)  自標設定は適切か?  事業費削減の工夫をして いるか?	子ども子宮子 (理由) □ □ (理由) □ □ (では、 下等主他の (では、 下等)) (では、 下等	応業 Pで体 a 導施ス援図	に伴い実施で は定	た市民ニーズ調コステースにより、総統的に安定を持ちない。 東施でもない。 から、施策の目標ののは、施策の目標ののはとい数でで、表演ので、表演ので、表演ので、表演ので、表演ので、表演ので、表演ので、表演	「評価を(平成25年9月)ので、での対応では、での対応であったができます。 「「中域では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	結果、母親の今後にいる。このためには補助金交付が必引を受ける。このためには補助金交付が必引を受ける。またの具体的な内容のでは、ののでは、なりにおける目標値の対象のでは、の対象のでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないないのでは、ないないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは	の就労意向を含めたま、不成のでは、一般のでは、大変である。	○②事前確認で  < 想定 どおりと  □①民間企業で □②市市促進の一位ので □②市の促進のの一位ので ○○ので ○○ので ○○ので ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	で で し Red Red Red Red Red Red Red Red	がおりでなおりてでなおりでなおりでなおりでなおりでなおりでなおりでである。   おりでは、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方には、一方に	たでなかった原因> はなかった原因> はなかった原因> はなかったのででなかったのでです。 はなかってのでです。 はなかってのできなかったのです。 はなのででする。 では、	on た	検討(拡充も含む	・必要性の理像の理像では、	内容 「下であった原因> 策について なかった いった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働のH夫     環境への配慮     効率性       (1)     (2)     市工化     環い     (1)     (2)	評価項目 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民人しているか? 制づくり)  信に配慮して事業を進めて  はんか?  目標設定は適切か?  目標はを実現する為に 投じる事業費 に (に関する事業費)	子ども子裏で表しています。  「理由」 □□ (理由) □□ (では、 「等主他のである主義でのである主義でのである主義でのである主義でのである主義でのである主義でのである主義でのである主義である。 「中国のでは、 「等主他のである主義である。」 「「中国のでは、 「中国のでは、 「中国のでは	応業 Pで体 a 導施ス援図	ではいます。 ではいます ではい	た市民二年 (大田) (大田) (大田) (大田) (大田) (大田) (大田) (大田)	「評価を(平成25年9月)のでへの対応でした運営を図るために  「不成でではないの内容>  「不の他の内容>  「不の他の内容	結果、母親の今後にいる。このためには補助金交付が必引を受ける。このためには補助金交付が必引を受ける。またの具体的な内容のでは、ののでは、なりにおける目標値の対象のでは、の対象のでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないないのでは、ないないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは	の就労意向を含めたま、不成のでは、一般のでは、大変である。	○②事前 記でく	で で し Red Red Red Red Red Red Red Red	だおりでなおりて	たでなかった原因> は実施できなかった原因> はな事態でも 現に	on た	検討(拡充も含む	・必要性の理像の理像では、	内容 「下であった原因> 策について なかった いった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働のH夫     環境への配慮     効率性       3.	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民人しているか? 制づくり)  ・ 「は、一ででは、一ででは、一ででは、一ででは、一ででは、一ででは、一ででは、一で	子ども子宮子 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	応業 Pで体 a 導施ス援図	に伴い実施で は定	た市民ニーズ調コステーズ 調コステース 調コステース 調コステース 調コステース 調コステース 調コステース またいり 、 施 第 の 日本 の	「評価を(平成25年9月)のでで、「では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	結果、母親の今後にいる。このためには補助金交付が必引を受ける。このためには補助金交付が必引を受ける。またの具体的な内容のでは、ののでは、なりにおける目標値の対象のでは、の対象のでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないないのでは、ないないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは	の就労意向を含めたままである。	○②事前 記でく	で で し Red Red Red Red Red Red Red Red	だおりでなおりて	たでなかった原因> は実施できなかった原因> はな事態でも 現に	on た	検討(拡充も含む	・必要性の理像の理像では、	内容 「下であった原因> 策について なかった いった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
の要性     参加・協働のH夫     環境への配慮     効率性     3・現	評価項目 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? はあるかの必要性はあるか? はあるか? は適切か? は適切か? 事業費削減の工夫をして は適切か?	子ども子宮子 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	応業 Pで体 お pi m x y y y y y y y y y y y y y y y y y y	に伴い実施で は	た市民 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	「評価を(平成25年9月)のでで、「では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	結果、母親の今後にはは補助金交付が必ずのためには補助金交付が必ずのためにはは補助金交付が必ずのないのでは、のよいのでは、のかは、のかは、のかは、のかは、のかは、のかは、のかは、のかは、のかは、のか	の就労意向を含めたままである。	○②事前 記でく	で で し Red Red Red Red Red Red Red Red	だおりでなおりて	たでなかった原因> は実施できなかった原因> はな音のなかった のではなかった のではなかった のではなかった のではなかった のではなかった のではないでは のではは、 のではは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、	on た	検討(拡充も含む を	・必要性の理像の理像では、	内容 「下であった原因> 策について なかった いった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
(1)     (2)     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性     (3)       (3)     (3)	評価項目 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? はあるかの必要性はあるか? はあるか? は適切か? は適切か? 事業費削減の工夫をして は適切か?	子ども子宮子 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	応業 Pで体 お pi m x y y y y y y y y y y y y y y y y y y	に伴い実施で に	た市民 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	「評価を(平成25年9月)のでで、「では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	結果、母親の今後にはは補助金交付が必ずのためには補助金交付が必ずのためにはは補助金交付が必ずのないのでは、のよいのでは、のかは、のかは、のかは、のかは、のかは、のかは、のかは、のかは、のかは、のか	の就労意向を含めたままである。	○②事前 記でく	で で し Red Red Red Red Red Red Red Red	だおりでなおりて	たでなかった原因> は実施できなかった原因> はな音のなかった のではなかった のではなかった のではなかった のではなかった のではなかった のではないでは のではは、 のではは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、	on た	検討(拡充も含む を	・必要性の理像の理像では、	内容 「下であった原因> 策について なかった いった原因>	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

## 事務事業評価表(令和 3年度)

事業	コード	592		į	課コード	1703		会計種別	一般会計			予算	すの種類	■政策	■経常	□なし
1. 3	事業の概要 (PLAN)															
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	①事業名	基本事業	保育内容の	充実				実施計画~	<b>、</b> の	● 有 ○無		②部課名	ユビ±±	部・保育課	
		③事業主体	個別事業 ●市	私立幼稚園					位置づけ	サー 口我招		□湖北	□新木	口布佐	■全市	
		⑤事業期間	Фп	しての他	令和 2	2年度 ~		,	④対象地区 ⑥担当職員数			4 人			0.82 人)	
(1)事業	概要	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費		52	23, 439 千円			当該(開始)	年度 (当 初)		61,749 千円			7,298 千円)	
			施策			重点プロジェクト			甘木計画物	(変更後)		千円			千円)	
		⑧施策の位置づけ	コード		33103	への位置づけ	重点4		基本計画地計画への位置	置づけ	●有  ○無		部門別計画へ 位置づけ		) 子ども総合計画	・健康福祉総合
(2)目的	ı	施策目的 · 展開方向	まえながら	、保育サー	ビスの質の向上を	や学童保育室など計画的に整備する を図ります。また、保育園が有する					園の運営支援として名	<b>ト種補助金を</b>	交付する。			
		נייו נלנותו אוו	1. 私立幼	椎園等補助	金は、幼児教育の	に支える体制を整備します。 D振興及び充実に資するため、学校					金の交付予定時期					
			繕費補助、	協会運営費	補助等を交付する				当該年度	〇施設型	稚園等補助金:令和 3 給付費:毎月支給を予	定。				
(3)事業	内容	内容	認定こども	園や幼稚園	に対し施設型給付					: 概算	市特定教育・保育施設で令和3年6月に交付	予定、令和	4年5月に精算	を予定。		
			定こども園	<ul><li>幼稚園事</li></ul>	業者)における通	世保育事業者補助金は、学校法人か 通常保育事業、障害児保育事業、延	延長保育事業等の健	全な運営を図る	5	私立幼稚	付金を活用して新型= 園等補助金、施設型約	計費の支給	、我孫子市特定	教育・保育	想定值	i 100
			ため、我孫	子市特定教	育・保育施設及で	<b>『特定地域型保育事業者補助金交付</b> 	付要綱に基づき補助:	金を交付する。	活動結果指		特定地域型保育事業者	が 補助金の交	付率		単位 % 実績値	
	日標(期待する成果)	私立幼稚園等補助	金、施設型給	付費、我孫		₹(期待する成果) 呆育施設及び特定地域型保育事業者	者補助金を適正に交	けする	指標種類直接	-	園等補助金、施設型約	指標 合付費、我孫	子市特定教育・	クタセシュ	単位 (5)現況値 % 100	(6)目標値
	:年度 	私立幼稚園等補助	金、施設型給	付費、我孫	子市特定教育・伊	<sup>保育施設及び特定地域型保育事業者</sup>	者補助金を適正に交 <sup>ん</sup>	付する	直接		域型保育事業者補助金 園等補助金、施設型約			金額/申請	% 100	100
	1 + +	私立幼稚園等補助	金、施設型給	付費、我孫	子市特定教育・伊	保育施設及び特定地域型保育事業者	者補助金を適正に交	付する	直接	私立幼稚	域型保育事業者補助金 園等補助金、施設型約	付費、我孫	子市特定教育・	:金額/申請 保育施設及	%	100
											域型保育事業者補助金	<u>会の交付率(</u>	適正に交付した 	:金額/申請	~	100
(7)事業	実施上の課題と対応					<b>,</b>			代替案検	討	○有 ●無					
		政	令和 2年	F度	A # ( 7 m )	Th.:	令和 3年度	(-m) +m	± (~ m) ™:		令和 4年度	A ## ( T F	7) 76/1		令和 5年度	A# (T.III)
		策 会計年度任用期	内 容	分	金額(千円)	政 策: 内容 : 会計年度任用職員人件費3人	予算額	7.691	額(千円) 政策	内 会計年度任用職員	容 人件費3人分	金額(千F	策:	内 皮任用職員人	* *	金額(千円) 7,700
		幼稚園システム	4保守点検業務		792 14, 895	幼稚園システム保守点検業務 幼稚園システム設定業務委託	<b>孫委託</b>	792 244	幺	加・人はバネス 加稚園システム保 ム立幼稚園等補助	守点検業務委託		804 幼稚園	システム保守 対象等補助金	点検業務委託	804 14, 476
		施設型給付費施設型給付費	(保育)		121, 934 408, 608	私立幼稚園等補助金 施設型給付費(保育)(補助		16, 790 55, 907	旅	西設型給付費 (保	章)(補助対象) 育)(補助対象)	155, 431,	907 施設型	給付費(保育  給付費(教育	) (補助対象)	216, 907 457, 911
		施設宝和内員 特定教育保育店 *:≪認定子ども図	<b>拖設等保育事業</b>		34, 314	施設型給付費(教育)(補助 施設型給付費(教育)(補助 特定教育保育施設等保育事業	<b>対象</b> ) 4	31, 611 40, 384	牛		等保育事業者補助金		384 特定教		保育事業者補助金	48, 084
	実施内容	*: 私立幼稚園等 *: 施設型給付費	甫助金	, <i>,</i> ,	2, 257 68, 314	(補助対象)		132	- ≪	〈認定こども園 仏立幼稚園等補助		,	100	1/13/		
(8)施行	·事項 費用	* 施設型給付費	(保育)	****	45, 043	* : 幼稚園ンステム設定業務委託   【1号補正】   新型コロナウイルス感染拡大		132	* h	西設型給付費 (保	育)(補助対象)	61,	000			
		* 特定教育保育加 【9月補正】 * 特定教育保育加			5, 784	新空コロデリイルス燃業拡入   子ども・子育て支援交付金分  *:延長分 定員20~59 幼稚園	}	600	* #		育)(補助対象) 等保育事業者補助金		700			
		↑ 特定教育体育》	也以守休日尹才	5日 州 切 亚	2, 300	* 延長分 定員19以下 幼稚園		300		(附別対象)						
	予算(決算)額		h 計		712, 420	合 計	6	54, 451			計	745.	977	合	計	745, 882
	国庫支出金	補助率		41 % 36 %	231, 299 173, 250	補助率	33 % 2	37, 903 82, 153		助率	33 % 33 %	271, 204.	973 補助率	Р	33 % 33 %	271, 975 204, 606
(9) 財源	<del>起信</del>	充当率		0 %	307, 871	110 - 2 1	0 %	0		当率	0 %	269.	0 充当率		0 %	269, 301
	その他の財源 換算人数(人)	□特会 □受	益 口基金 口	その他	0 0.87	□特会 □受益 □基金 □そ		0 0.82		□特会 □受益	□基金 □その他			会 口受益 口	基金 □その他	0.87
(10)人	正融昌人从弗				7, 569			7, 298					743			7, 743
事業費(=	臨時職員賃金額 事算(決算)額+正職員人件費)				0 719, 989		6	0 61. 749				753,	0			753, 625
(11)単			7, 199. 89千	円/%	710,000	6, 617. 49 <b>千</b> F		01,710				700,				700, 020
2 1	=	^														
۷. ۶	事業の評価 (DO+CHECK	)														
۷. ۹	事業の評価 (DO+CHECK 評価項目	)			事前	「評価				事後	注 評 価(評価結果)	に応じ、改善	案検討(拡充も	,含む) )		改善検討
					造性や自主性、社	±会性をはぐくむ教育を進めるため	め幼児教育の充実が:		)①事前確認で <i>0</i> )②事前確認で <i>0</i>			に応じ、改善	案検討(拡充も	,含む) )		改善検討
		少子化といわれる			造性や自主性、社	±会性をはぐくむ教育を進めるため	め幼児教育の充実が	С	②事前確認での	)想定どおり )想定どおりでな		に応じ、改善	案検討(拡充も	,含む) )		改善検討 〇要 〇不要
	評価項目 事業が今必要である理由・	少子化といわれる ている。そこで、	私立幼稚園の	運営を支援	造性や自主性、ネ をすることが求め	仕会性をはぐくむ教育を進めるため かられている。	め幼児教育の充実が:	<: <:	②事前確認での 想定どおりとし	D想定どおり D想定どおりでな た理由/想定どお	かった おりでなかった原因>					O要
F	評価項目 事業が今必要である理由・	少子化といわれる ている。そこで、 ●①民間企業、N (理由) □法令等	私立幼稚園の NPO、市民団 で市が実施す	運営を支援 団体等では写 ることが定	造性や自主性、社をすることが求め	±会性をはぐくむ教育を進めるため	め幼児教育の充実が	<: <:	②事前確認での 想定どおりとし 3①民間企業、N 3②市が主導で通	の想定どおりの想定どおりでなた理由/想定どおりでなた理由/想定どおりでなた理由/想定どおりでなる。	かった 6りでなかった原因> 等では実施できなかっ 性がなかった		案検討(拡充も		理由>	O要
(1)	評価項目 事業が今必要である理由・	少子化といわれる ている。そこで、 ●①民間企業、N (理由) □法令等	私立幼稚園の NPO、市民団で市が実施す 体が市しかな	運営を支援 団体等では写 ることが定	造性や自主性、社をすることが求め	仕会性をはぐくむ教育を進めるため かられている。	め幼児教育の充実が	<: <:	②事前確認での 想定どおりとし ①①民間企業、N 3②市が主導で必 の促進された	D想定どおりでなりを理由/想定どおりでなた理由/想定どおりでないます。 た理由/想定ども NPO、市民団体 進めなければ実効 になったことで市	かった おりでなかった原因> 等では実施できなかっ 性がなかった 民へ普及が一層				理由>	O要
(1) 必 要	評価項目 事業が今必要である理由・	少子化といわれる ている。そこで、 ●①民間企業、N (理由) □法令等 ■提供主 □その他 ○②自治体である	私立幼稚園の NPO、市民団で市が実施す 体が市しかな る市が推進すへ	運営を支援	造性や自主性、そをすることが求め をすることが求め 関節できない められている	仕会性をはぐくむ教育を進めるため かられている。	め幼児教育の充実が	<: 	②事前確認での 想定どおりとし ③①民間企業、N ③②市が主導で必 促進され援が延 1④市のようを表ができる。 1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・1・	想定どおりの想定どおりでなた理由/想定どおりでなた理由/想定どおりでなたければ実効なったことで市を関係をある。	かった おりでなかった原因> 等では実施できなかった 性がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した				理由>	○要 ○不要
(1) 必 要	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は	少子化といわれる ている。そこで、  ●①民間企業、「 (理由) □法令等 ■提供  ○②自治体である (理由) □市が実	私立幼稚園の NPOの 下ではかずすででは なすででは お導でで提供せる もででしまする。 もでは、 はでは、	運営を支援	造性や自主性、そをすることが求め をすることが求め 関節できない められている	社会性をはぐくむ教育を進めるため かられている。	め幼児教育の充実が:	C	②事前確認での 想定どおりとし 1①民間企業、 1②市が主導で近 13市が先導役と 促進された 14年の支援が政 136サービス水の 136サービスの 107その他	● 想定どおりの想定とおりでなける。 大理由/想定とおりでなける。 市民団体がなければ実で市なったことで市を、 である。 大学では、 できる。 からない はいまいます。 しょう はいまいまいまいまいまいまいまいまいまいまいまいまいまいまいまいまいまいまいま	かった おりでなかった原因> 等では実施できなかった 性がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した				理由>	○要
(1) 必 要	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか?	少子化といわれる ている。そこで、  ●①民間企業、N (理由) □ 提供主 □ そのも  ○②自治体である (理由) □ 市が実 □ 市が実 □ 市が実	私立幼稚園の 下で体が市しいまでは、 下で体が市が推進の世界で進機性によるでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	運営を支援	達性や自主性、ネをすることが求め をすることが求め 実施できない められている 効性が得られる	社会性をはぐくむ教育を進めるため かられている。	め幼児教育の充実が	C	②事前確認での 想定どおりとし ①①民間企業、N ②ではこうでは ②ではこうででである。 「②ではこうでは ではこうでである。 「②ではこうでは ではこうでは、 「②ではこうでは、 「③でサービスの3	想定どおりの想定どおりでなた理由/想定どおりでなた理由/想定どおりでなたければ実効なったことで市を関係をある。	かった おりでなかった原因> 等では実施できなかった 性がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した				理由>	○要 ○不要
(1) 必 要	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか?	少子化といわれる ている。そこで、  ●①民間企業、N (理由) □ 提供主 □ そのも  ○②自治体である (理由) □ 市が実 □ 市が実 □ 市が実	私立幼稚園の N P O 、 市民 下市が市しかな る事が推進のよるする では提記ことに ではなる。 ないました。 はいました。 ないました。 はいまた。 はいまた。	運営を支援 目体等となるい いきでよにに 政策・・ とことる より 政策・・	造性や自主性、そをすることが求め をすることが求め を施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	社会性をはぐくむ教育を進めるため かられている。		C	②事前確認での 想定どおりとし 1①民間企業、近 1②市が主導でと 促進された 13・市が長海役と (促進さ程が改 13・サービスへの 13・サービスへの 10・サービスへの 20・サービスへの その他の内容〉	想定どおりの想定どおりでなた理由/想定どおりでなた理由/想定どおりでないのでは、PPO、市民団体ものなったことで市場でなった。 な策・施策の目標をが確保された。 な定供給基盤が確	かった おりでなかった原因> 等では実施できなかっ 性がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した		施の具体的な内	1容・必要性の		○要 ○不要
(1) 必 要	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか?	少子化といわれる ている。そこで、  ●①民間企業、ト (理由) □提供主 □日本の他  ○②自治体である (理由) □市が実 □市が実 □干のの他	私立幼稚園の N P O 、 市 を 下 市 が 市 し か な す こ す を 事 施 ・ 提供 証 こ と に 変 か が る こ る で き れ に 優 図 ら れ も 協 優	運営を支援  個体等とがはまた。 はないいできたよには、政策とことは、政策・・ の内容	造性や自主性、そをすることが求め をすることが求め を施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	社会性をはぐくむ教育を進めるため かられている。		C	②事前確認での 想定どおりとし 1①民間企業、73 1②市が生導でと 促進されたが 1③中の支スの5 1⑤サービスの5 1⑦その他 その他の内容>	想定どおりの想定どおりでなた理由/想定どおりでなた理由/想定どおりでないのでは、PPO、市民団体ものなったことで市場でなった。 な策・施策の目標をが確保された。 な定供給基盤が確	かった おりでなかった原因> 等では実施できなかっ 性がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 保された	った	施の具体的な内	1容・必要性の		○要 ○不要
(1) 必要性(2)	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	少子化といわれる ている。そこで、  ●①民間企業、「 (理由) □ は法保等 ■ は でかる (理由) □ 市がに □ 中市がに □ 中市がです。 □ での他  ○②事業実施時 ○②事業実施時	私立幼稚園のの Pで体 のでは、実し にでは、ましまでは、 では、ましまでは、 では、ましまでは、 では、ましまでは、 では、ましまでは、 では、ましまでは、 では、ましまでは、 では、ましまでは、 では、ましまでは、 では、ましまでは、 では、ましまでは、 では、ましまでは、 では、ましまでは、 では、ましまでは、 では、ましまでは、ましまでは、 のの参考には、ましまでは、 のの参考には、ましまでは、 では、ましまでは、ましまでは、 のの参考には、ましまでは、ましまでは、 では、ましま	運営を支援 日本 では では では では でい でい かい いっこう とに とい 政 容 「	造性や自主性、そをすることが求め をすることが求め を施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	社会性をはぐくむ教育を進めるため かられている。		C	②事前確認での 想定どおりとし 1①民間企業、73 1②市が生導でと 促進されたが 1③中の支スの5 1⑤サービスの5 1⑦その他 その他の内容>	想定どおりの想定とおりでなた理由/想定とおりでなた理由/想定とおりでないた。 IPO、市民団体数になったことでは、 を受けれたといる。 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を可して、	かった おりでなかった原因> 等では実施できなかっ 性がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 保された	oた <市実 O①iii O②ii	施の具体的な内 参加 当初期待した以 当初期待したとと	・協働の程度 上		○要 ○不要
(1) 必要性(2)	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	少子化といわれる ている。そこで、  ●①民間企業、「等 (理由) □ に法令等主 □ に である (理由) □ に 市が実 □ に である (理由) □ に である (理由) □ に である □ である ○ ②自治体である ○ ② 自治体である ○ ③ 自治体である ○ ③ 自治体である ○ ③ 自治体である ○ ③ 自治体である □ □ 下 記 が に す に す い ま い ま い ま い ま い ま い ま い ま い ま い ま い	私立幼稚園の P 市が市市市市市で進程の 下寒しかがなる。 下で体がが推め供証こる がほこる。 参 氏民の多と 本にこれない。 参 のかと は 個 画画画連携	運営 は	造性や自主性、そをすることが求め をすることが求め を施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	社会性をはぐくむ教育を進めるため かられている。		C	②事前確認での 想定どおりとし 1①民間企業、73 1②市が生導でと 促進されたが 1③中の支スの5 1⑤サービスの5 1⑦その他 その他の内容>	想定どおりの想定とおりでなた理由/想定とおりでなた理由/想定とおりでないた。 IPO、市民団体数になったことでは、 を受けれたといる。 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を可して、	かった おりでなかった原因> 等では実施できなかっ 性がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 保された	のかた   <市実 〇① ii 〇② ii 〇③ ii	施の具体的な内 参加 当初期待した以 当初期待したと 当初の期待以下	- 協働の程度 上 おり		○要 ○不要 ○要 ○不要
(1) (1) 必要性 (2) 参加·協働の	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	少子化といわれる ている。そこで、 ●①民間企業、「等 ■位法会共 (理由) □位本 であ主 日本 であま 日本 である。 (理由) □市が に 日本 であま 日本 である。 「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	私立幼稚園の P 市が市市市市市で進程の 下寒しかがなる。 下で体がが推め供証こる がほこる。 参 氏民の多と 本にこれない。 参 のかと は 個 画画画連携	運営 は	造性や自主性、そをすることが求め をすることが求め を施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	社会性をはぐくむ教育を進めるため かられている。		C	②事前確認での 想定どおりとし 1①民間企業、73 1②市が生導でと 促進されたが 1③中の支スの5 1⑤サービスの5 1⑦その他 その他の内容>	想定どおりの想定とおりでなた理由/想定とおりでなた理由/想定とおりでないた。 IPO、市民団体数になったことでは、 を受けれたといる。 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を可して、	かった おりでなかった原因> 等では実施できなかっ 性がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 保された	のかた   <市実 〇① ii 〇② ii 〇③ ii	施の具体的な内 参加 当初期待した以 当初期待したと 当初の期待以下	- 協働の程度 上 おり	・内容	○要 ○不要 ○要 ○不要
(1) 必要性(2)	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	少子化といわれる ている。そこで、 ●①民間企業へ等 ・ (理由) □位は法保の他 ・ (理由) □位は でかる ・ (理由) □位は でかる ・ (理由) □位は でかる ・ でがる ・ できないがる ・ でがる ・ ではないがる ・ でがる ・ でがる ・ でがる ・ できないがる ・ でがる ・ でがる ・ でがる ・ でがる ・ でがる ・ ではながる ・ でがる ・ できないがる ・ でがる ・ でが	私立幼稚園のの トで体 トで体 ・実し ・実し ・変に ・変に ・変に ・変に ・変に ・変に ・では ・では ・では ・では ・では ・では ・では ・では	運営 は	造性や自主性、そをすることが求め をすることが求め を施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	社会性をはぐくむ教育を進めるため かられている。		C	②事前確認での 想定どおりとし 1①民間企業、73 1②市が生導でと 促進されたが 1③中の支スの5 1⑤サービスの5 1⑦その他 その他の内容>	想定どおりの想定とおりでなた理由/想定とおりでなた理由/想定とおりでないた。 IPO、市民団体数になったことでは、 を受けれたといる。 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を可して、	かった おりでなかった原因> 等では実施できなかっ 性がなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 保された	のかた   <市実 〇① ii 〇② ii 〇③ ii	施の具体的な内 参加 当初期待した以 当初期待したと 当初の期待以下	- 協働の程度 上 おり	・内容	○要 ○不要 ○要 ○不要
(1) (1) 必要性 (2) 参加・協働の	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	少子化といわれる。 ている。そこで、 ●①民間 □ 民間 □ 是間 □ 是間 □ 是提 他の □ 日 □ 日 □ 日 □ 日 □ 日 □ 日 □ 日 □ 日 □ 日 □	私立幼稚園のの トで体 トで体 ・実し ・実し ・変に ・変に ・変に ・変に ・変に ・変に ・では ・では ・では ・では ・では ・では ・では ・では	運 間体等と を支援 は定 ありまり (また) から (また) から (また) から (なん) から (な	造性や自主性、そをすることが求め をすることが求め を施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	社会性をはぐくむ教育を進めるため かられている。	的な内容	C	②事前確認での想定という。 想定どおりとし  1①民間企業、では 1②市が生導役と (促進され接がは 1③のサービスの 1②その他 その他の内容 実施した参加	想定どおりの想定とおりでなた理由/想定とおりでなた理由/想定とおりでないた。 IPO、市民団体数になったことでは、 を受けれたといる。 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を対しては、 を可して、	かった おりでなかった原因> 等では実施できなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 保された な内容(又は今後、 合にはその内容)	のかた   <市実 〇① ii 〇② ii 〇③ ii	施の具体的な内 参加 当初期待した以 当初期待したと 当初の期待以下	- 協働の程度 上 おり	・内容 以下であった原因:	○要 ○不要 ○要 ○不要
(1) 必要性 参加・協働の工夫	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性は あるか? (市実施の必要性)	少子化といわれる、	私立幼稚園のの P 市が市が進程をはいます。 下で体がする。 ではいまする。 本ではいまする。 本ではいまする。 本ではいまする。 参のでは、 をしていまする。 をしていまする。 をしていまする。 をしていまする。 をしていまする。 をしていまする。 をしていまする。 をしていまする。 をしていまする。 をしていまする。 をしていまする。 をしていまする。 をしていまする。 をしていまする。 にこここでありで事ます。 にこここでありています。 にいまれる。 にいまする。 にいまする。 にいまする。 にいまする。 にいまする。 にいまする。 にいまする。 にいまりまする。 にいまる。 にいまする。 にいまする。 にいまする。 にいまする。 にいまする。 にいまる。 にいまなる。 にいまる。 にいまなる。 にいまなる。 にいまなる。 にいまなる。 にいまなる。 にいまなる。 にいまなる。 にいまなる。 にいまなる。 にいまなる。 にいまなる。 にな。 になる。 になる。 になる。 になる。 になる。 になる。 になる。 になる。 になる。 になる。 にな	運 間体等と を支援 は定 ありまり (また) から (また) から (また) から (なん) から (な	造性や自主性、そをすることが求め をすることが求め を施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	社会性をはぐくむ教育を進めるため かられている。	的な内容	C	②事前確認での想定という。 想定どおりとし  1①民間企業、では 1②市が生導役と (促進され接がは 1③のサービスの 1②その他 その他の内容 実施した参加	想定どおりの想定とおりでなた理由/想定とおりでなた理由/想定とおりでなた。 RPO、市民団体対ななたに、とのでは、をでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	かった おりでなかった原因> 等では実施できなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 保された な内容(又は今後、 合にはその内容)	のた <市実 〇①計 〇②計 <期待	参加期待した以下 当初初期待したと下 にた以上となっ	・協働の程度上おり	・内容 以下であった原因:	○要 ○不要 ○要 ○不要
(1)       必要性       参加・協働の工夫       環	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	少子化といわれる ている。そこで、 ●①民間□量には接供の他 の②自治□□は中□□を法決性のでが支が・□□を表す。 □□を法決性のでが支が・□□を表す。 □□では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	私立立幼稚園の P 市が市 で体 お導施ス援図 P 市が市 が進るすられ を表し、 進るすられ がまい。 がすられ がは供証こる がののの参いと実 にここれで にいいい。 個 画画画連施 ししてて は、	運 留体等と を支援 は定 る とこと より 内内 りょうりし ている のりょう りゅうしん いから とこと かから からり りゅうしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん か	造性や自主性、そをすることが求め をすることが求め を施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	社会性をはぐくむ教育を進めるため かられている。	的な内容	C	②事前確認での想定という。 想定どおりとし  1①民間企業、では 1②市が生導役と (促進され接がは 1③のサービスの 1②その他 その他の内容 実施した参加	想定どおりの想定とおりでなた理由/想定とおりでなた理由/想定とおりでなた。 RPO、市民団体対ななたに、とのでは、をでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	かった おりでなかった原因> 等では実施できなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 保された な内容(又は今後、 合にはその内容)	O①ま O②ま O②ま O②数 <期待	施の具体的な体 参加 当初期待したと 当当初期の期待したと した以上となっ 退定どおりでな	・協働の程度上おりかた理由/期待環境への配慮かった	・内容 以下であった原因:	○要 ○不要 ○
(1)       必要性       参加・協働の工夫       環	評価項目 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	少子化といわれる、	私立立幼稚園の P 市が市 で体 お導施ス援図 P 市が市 が進るすられ を表し、 進るすられ がまい。 がすられ がは供証こる がののの参いと実 にここれで にいいい。 個 画画画連施 ししてて は、	運 留体等と を支援 は定 る とこと より 内内 りょうりし ている のりょう りゅうしん いから とこと かから からり りゅうしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん か	造性や自主性、そをすることが求め をすることが求め を施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	社会性をはぐくむ教育を進めるため かられている。	的な内容	C	②事前確認での想定という。 想定どおりとし  1①民間企業、では 1②市が生導役と (促進され接がは 1③のサービスの 1②その他 その他の内容 実施した参加	想定どおりの想定とおりでなた理由/想定とおりでなた理由/想定とおりでなた。 RPO、市民団体対ななたに、とのでは、をでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	かった おりでなかった原因> 等では実施できなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 保された な内容(又は今後、 合にはその内容)	O①ま O②ま O②ま O②数 <期待	参加期待した以下 当初初期待したと下 にた以上となっ	・協働の程度上おりかた理由/期待環境への配慮かった	・内容 以下であった原因:	○要 ○不要 ○要 ○不要
必要性       参加・協働の工夫       環境         ボニ(材)       環境	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	少子化といわれる、 ●①民間 □ 本 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	私 Pで体 る 導施ス援図 中で は で で で で で で で で で で で で で で で で で	運 留体等と を支援 は定 る とこと より 内内 りょうりし ている のりょう りゅうしん いから とこと かから からり りゅうしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん か	造性や自主性、そをすることが求め をすることが求め を施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	社会性をはぐくむ教育を進めるため かられている。	的な内容	C	②事前確認での想定という。 想定どおりとし  1①民間企業、では 1②市が生導役と (促進され接がは 1③のサービスの 1②その他 その他の内容 実施した参加	想定どおりの想定とおりでなた理由/想定とおりでなた理由/想定とおりでなた。 RPO、市民団体対ななたに、とのでは、をでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	かった おりでなかった原因> 等では実施できなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 保された な内容(又は今後、 合にはその内容)	O①ま O②ま O②ま O②数 <期待	施の具体的な体 参加 当初期待したと 当当初期の期待したと した以上となっ 退定どおりでな	・協働の程度上おりかた理由/期待環境への配慮かった	・内容 以下であった原因:	○要 ○不要 ○ 要 ○ ○ 不要 ○ ○ 要
(1)       必要性       参加・協働の工夫         環       ・       ・	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	少子化といわれる、 ●①民間□■に	私 Nで体 お導施ス援図 にここれです。 するするれに 機 有権を 配 いいよ に にここれです いっと は 協 画画画連施 してい 貢献 してて 貢献 してて 貢献 してて 貢献 して い は 体 で まる と に して で まる と に は は な に して で また に に たい に また に して で また に して で また に して で また に して で また に に たい に また に に たい に また に に たい に に たい に に に たい に に に たい に に に たい に に に に	運	造性や自主性、そをすることが求め をすることが求め を施できない められている 効性が得られる 、良質で安定した	社会性をはぐくむ教育を進めるため かられている。	内容	C	②事前確認での 想定どおりとし 10、民間企業、で近 12、市が先導れたでは、 13、保施さ支援、スルの 15、サービスルの 16、サービスルの その他の内容 を加・協働	想定どおりでなる。	かった おりでなかった原因> 等では実施できなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 保された な内容(又は今後、 合にはその内容)	の① (本)	施の具体的な体 参加 当初期待したと 当当初期の期待したと した以上となっ 退定どおりでな	・協働の程度上おりかた理由/期待環境への配慮かった	・内容 以下であった原因:	○要 ○不要 ○
必要性       参加・協働の工夫       環境への配慮	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 大しているか? 制づくり)  意に配慮して事業を進めて	少子化といわれる、 ●①民間 □ 本 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	私 Pで体 る 導施ス援図 中で は で で で で で で で で で で で で で で で で で	運 間体	造性や自主性、未をすることが求め をすることが求め をあられている 効性が得られる。 、施策の目標の	社会性をはぐくむ教育を進めるため かられている。	内容		②事前確認での 想定どおりとし 10、民間企業、で近 12、市が先導れたでは、 13、保施さ支援、スルの 15、サービスルの 16、サービスルの その他の内容 を加・協働	想定どおりの想定とおりの想定という。  RE P O 、	かった おりでなかった原因> 等では実施できなかった 性の実現に貢献した 保された (又は今後、 合にはその内容) な内容	つた <市実 〇①計 〇②計 <期待 〇①オ <想定	施の具体的な体 参加 当初期待したと 当当初期の期待けしたと した以上となっ 退定どおりでな	・協働の程度上おりかた理由/期待環境への配慮かった	・内容 以下であった原因:	○要 ○不要 ○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮	評価項目 事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) この参加や市民との協働を 大しているか? 制づくり)	少子化といわれる、 ●①民間□■に	私 Nで体 お導施ス援図 にここれです。 するするれに 機 有権を 配 いいよ に にここれです いっと は 協 画画画連施 してい 貢献 してて 貢献 してて 貢献 してて 貢献 して い は 体 で まる と に して で まる と に は は な に して で また に に たい に また に して で また に して で また に して で また に して で また に に たい に また に に たい に また に に たい に に たい に に に たい に に に たい に に に たい に に に に	運	造性や自主性、未をすることが求め をすることが求め をすることが求め 対した。 対した。 対した。 はできない。 がは、 はできない。 がない。 がない。 はできない。 とできない。 はできない。 もでもない。 はできない。 もでもない。 はできない。 もでもない。 もでもな。 もでもな。 もでもな。 はでもな。 はでもな。 もな。 もでもな。 もでも。 もでも	社会性をはぐくむ教育を進めるため かられている。	か内容		②事前確認での 想定 どおりとし 11①民間企業、で3 12②市が生導れている。 保証の支援ススの3 16》サービビルの内容 < 東施した・協働	想定どおりでなる。  REMAND をおります。  EMAND をおります。  REMAND をおります。  REMAND をおります。  REMAND をお	かった おりでなかった原因> 等では実施できなかった 民へ普及が一層 の実現に貢献した 保された な内容 (又は今後、 合にはその内容) な内容	のた <市実 O① (1) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	施の具体的な体 参加 当初期待したと 当当初期の期待けしたと した以上となっ 退定どおりでな	・協働の程度 上おり た理由/期待 環境への配慮 かった。	・内容 以下であった原因:	○要 ○不要 ○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 大しているか? 制づくり)  意に配慮して事業を進めて	少子化といわれる、 ●①民間 □ ■ □ ○ ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ③ ● □ ○ ② ② ③ ● □ ○ ② ② ③ ● □ ○ ② ② ○ ② ○ ② ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	私立	運 個体 高い いきとこる より 内内 リリリリ いいきとこる より 内内 リリリリ いいきとこる より 内内 リリリリ いいき とこる より 南	造性や自主性、未をすることが求め をすることが求め をすることが求め 対した。 対した。 対した。 はできない。 がは、 はできない。 がない。 がない。 はできない。 とできない。 はできない。 もでもない。 はできない。 もでもない。 はできない。 もでもない。 もでもな。 もでもな。 もでもな。 はでもな。 はでもな。 もな。 もでもな。 もでも。 もでも	社会性をはぐくむ教育を進めるため かられている。	か内容		②事前確認での 想定どおりとし 11①民間企業、で3 (2)であたい。 12②市が生導化とは (2)であた。 13・13・13・14・15・15・15・15・15・15・15・15・15・15・15・15・15・	想定どおりの想定とおりのをはない。  RPO、市民団体対象をはない。  REのでは、  Eのでは、 REのでは、 REのでは、 REのでは、  REのでは、 REのでは、 REのでは、 REのでは、 REのでは、 REのでは、 REのでは、 REのでは、 REのでは、 REのでは、 REのでは、 REのでは、 REのでは、 REのでは、 REのでは、 REのでは、 REので	かった おりでなかった原因> 等では実施できなかった 関本の 関本の 関本の は実施できなかった 関本の 関本の ではまがなかった 関本の ではまがった では、 では、 では、 では、 では、 では、 での内容 では、 での内容 では、 での内容 では、 での内容 では、 での内容	のた <市実  O(1)計 O(2) O(3)  <期待  O(2)  <規  で また  こ また  で また	施の具体的な体 参加期待 当当初期期期期 当当 したた以 なっ は ととどおりりでなかっ を 達成となっった原	・協働の程度上おりかった理由/期待であった原因>	・内容以下であった原因	○ 要要 ○ ○ ○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性       参加・協働の工夫       環境への配慮	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 大しているか? 制づくり)  意に配慮して事業を進めて	少子化といわれる、 ●①民間□■□ □ ○ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	私立立分のでは、「おりでは、「ない」では、「ないい」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ないい」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ないい」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ないい」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ないい」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ないい」では、「ない、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない	運 間体 で と に と で と に と で と に と で と に と で と に と で と に と で と に と で と に 改 策 容 の りりり い い き と に さ な 策 (%) ■ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	適性や自主性、未 ををすることが求え ををすることが求え にない。 一〇窓現況に のを観り値値と比較で でといる。 ●「のでは、 のの対対では、 のが	社会性をはぐくむ教育を進めるため かられている。	か内容	の差) と	②事前確認での 想定 どおりとし 11① 民間企業、で3 12②市が先導れた 12②市が先導れた 12③市が先導れた 13③の 保 13⑤サービス 13⑥サービス 13⑥サービス 16⑥サービス 150・サービル・ 18億 16 16 17 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	想定どおりの想定とおりのをおりでなった理由/想定とおりでなった理由/想定とおりでなった理由/想定とおりでなった理由/想定との、はたいでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	かった おりでなかった原因> 等では実施できなかった 関へ・ では実施できなかった 関へ・ の実現に す献した 保された な内容 (又は今後、 合にはその内容) な内容  ○①目標標値を  <目標を達成し  ○①概々を  ○②概々を  ○○②概々を  ○○②概々を  ○○②による ○○②による ○○②による ○○○ではる ○○○○ではる ○○○ではる ○○○ではる ○○○ではる ○○○ではる ○○○ではる ○○○ではる ○○○ではる ○○○ではる ○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○○ではる ○○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○○ではる ○○○○○ではる ○○○○○ではる ○○○○○○○○ではる ○○○○○○○○○○	のた < 市実	参加期待(した)としたという。 とどおりでなかった原産成ととなった原の(の)事前	・協働の程度 上おり た理由/期待 環境への配慮 かった 因	・内容 以下であった原因	○ 要要 ○ ○ ○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効	事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)   民の参加や市民との協働を 大しているか? 制づくり)	少子化といわれる、 ●①民間 □ ■では ※ 等 注 (で ) (理由) □ 「体市 市が一 で ) で は提供の 他	私 Pで体 る 導施ス援図 で	運	造性や自主性、未をしませ、表をしませ、表をしませ、表をしませ、表をしませ、表をしませ、表をしませ、表をしませ、またののは、またのは、また	社会性をはぐくむ教育を進めるため かられている。	が 内容 クタイプ クタイプ クタイプ クタイプ クタイプ クタイプ クタイプ クタイプ	の差) と	②事前確認での 想定どおりとし 11①民間企業、で3 (2)であたい。 12②市が生導化とは (2)であた。 13・13・13・14・15・15・15・15・15・15・15・15・15・15・15・15・15・	想定どおりの想定とおりのをおりのをおりのでは、	かった おりでなかった原因> 等では実施できなかった 関へ・ では実施できなかった 関へ・ の実現に す献した 保された な内容 (又は今後、 合にはその内容) な内容  ○①目標標値を  <目標を達成し  ○①概々を  ○②概々を  ○○②概々を  ○○②概々を  ○○②による ○○②による ○○②による ○○○ではる ○○○○ではる ○○○ではる ○○○ではる ○○○ではる ○○○ではる ○○○ではる ○○○ではる ○○○ではる ○○○ではる ○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○○ではる ○○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○○ではる ○○○○○ではる ○○○○○ではる ○○○○○○○○ではる ○○○○○○○○○○	のた < 市実	施の具体的な体 参加 当初期待したた下 当当もした以上となっ は定どおりでなかっ でなかっ でなかっ でなかっ でなかっ	・協働の程度 上おり た理由/期待 環境への配慮 かった 因  事業費定どおり のの  あわれ	・内容 以下であった原因	○ 要要 ○ ○ 不要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率       (1)     (2)	事業が今必要である理由・ 背景は?(事業の必要性)  市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 大しているか? 制づくり)  意に配慮して事業を進めて	少子化といわれる、 ●①民間 □ ■ □ ○ ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②	私立立分のでは、「おりでは、「ない」では、「ないい」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ないい」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ないい」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ないい」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ないい」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ないい」では、「ない、「ない」では、「ない」では、「ない」では、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない、「ない	運 個体 で と で と に と で か らりょり い か で よ に で か らりょり い の 内 写 写 写 写 り り し に し の の の の の の の の の の の の の の の の の	適性や自主性、表をすることが求め ををすることが求め ををすることが求め 対した。 でもないいる 対した。 でもないいる。 がは、 でもない。 のの目標のの はできない。 ののは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	社会性をはぐくむ教育を進めるため かられている。	が 内容 クタイプ クタイプ クタイプ クタイプ クタイプ クタイプ クタイプ クタイプ	の差) と 実	②事前確認での 想定 どおりとし 11① 民間企業、で3 12②市が先導れた 12②市が先導れた 12③市が先導れた 13③の 保 13⑤サービス 13⑥サービス 13⑥サービス 16⑥サービス 150・サービル・ 18億 16 16 17 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	想定どおりの想定とおりのをおりでなった理由/想定とおりでなった理由/想定とおりでなった理由/想定とおりでなった理由/想定との、はたいでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	かった おりでなかった原因> 等では実施できなかった 関へ・ では実施できなかった 関へ・ の実現に す献した 保された な内容 (又は今後、 合にはその内容) な内容  ○①目標標値を  <目標を達成し  ○①概々を  ○②概々を  ○○②概々を  ○○②概々を  ○○②による ○○②による ○○②による ○○○ではる ○○○○ではる ○○○ではる ○○○ではる ○○○ではる ○○○ではる ○○○ではる ○○○ではる ○○○ではる ○○○ではる ○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○○ではる ○○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○○ではる ○○○○○ではる ○○○○○ではる ○○○○○○○○ではる ○○○○○○○○○○	のた < 市実	施の具体的な体 参加 当初期待したた下 当当もした以上となっ は定どおりでなかっ でなかっ でなかっ でなかっ でなかっ	・協働の程度 上おり た理由/期待 環境への配慮 かった 因	・内容 以下であった原因	○ 要要 ○ ○ 要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効	事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 大しているか? 制づくり)  倉に配慮して事業を進めて  自標設定は適切か?  事業費削減の工夫をして	少子化といわれる、 ●① ① 目	私立 か	運 個体 で と で と に と で か らりょり い か で よ に で か らりょり い の 内 写 写 写 写 り り し に し の の の の の の の の の の の の の の の の の	道性性、表をしている。	社会性をはぐくむ教育を進めるため かられている。	が 内容 クタイプ クタイプ クタイプ クタイプ クタイプ クタイプ クタイプ クタイプ	の差) と 実	②事前確認での想定がおりとし  1①民間企業、では、10回にはは、10回には、10回にはは、10回にはははは、10回にはははははははははははははははははははははははははははははははははははは	想定どおりの想定とおりのをおりでなった理由/想定とおりでなった理由/想定とおりでなった理由/想定とおりでなった理由/想定との、はたいでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	かった おりでなかった原因> 等では実施できなかった 関へ・ では実施できなかった 関へ・ の実現に す献した 保された な内容 (又は今後、 合にはその内容) な内容  ○①目標標値を  <目標を達成し  ○①概々を  ○②概々を  ○○②概々を  ○○②概々を  ○○②による ○○②による ○○②による ○○○ではる ○○○○ではる ○○○ではる ○○○ではる ○○○ではる ○○○ではる ○○○ではる ○○○ではる ○○○ではる ○○○ではる ○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○○ではる ○○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○ではる ○○○○○ではる ○○○○○ではる ○○○○○ではる ○○○○○○○○ではる ○○○○○○○○○○	のた < 市実	施の具体的な体 参加 当初期待したた下 当当もした以上となっ は定どおりでなかっ でなかっ でなかっ でなかっ でなかっ	・協働の程度 上おり た理由/期待 環境への配慮 かった 因  事業費定どおり のの  あわれ	・内容 以下であった原因	○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率       (1)     (2)	事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  民の参加や市民との協働を 大しているか? 制づくり)  倉に配慮して事業を進めて  自標設定は適切か?  事業費削減の工夫をして	少子化といわれる、 ●① ① 目	私立立幼稚園の	運	道性性、表をしている。	全会性をはぐくむ教育を進めるためかられている。	の 内容 ク	の差) と 実	②事前確認 りとし 11①民間企業に対して 12②市が生海は 12②市が生海は 12③市が生海は 12③市が生海は 13③保 12③市が生海は 13③保 12⑤サービ 12⑥サーベー 12⑥サーベー 13⑥サーベー 13⑥サー 13	想定どおりの想定とおりでなった。	かった おりでなかった原因> 等では実施できなかった 民へ	oた < 市実 O(2) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	施の具体的などをおります。 本語 はいました はいました はいました はいました はいました はいました はいました はいました はいました はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいま	・協働の程度 ・上おり ・上おり ・大理由  「環境への配慮 かった  因  事の想定  とびできる。  「ののののののののののののののののののののののののののののののののののの	・内容 以下であった原因 対策について でなかった かった原因>	○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       (1)     (2)	評価項目 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  ここの参加や市民との協働を大しているか? 制づくり)  意に配慮して事業を進めて 自標設定は適切か?  目標はを実現する為に	少子化といわれる、 ●① ① 目	私立 か	運	遺性や自主性、未ををすることが求るという。 はいい はいい はいい はいい はいい はいい はいい はいい はいい はい	社会性をはぐくむ教育を進めるため かられている。	が内容 クタイプ で	の差) と 実	②事前確認 の	想定どおりの想定とおりのをおりでなった理由/想定とおりでなった理由/想定とおりでなった理由/想定とおりでなった理由/想定との、はたいでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	かった おりでなかった原因> 等では実施できなかった 性の実現に貢献した 保された 保された な内容 (又は今後、 合にはその内容) な内容 (目標値 値 未) く目標を達成し 〇(② 制定 おお定事業定) 〇(③ 制定 ままでます。) 〇(③ 制定 は よ)	つた   (本)   (**)	施の具体的などをおります。 本語 はいました はいました はいました はいました はいました はいました はいました はいました はいました はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいま	・協働の程度 ・上おり ・上おり ・大理由  「環境への配慮 かった  因  事の想定  とびできる。  「ののののののののののののののののののののののののののののののののののの	・内容 以下であった原因	○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       (1)     (2)	事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性)  市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  この参加や市民との協働を大しているか? 制づくり)  自標設定は適切か?  事業費削減の工夫をしているか?	少子化といわれる、 ●① ① 目	私立	運	連ををすることが求るとという。   ををすることが求るとという。   ををすることが求るという。   ををすることが求るという。   ないいる   のの   のの   のの   のの   のの   のの   のの	全会性をはぐくむ教育を進めるためかられている。	ク ク	の差) と 実	②事前確認 りとし 11①民間企業に対して 12②市が生海は 12②市が生海は 12③市が生海は 12③市が生海は 13③保 12③市が生海は 13③保 12⑤サービ 12⑥サーベー 12⑥サーベー 13⑥サーベー 13⑥サー 13	想定どおりの 想定どおりでな た理由 / 想定 どおりでな た理由 / 想定 とおりでな た理由 / 想定 とおりでな た理由 / 想定 で 目にない をはないでは、 をはないではないでは、 をはないではないではないでは、 をはないではないではないではないではないではないではないではないではないではないで	かった おりでなかった原因> 等では実施できなかった 性氏へ普及の実現に貢献した 保とされた (Qのの な内容 (Qのの (Qoo (	つた   (本)   (**)	施の具体的などをおります。 本語 はいました はいました はいました はいました はいました はいました はいました はいました はいました はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいま	・協働の程度 ・上おり ・上おり ・大理由  「環境への配慮 かった  因  事の想定  とびできる。  「ののののののののののののののののののののののののののののののののののの	・内容 以下であった原因 対策について でなかった かった原因>	○ 要要 ○ ○ 不要要 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働のH夫     環境への配慮     効率性       (2)     市工(材 環い (1)	評価項目 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  この参加やるか? 制づくり)  意に配慮して事業を進めて  自標設定は適切か?  目標はる事業費が高い。  目標はる事業費がある。	少子化といわれる。	私立	運	遺性や自主性、未をしている。   「他で自主性、表をしている。   「他ですることが求め、   「他ですることがない。   「他ですることがない。   「他ですることがない。   「他のでは、   「でもない。   「ののでは、   「のののでは、   「ののでは、   「ののでは	社会性をはぐくむ教育を進めるため かられている。	ク ク	の差) と 実	②事前確認 の	想定どおりの想定とおりでなった理由/想定とおりでなった理由/想定とおりでなった理由/想定とおりでなった。	かった おりでなかった原因> 等では実施できなかった 性氏へ普及の実現に貢献した 保とされた (Qのの な内容 (Qのの (Qoo (	つた   (本)   (**)	施の具体的などをおります。 本語 はいました はいました はいました はいました はいました はいました はいました はいました はいました はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいま	・協働の程度 ・上おり ・上おり ・大理由  「環境への配慮 かった  因  事の想定  とびできる。  「ののののののののののののののののののののののののののののののののののの	・内容 以下であった原因 対策について でなかった かった原因>	○ 要要       ○ ○ 不要要       ○ ○ ○ 要要       ○ ○ ○ ○ 要不要要       ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
必要性     参加・協働のH夫     環境への配慮     効率性       3.	評価項目 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)  この参加やるか? 制づくり)  意に配慮して事業を進めて 意に配慮して事業を進めて 自標設定は適切か?  目標値を実現する為に 投じる事業費はに?	少子化といわれる、 ●①民間 □ ■ □ ○ ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ③ ● □ ○ ② ② ③ ● □ ○ ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②	私	運	連作で自主性、末を 連作で自主とが求る 連作ですることがない。 一位では、本では、本では、本では、本では、本では、本では、本では、本では、本では、本	社会性をはぐくむ教育を進めるため かられている。	ク ク	の差) と 実	②事前確認 の	想定どおりの想定とおりでなった理由/想定とおりでなった理由/想定とおりでなった理由/想定とおりでなった。	かった おりでなかった原因> 等では実施できなかった 性氏へ普及の実現に貢献した 保とされた (Qのの な内容 (Qのの (Qoo (	つた   (本)   (**)	施の具体的などをおります。 本語 はいました はいました はいました はいました はいました はいました はいました はいました はいました はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいま	・協働の程度 ・上おり ・上おり ・大理由  「環境への配慮 かった  因  事の想定  とびできる。  「ののののののののののののののののののののののののののののののののののの	・内容 以下であった原因 対策について でなかった かった原因>	○要要       ○○不要       ○○○       ○○       ○○       ○○       ○○       ○○       ○○       ○○       ○○       ○○       ○○       ○○       ○○       ○○       ○○       ○○
必要性     参加・協働の工夫     環境への配慮     効率性       3.	評価項目 事業が今必要である理由・背景は?(事業の必要性) 市が実施する必要性はあるか? 成の参加やあか? またして事業を進めて 意に配慮して事業を進めて 自標設定は適切か? 自標を実費する適正か? 自提に得対費用)	少子化といわれる、 ●①民間 □ ■ □ ○ ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ③ ● □ ○ ② ② ③ ● □ ○ ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ② ②	私	運 個体 3 で 3 を 3 で 4 で 4 で 4 で 4 で 5 で 5 で 5 で 5 で 5 で 5	遺性性、表を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	社会性をはぐくむ教育を進めるため かられている。	かな内容 ク る目標値(と現況値) 「考負担 他 法 単位(シャ業費用単位/	の差) と 実	②事前確認 の	想定どおりの想定とおりでなった理由/想定とおりでなった理由/想定とおりでなった理由/想定とおりでなった。	かった おりでなかった原因> 等では実施できなかった 性民へ普及の で表現に できなかった に民へ の実現に の実現に できなかった に民へ では今後、 合には その内容  〇①2目標値値未  <目標を達成し  〇①2概定 a 想定 a 表定 表定 表定 表記	つた   (本)   (**)	施の具体的な体 参加期待待待待待 としたた以 なったたとい なった がった がった がった がった がった がった がった がった がった が	・協働の程度 ・上おり ・上おり ・大理由  「環境への配慮 かった  因  事の想定  とびできる。  「ののののののののののののののののののののののののののののののののののの	・内容 以下であった原因 対策について でなかった かった原因>	○ 要要       ○ ○ 不要要       ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

事業コード	1348		課コード	1703		会計種別	一般会計	+			予算の	種類	■政策	■経常	□なし
1. 事業の概要 (PLAN)															
	①事業名		て支援総合コーディネィ	í Þ			実施計画		0	有 ●無	2	部課名	子ども部	<ul><li>保育課</li></ul>	
	③事業主体		者支援事業 				位置づ (4)対象地区		□ □我孫子	口天王台	□湖北	□新木	□布佐	■全市	
(1)事業概要	⑤事業期間		平成10	6年度 ~			⑥担当職員				7 人	(換算人数		0.47 人)	
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費		0 千円			当該(開始	) 年度 📙	(変更後)	13	,322 千円 千円	(うち人件費		4,183 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策	33102	重点プロジェクト	1	重点 4	基本計画地	也区別		有 ●無	1	部門別計画への	(計画名)	子ども総合計画	• 健康福祉総合
	施策目的・	1-1-		への位置づけ 、るため、保育園・幼稚園・NF			計画への位		<ul><li>・地域での子</li></ul>	うて支援サービス 写			見を子育て中の	 の親の育児不安や	孤立化を防ぎ、
(2)目的	展開方向	子育て支援事業の	の充実、市民への啓発、	)連携を促進します。また、父親 子育てサークルなどによる自由	主的な活動の促進な	など、家庭で孤コ	立し		行う。	や楽しみを感じられ					
(3)事業内容	内 容	報提供及び、必要		コンシェルジュを配置し、教育・ テうと共に関係機関との連絡招詣 をを図る。		他の子育て支援の	当該年 執行計 当該年	度画度	ックの作成な。 ○保護者から ○「子育てコこ ○市民子育て	ージやメール配信、 どにより、子育です の相談者に対し、 f レシェルジュ便り」 ナークル・団体との を活用して新型コロ	支援情報の発信 情報を提供、即   を発行する。 の連絡、調整を	言に取り組み、予 か言及び関係機関 を行い、活動を3	子育て世帯に 関との連絡調 を援していく。	行き渡るようにす整等を行う。 。 想定値	-る。
(4)達成目標(期待する成果)			李成 日报	栗(期待する成果)			活動結果			te	標		単位	実績値	(6)目標値
当該年度	子育て支援サービ	ごス内容の情報提供		R (79) 19 7 'O 196.7K'			直接		相談件数	18	7/75		件		1,570
令和 4年度	子育て支援サービ	ごス内容の情報提供					直接		相談件数				件		1, 570
令和 5年度	子育て支援サービ	ごス内容の情報提供					直接		相談件数				件		1, 570
(7)事業実施上の課題と対応							代替案核	<b> 検討</b>	0	有●無					
		令和 2年度			令和 3年度			L	令	和 4年度			令	和 5年度	
	政策 101年	内容		東 内容		算額(千円) 決	來:		内 容		金額(千円)	政策	内名	· ·	金額(千円)
実施内容 (8)施行事項 費 用		度(子育で支援)1 度(事務補助職員) 品費)		パート会計年度(子育て支パート会計年度(事務補助 消耗品費 印刷製本費 通信服負担金 研修旅費 (全て補助対象) 【1号補正】 新型コロナウイルス感染拡 子ども・子育て支援交付金 消耗品費(2箇所)	職員) 2 人 「大防止事業	3, 256 4, 971 18 189 19 77 5 4			費 費 金	(文振) 1人 (東京) 2人	3, 256 4, 971 18 189 19 5 4	パート会言 消耗品費 印刷製本費 通信運搬費	十年度(事務 費 養	て支援) 1 人 補助職員) 2 人	3, 256 4, 971 18 189 19 5 4
予算(決算)額 国庫支出金 県支出金 起債	補助率 補助率 充当率	合 計 33 % 33 % 0 %	6 2,794		33 % 33 % 0 %	9, 139 3, 266 3, 066	神	補助率 補助率 充当率	合 핡	33 % 33 % 0 %	8, 462 2, 841 2, 841	補助率 補助率	合 計	33 % 33 % 0 %	8, 462 2, 841 2, 841
(9) 財源内訳 <u>起賃</u> 一般財源 その他の財源		□基金 □その他	2, 739			2, 807			口受益 口基金		2, 780 0	12-1	□受益 □基金		2, 780
(10) 人件費等			0. 47 4, 089			0. 47 4, 183					0. 47 4, 183		<u> </u>		0. 47 4, 183
鳴託 職員 報酬 額 臨時 職員 賃 金額			0			0					8, 384 0				0
事業費(予算(決算)額+正職員人件費 (11)単位費用 (事業費/活動結果指標)	<u>(</u>	7.91千円/件	12, 416	8. 49 <b>∓</b> F	 円/件	13, 322					12, 645				12, 645
2. 事業の評価 (D0+CHE)	CK)														
評価項目			事前	評 価					事 後 評	価(評価結果に	応じ、改善案権	検討(拡充も含む	C) )		改善検討
(1)事業が今必要である理由背景は?(事業の必要性)	の増大が背景にあ 数は転入してから り、地域の子育て	5る。本市において の日が浅く、近所/ で支援情報の提供を3 目談に応じることで、	実施した各種調査から。 に子育て中の仲間がいた 充実させることが必須で	育て家庭の孤立、地域社会の子育 5 我孫子市が例外ではないことだ ないことや身近に子どもの世話を である。 し、我孫子市内の施設や事業等を	がわかる。特に子i を頼める人がいない	育て世帯の半 い等の声があ	○①事前確認で ○②事前確認で <想定どおりとし	の想定ど	おりでなかっ						〇要 〇不要
必要性 (2) 市が実施する必要性(+)	○①民間企業、I (理由) □法令等	NPO、市民団体等 で市が実施すること 体が市しかない	等では実施できない とが定められている	<その他の内容>			□①民間企業、 □②市が主導で □③市が先導役 促進された □④市の支援が	進めなけ となった :	れば実効性がことで市民へ	普及が一層	た一<市実施の	の具体的な内容。	・必要性の理	由>	
性 (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	(理由) 口市が主 □市が実 サービ ■市が支	E施・提供すること∫ ごスが保証される Σ援することにより♪ 『図られる	である より実効性が得られる により、良質で安定し <i>†</i> 政策・施策の目標の	<その他の内容>		_	□⑤サービス水 □⑥サービスの □⑦その他 <その他の内容〉	安定供給		nt:					〇要 〇不要 ———
		参加・協働の内	<del></del> ]容		体的な内容	C \$1, pt. pt. 1			の具体的な内容 られる場合にに		000		弱働の程度・[	<del></del> 内容	
参加・ 市民の参加や市民との協働: 工夫しているか? (体制づくり) エ夫	〇②事業実施時 〇③管理・運営(		こいる	市民団体の自主的なサークルし、情報の収集を行うと共に							O②当初 O③当初	期待した以上 期待したとおり の期待以下 に以上となった野		下であった原因>	○要 ○不要
		配慮の視点		取組	む内容			実施し	た具体的な内容	\$ 			境への配慮		
環境 環境に配慮して事業を進めての 配配 慮	□ ④ 環項負何低》 ■ ⑤ その他	存している 識している 減に貢献している										どおり どおりでなかっ おりでなかった原			〇要〇不要
	<その他の内容> 該当なし	•													
	現況値(a)(件)	目標値(b)(件)		目標値の妥当性のチェック・事実に其づき数字している				を を は は は は は は は は は は は は は	<b>直成率(%)</b>	〇①目標値達成 〇②目標値未達					
(1)目標設定は適切か?	1, 137	1,570	■②現況値と比べ □③現況値との差			兄値の差) と	実績値(f)(件)		f/b×100)	<目標を達成した ○①想定事業費			き費の削減対策	*	〇要 〇不要
効 率 <sup>(2)</sup> 事業費削減の工夫をして いるか? 性	事業費(c)(千円) 13,322 事業費問	車業事制減額(4)	□ ①国・県助成制 □ ②現有体制での □ ③維持管理費の □ ④民間委託 <削減の内容>	対応 □⑥受症	F I 等民間資本の 益者負担 の他		実績値(g)(千円)	対導	事業費 (%) g/c)×100	○②概ね想定事 ○③想定事業費	業費以内	●## ○①事前の想 ○②事前の想 <想定どおり肖	定どおり  定どおりでク	なかった	〇要 〇不要
(3)目標値を実現する為に投じる事業費は適正か?(目標対費用)	11. 7:	目標値対事業費(e) 単位 9	位費用単位	計算プ ●①単年度の指標:目標値×費 ○②複数年度の指標:(目標値-	用単位/事業費	位/事業費	達実績値(h)		目標値(%) h/e)×100	〇①目標値以上 〇②目標値と同 〇③目標値以下	程度	 標値以上となった	≖理由/目標ſ	直以下であった原	因> 〇要 〇不要
3. 事後評価 ○現状どおり推進 ○拡打	○縮小	〇結合 〇休」	止 〇廃止 C	○事業手法見直し ○その他	也(事業完了など)										
	- Ould.1.		価コメント		- ( ) A / ( ) ( )					改善策	及び展開方向				
評						I									

<sup>張</sup> 式第3号					争務争	<b>莱評価表(</b> 令	i和 J	干及)								
事業コード		1950		課コード	1703	会	計種別	一般会計				予算の	)種類 ■	■政策	□経常	□なし
1. 事業の相	概要(PLAN)															
		①事業名	基本事業保育	育施設の充実				実施計画へ	の	_	有 〇無		2)部課名	マビナ如 .	<b>小</b> 李珊	
				北台保育園の再整備				位置づけ	t					子ども部・		
		③事業主体 ⑤事業期間	●市 (	○その他(	2年度 ~ 令和 4年度		)	④対象地区 ⑥担当職員数	ь	□我孫子	□天王台	■湖北 5 人	□新木  (換算人数	□布佐	0.34 人)	
(1)事業概要		⑦事業費	(1)	li TH				01==1		(当 初)	239, 3	80 千円	(うち人件費		3,026 千円)	
		(人件費含む)	総事業費		0 千円			当該(開始) 组	年度	(変更後)		千円	(うち人件費		千円)	•
		   ⑧施策の位置づけ	施策	33103	重点プロジェクト への位置づけ	重点 4		基本計画地図計画への位置		0	有  ●無		部門別計画への 位置づけ	(計画名)	我孫子市保育園等	<b>手整備計画</b>
		*************************************		を堅持するため、保育園	への位置 30   10   10   10   10   10   10   10	 るとともに、多様な保育=	一ズを踏			子どもが健やな	Nに育つ質の高い保i	育環境の整			<b>生する。</b>	
(2)目的		施策目的 · 展開方向	まえながら、作	保育サービスの質の向上	:を図ります。また、保育園が有す: :もに支える体制を整備します。				5							
				湖北台保育園園舎及びれ	つくわく広場の建物を当広場の敷地	内に園舎と広場の複合施設	として整			7月:準備工事 8月:仮設工事	≨(仮囲い)・わくね	つく広場解	<b>体</b> 工事			
			IM E AND TO	•				当該年度 執行計画	Ę	9月~10月日	- へば出る/ □旬:山留工事・周暦 □1月中旬:地業工業	囲擁壁工事				
(3) 事業内容		内 容						₹X11計凹		1 1 月下旬~	2月:基礎工事			·		
								当該年度		エ事の進歩率	<u></u> 大骨工事・屋根・外野	生・外部建	呉工争・内装工事		想定值	
								活動結果指						単位	実績値	
(4) 達成目標 (期	待する成果)	園舎等建替工事を	空アさせる	達成目	標(期待する成果)			指標種類		工事進捗率	指	標		単位		(6)目標(
当該年度				庭等整備を完成させる。				直接		工事進捗率				%	0	
令和 4年度								_						%		1
令和 5年度				体等の工事を完了させる				_		工事進捗率				%		1
(7) 事業実施上 <i>の</i>	の課題と対応	出園舎の解体内容	や園庭等の敷地の	の賃貸借料についてUF	Rと検討・協議が必要となる。			代替案検討	討	0	有  ●無		_			
			令和 2年度	<b>*</b>		令和 3年度					 □ 4年度				 □ 5年度	
		政策	内 容	金額(千円)	政 内 容	予算額(千円	) 決算額	頁(千円) ی		内 容	: :	金額(千円)	政	内 容		金額(千円
		* 新園舎等建替工	事設計業務委託	E料 19, 23						建替工事費(2		156, 56				
					* 新園舎等建替工事監理業務委 * 厨房備品購入		0	* 👼	含解体	等工事(駐車均		3, 52 92, 56				
					(債務負担行為設定R3~R4)			* 手	-数料(	、等工事監理業系 (建物登記・水道	直検査等)					
										品購入(債務負拮 √等備品購入費	旦行為設定R3~R4	4, 65	1			
(0) 佐仁市石	実施内容								壓搬費( ニ地賃借	(物品引越・厨原 計料	<b>亨備品移設</b> )					
(8) 施行事項	費用															
	77 Mr. (N. Mr.) 47			10.00		202.05						057.00				
	予算(決算)額 国庫支出金	補助率			0 補助率		0		助率	合 計	0 %		0 補助率	合 計	0 %	
(9) 財源内訳 -	具支出金 起債	補助率 充当率		% 15, 400	0 充当率	90 % 212, 70			助率 当率		0 % 90 %	229, 30			0 % 0 %	
(3) WI MKPY BK	一般財源 その他の財源	□特会 □受益	益 □基金 □その		0 □特会 □受益 ■基金 □	18,65 その他 5,00			□特会	: □受益 □基金	□その他	28, 00		□受益 □基金	☆ □その他	
(10) 人件費等	換算人数(人) 正職員人件費			0. 3: 3, 39:		0. 3 3, 02						0. 3 2, 84				
	嘱託職員報酬額 臨時職員賃金額			(			0						0			
事業費(予算(決算) (11) 単位費用	)額+正職員人件費)		000 047 11	22, 62		239, 38	0					260, 15	0			
	舌動結果指標) <b>評価 (DO+CHECK</b>	^	226. 24千円/	- % 	3, 989. 67千	円/ % 			_							
	西項目	<u> </u>		<b>*</b>	前 評 価		$\overline{}$			市 纵 証	価(評価結果に応	1。 小羊安	₩₩ /₩★+ <u>^</u> +	<b>3)</b> )		改善検言
птш		・待機児童ゼロ及	び質の高い保育理		™ ⊶ ™ は、保育園施設の整備は不可欠であ	る。ここ数年で、私立保育	園 0	①事前確認での	)想定ど			し、以古木		, ,		W = 1% i
(1)事業が今	今必要である理由・			の施設の充実がますます 、安全でより良い保育環	「求められている。 環境の整備が保護者からも強く求め	られている。	00	②事前確認での	)想定ど	ぎおりでなかった	5					〇要
背景は?	?(事業の必要性)	・耐震診断結果を	踏まえ、園舎の	建替えを行うことが不可	<b>J欠なものである。</b>		<想	見定どおりとした	た理由ノ	/想定どおりで	なかった原因>					〇不要
		O①民間企業、N	IPO、市民団体	*等では実施できない	<その他の内容>			①民間企業、N	IPO.	市民団体等で	は実施できなかった	<市実施	の具体的な内容・	必要性の理	由>	+
必			で市が実施する。 体が市しかない	ことが定められている						ければ実効性がた ことで市民へも						
要性 (2) 市が実施	5 b 7 N 7 H ( )	口その他						促進された ④市の支援が政	女策・施	<b>亜策の目標の実</b> 現	見に貢献した					
あるか?		●②自治体である (理由) ■市が主		である により実効性が得られる	<その他の内容>			⑤サービス水準	≛が確保							〇要 〇不要
(市実施)	の必要性)	口市が実施		とにより、良質で安定し				⑦その他 ・の他の内容>	172711							
		口市が支持		り政策・施策の目標の			``									
		口その他						宇施した参加	1 • 拉桶	の具体的な内容	₹(▽什会後					
		O①事業計画時に	参加・協働の	**	工夫の具体	な的な内容 				られる場合には		O① 34 2	参加・協の期待した以上	<b>働の程度・</b> 内	容	
参加		〇②事業実施時に	市民の参画有り	J								0②当社	刃期待したとおり			
<ul><li>市民の参加・</li></ul>	や市民との協働を るか?	〇③管理・運営に 〇④市民の自主的	な活動と連携し										刃の期待以下	B. A. 148 (4 )	F-X+ + F	O要
協働の工夫		○⑤市民と共同で ●⑥その他	手来を実施									<期待し   	た以上となった理	≝田∕期待以¯	┏じめつた原因>	〇不要
夫		<その他の内容>					$\dashv$									
		その他														
		□①自然環境を生	配慮の視点	ii.	取組む	闪容			実施し	た具体的な内容	ŧ	O①想知		竟への配慮		
環境		□①日然環境を主 □②生き物と共存 □③手賀沼を意識	すしている										とどおりでなかっ	<i>t</i> =		
境 環境に配慮 いるか?	して事業を進めて	□③于貝石を息調 □④環境負荷低減 ■⑤その他		5								<想定ど	おりでなかった原			— ○ 要 ○ 不要
配 慮		■⑤その他 <その他の内容>					_									○ 小安
		その他の内容>														
		現況値(a)(%)	目標値(b)(%		目標値の妥当性のチェッ	<i>р</i>		達成 	成状況		〇①目標値達成					
(1)目標設定	定は適切か?				ータ・事実に基づき設定している ベ実現性が乏しい値ではない		実	€績値(f)(%)		達成率(%) f/b×100)	○②目標値未達成		#1.4 · -			O要
		0	60	□③現況値との記	差が小さい値ではない 対象が有る場合、比較対象例におけ	+る目標値(と現況値の差).	۲				<目標を達成した野	≝出∕未達	双となつた原因>	=		〇不要
				同等の水準で		ニュニ(こうがにピックエ)		polys, A.E.	 拖状況		〇①想定事業費未	満	ملله, راجه	費の削減対策	ニついて	
		対策実施によ 事業費(c)(千円)	事業費削減額		制度活用 □⑤PF	I等民間資本の活用	<b>#</b>	美飛 請値(g)(千円)	対	事業費(%)	○①思定事業員本 ○②概ね想定事業 ○③想定事業費超	費以内	○①事前の想	定どおり		
効 (2) 事業費削	削減の工夫をして	239, 380	(千円) △216, 756	□②現有体制での □③維持管理費の				∠ IE √8/ ( 1 ∏ /	((	g/c) × 100	- シルルデ木貝担	~-	〇②事前の想			
率   <sup>(2)</sup> 事業費削   いるか? 性			△216, /56 ]減率(%)	□④民間委託 <削減の内容>			< 起	2過理由等>					<想定どおり肖	減できなかっ	った原因>	〇要 〇不要
II.																
		△95	58. 08													
(3)目標値を	を実現する為に		目標値対事業費	• •	計算方			達成	成状況 T 社	口标法 / * *	○①目標値以上 ○②目標値と同程		標値以上となった	理由/目標値	[以下であった原]	
	事業費は適正か?	0.03	-	単位 費用単位	●①単年度の指標:目標値×費用 ○②複数年度の指標:(目標値-F		<b>費</b>	実績値(h)		目標値(%) h/e)×100	〇③目標値以下					〇要 〇不要
、白「赤八」		0.00		% 10万円												
3. 事後評価																
○現状どおり	推進 〇拡充	○縮小(		休止 〇廃止	○事業手法見直し ○その他(	(事業完了など)					<b>小羊华</b> 亚	び展開方向	1			
			Ā	, IIM / -/ I							以古宋以	- µΣ π1/1] I <sup>P</sup>				
評																